

FUJIFILM

BL00005359-101

FUJINON LENS

XF500mmF5.6 R LM OIS WR

OWNER'S MANUAL

.....

日本語

ENGLISH

FRANÇAIS

DEUTSCH

ESPAÑOL

NEDERLANDS

SVENSKA

NORSK

SUOMI

РУССКИЙ

ITALIANO

DANSK

POLSKI

中文簡

中文繁體

한글

عربي

お取り扱いにご注意ください

ご使用前に必ずお読みください

安全上のご注意

本文は、レンズまたはレンズを取り付けたカメラを安全に取り扱うための注意内容です。

- ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになったあとは大切に保管してください。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や障害の程度を次の表示で説明しています。

 **警告** この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

 **注意** この表示の欄は「障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で説明しています。

 このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告



風呂、シャワー室での使用禁止

水をかけたり、水にぬらしたりしない。
火災・感電の原因になります。



分解禁止

分解や改造は絶対にしない。
火災・感電の原因になります。
また、異常動作を起こしてケガの原因になります。



接触禁止

落下などによって破損し、内部が露出したときは、露出部に手を触れない。
感電したり、破損部でケガをする原因になります。
• 感電やケガに注意して速やかにカメラの電池・バッテリーを取り出し、お買上げ店にご相談ください。



不安定な場所に置かない。
バランスがくずれて倒れたり落下したりして、ケガの原因になります。



レンズまたはカメラで直接太陽をみない。
失明や視力障害になる恐れがあります。

注意



油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多い場所に置かない。
火災・感電の原因になることがあります。



異常な高温になる場所に置かない。
窓を閉めきった自動車の中や、直射日光が当たる場所に置かないでください。
火災の原因になることがあります。



小さいお子様の手の届くところに置かない。
ケガの原因になることがあります。



濡れた手で触らない。
感電の原因になることがあります。

逆光撮影では、画角から太陽を十分にはずす。



太陽光がカメラ内部に直接入ることで、カメラ内で焦点を結び、火災ややけどの原因になることがあります。



使用しない時は、レンズにキャップをつけ、太陽光のあたらない場所に保管する。
太陽光が内部で焦点を結び、火災ややけどの原因になることがあります。



三脚にカメラやレンズを取り付けたまま移動しない。

転倒したり、ぶついたりしてケガの原因になることがあります。



カメラのグリップを握ったまま一気にカメラを回転させないでください。
手が三脚や三脚座にぶつかりケガの原因になることがあります。



カメラを操作する前に、三脚座リング固定ネジが目的（固定、回転）に応じ、しっかり締まっているか、十分ゆるめてあるかを確認してください。

ネジが中途半端に締まっているとカメラが急に動きケガの原因になることがあります。

本製品をご使用する前に

カメラ、レンズのファームウェアが古い場合は、レンズの性能が十分に発揮できないことや、機能の一部が制限される場合がありますので、カメラ、レンズのファームウェアは必ず最新版に更新してください。ご使用のファームウェアのバージョンの確認方法やアップデート方法は以下のホームページをご覧ください。

<https://fujifilm-x.com/ja-jp/support/download/firmware/>
パソコンをお持ちでない方は、カメラの使用説明書に記載のサポートセンターにお問い合わせください。

レンズのお手入れと取り扱い上のご注意

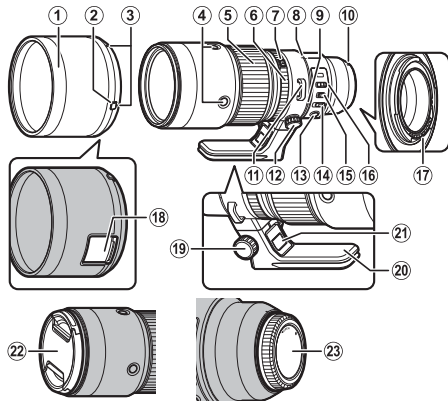
- ・レンズフードをレンズに装着した状態で、レンズフードだけを持たないでください。
- ・レンズ信号接点は汚さないようにご注意ください。
- ・レンズ・フィルターのガラス面の清掃はホコリを拭う程度にしてください。指紋がついたときは、レンズクロスやレンズペーパーに少量のレンズクリーナーを含ませて、レンズの中心から外周へ

渦巻状に、拭きムラ、拭き残りのないように注意して拭いてください。

- ・シンナーやベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。
- ・レンズをケースなどに入れるときは、必ずレンズフロントキャップとレンズリアキャップを取り付けてください。
- ・レンズ・フィルターを長期間使用しないときは、カビやサビを防ぐために、高温多湿のところを避けて保管してください。また、直射日光のあたるところ、ナフタリンや樟脳のあるところも避けてください。
- ・レンズを水に濡らすと、部品がサビつくなどして故障の原因となります。雨や水滴がついたときは、よく拭いて乾かしてください。
- ・ストーブの前など、高温になるところに置かないでください。極端に温度が高くなると、製品が変形することがあります。
- ・三脚やカメラの形状によっては、カメラのグリップを握った状態でカメラを回転した際、三脚や三脚座に手がぶつかることがありますのでご注意ください。

各部の名称

XF500mmF5.6 R LM OIS WR



①このレンズでは、防塵・防滴性能を向上させるため、マウント部にゴムリングを使用しています。ゴムリングは有償にて富士フィルム修理サービスセンターで交換できます。

- ① レンズフード
- ② フードロック解除ボタン
- ③ 取り付け指標
- ④ フォーカスコントロールボタン (4箇所)
- ⑤ フォーカスリング
- ⑥ 絞りリング
- ⑦ 絞りリングロック解除ボタン
- ⑧ 縦位置 / 横位置指標 (レンズ側)
- ⑨ 三脚座基準位置指標 (三脚座側)
- ⑩ 取り付け指標 (焦点距離)
- ⑪ ストラップ取り付け部
- ⑫ 三脚座リング固定ネジ
- ⑬ フォーカスプリセットボタン
- ⑭ フォーカスセレクトスイッチ
- ⑮ OIS スイッチ
- ⑯ 撮影距離範囲切り換えスイッチ
- ⑰ レンズ信号接点
- ⑱ PL フィルター操作窓
- ⑲ 三脚座固定ネジ
- ⑳ 三脚座
- ㉑ 三脚座取りはずしレバー
- ㉒ レンズフロントキャップ
- ㉓ レンズリアキャップ

付属品一覧

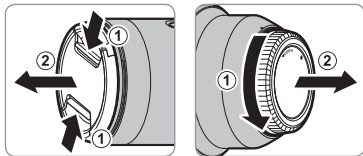
- ・ レンズフロントキャップ
- ・ レンズフード
- ・ レンズリアキャップ
- ・ レンズポーチ
- ・ ショルダーストラップ
- ・ 三脚座

カメラへの取り付け方

カメラへの取り付け方・取り外し方については、カメラの使用説明書をご覧ください。

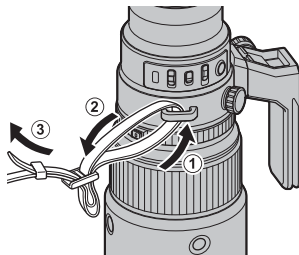
- ① 本製品は富士フィルム X マウント専用レンズです。G マウントやフィルムカメラの X マウントには装着できません。

レンズキャップの取り外し方



ストラップの取り付け方

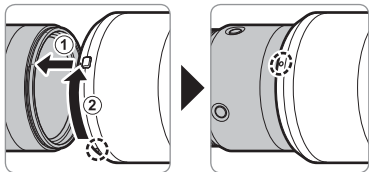
ストラップは、次のようにレンズのストラップ取り付け部（2箇所）に取り付けます。



- ① ストラップの取り付け方を間違えると、レンズが落下するおそれがありますので、しっかりと取り付けてください。
- ① レンズをカメラに取り付けたまま持ち運ぶときは、レンズのストラップを使用し、カメラのストラップは使用しないでください。

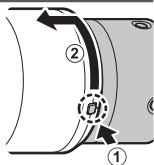
レンズフードの取り付け方

レンズフードを取り付けると、画像に悪影響を及ぼす光線をカットし、レンズ面の保護にも役立ちます。



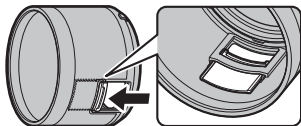
レンズフードの取り外し方

フードロック解除ボタンを押さえ、そのまま、反時計回りにフードを回転させて取り外してください。

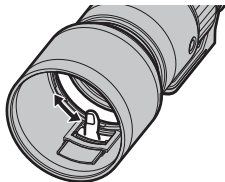


PL フィルターの使い方

レンズフードの PL フィルター操作窓を奥にスライドさせます。



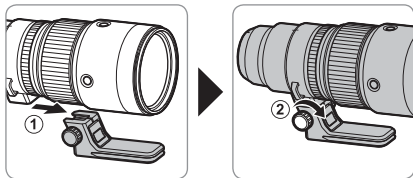
撮影時に PL フィルター操作窓から指を入れて、PL フィルターを操作できます。



① PL フィルター操作窓が動いて指が挟まれることがありますので、ご注意ください。

三脚座の取り付け方

レンズのリング部分を三脚座の奥まで押し込みます (①)。三脚座固定ネジを締めて固定します (②)。



① 三脚座の向きを間違えると正しく固定できません。
図の向きで取り付けてください。

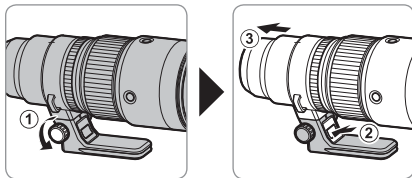
三脚座について

三脚座リング固定ネジをゆるめると、三脚に固定したまま縦位置と横位置の切り換えができます。

① カメラが不意に回転しないように三脚座リング固定ネジを確実に締めてください。

三脚座の取り外し方

三脚座固定ネジをゆるめ (①)、三脚座取りはずしレバーを押しながら (②)、レンズから三脚座を取り外します (③)。



撮影距離範囲切り換えスイッチの使い方

オートフォーカスの駆動範囲を選べます。

- **FULL**：被写体までの距離の全域でピント合わせを行います。
- **5m~∞**：被写体までの距離が5m以上の時に使用します。**FULL**の時よりもピントの合う速度が早くなります。



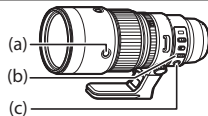
手ブレ補正

手ブレ補正機能を使用するときは、OISスイッチを**ON**の位置に合わせます。

- ◆ 手ブレ補正は、カメラ本体のメカニカルシャッター振動にも有効に機能しますので、三脚使用時でも手ブレ補正の使用をおすすめします。



フォーカスコントロールボタン、フォーカスセレクトスイッチ、フォーカスプリセットボタンの使い方



AF-LOCK (フォーカスロック)

- 1 フォーカスセレクトスイッチ (b) を **AF-L** に合わせます。
 - 2 フォーカスコントロールボタン (a) を押している間は、現在のフォーカス位置をロックします。
- ◆ フォーカスロックはカメラ側でも操作できます。

AF (AF 動作)

- 1 フォーカスセレクトスイッチ (b) を **AF** に合わせます。
- 2 フォーカスコントロールボタン (a) を押すと、カメラの AF-ON と同じ動作を行います。

PRESET（フォーカスプリセット）

① フォーカスプリセット位置の記憶

フォーカスプリセットボタン (c) を押すと、その時のピント位置をプリセット位置としてレンズ内に記憶します。

◆ フォーカスセレクトスイッチ (b) は、どの位置でも記憶します。

② フォーカスプリセット位置の読み出し

1 フォーカスセレクトスイッチ (b) を **PRESET** に合わせます。

2 フォーカスコントロールボタン (a) を押すと、記憶したフォーカスプリセット位置にレンズが移動します。

◆ それぞれの状態はカメラの液晶モニター（LCD）の表示で確認できます。

• 記憶 OK 時（緑点灯）



• 読み出し OK 時（緑点灯）



• 記憶・読み出しエラー時（赤点滅）



◆ カメラの電源を OFF にしたり、レンズをカメラから取り外したりしてもピント位置はレンズ内に記憶しています。

◆ **AF+MF** を **ON** に設定すると、シャッターボタンを半押ししていてもフォーカスコントロールボタンを押すと、記憶したフォーカス位置にレンズが移動します。

主な仕様

型式	XF500mmF5.6 R LM OIS WR
レンズ構成	14 群 21 枚 (ED レンズ 5 枚、スーパー ED レンズ 2 枚)
焦点距離	f=500 mm (35 mm 判換算 : 762 mm 相当)
画角	3.3°
最大口径比 (開放絞り)	F5.6
最小絞り	F22
絞り形式	
羽根枚数 :	9 枚 (円形絞り)
ステップ段差 :	1/3 ステップ (全 13 段)
最短撮影距離 (撮像素子面からの距離)	2.75 m
最大撮影倍率	0.2 倍
外形寸法 最大径×長さ (約) (先端よりマウント基準面まで)	φ 104.5 mm × 255.5 mm
質量 (約) (レンズキャップ・フード・三脚座含まず)	1335 g
フィルターサイズ	φ 95 mm

① 外観及び性能を改良するため、お断りなく一部変更する場合があります。

① 本レンズは、構造上の都合により距離指標が実際の距離と異なる場合があります。距離指標は、目安としてお使い下さい。

- ◆ 本モデルでは、フォーカスレンズ群をリニアモーターで駆動することで、高画質かつ高速・高精度なオートフォーカスを実現しています。リニアモーターは構造上、通電されていない時は、フォーカスレンズ群がフリーになるため、レンズ単体の状態や、カメラの電源を OFF したときや再生モードにしたときは、振ると音や振動が生じますが、品質・性能上は全く問題ありません。
- ◆ カメラ本体のメカニカルシャッター振動の影響による解像低下が気になる場合は、カメラのメニューで電子先幕シャッターもしくは電子シャッターに設定することをおすすめします。

For Your Safety

**Be sure to read these notes
before use**

Safety Notes

Thank you for your purchase of this product. For repair, inspection, and internal testing, contact your FUJIFILM dealer.

- Make sure that you use the lens correctly. Read these safety notes and the camera *Owner's Manual* carefully before use.
- After reading these safety notes, store them in a safe place.

About the Icons

The icons shown below are used in this document to indicate the severity of the injury or damage that can result if the information indicated by the icon is ignored and the product is used incorrectly as a result.

	WARNING	This icon indicates that death or serious injury can result if the information is ignored.
	CAUTION	This icon indicates that personal injury or material damage can result if the information is ignored.

The icons shown below are used to indicate the nature of the instructions which are to be observed.

	Triangular icons tell you that this information requires attention ("Important").
	Circular icons with a diagonal bar tell you that the action indicated is prohibited ("Prohibited").
	Filled circles with an exclamation mark indicate an action that must be performed ("Required").

	WARNING
 <i>Do not use in the bathroom or shower</i>	<u>Do not immerse in or expose to water.</u> Failure to observe this precaution can cause a fire or electric shock.
 <i>Do not disassemble</i>	<u>Do not disassemble.</u> Failure to observe this precaution can cause fire, electric shock, or injury due to product malfunction.
 <i>Do not touch internal parts</i>	<u>Should the case break open as the result of a fall or other accident, do not touch the exposed parts.</u> Failure to observe this precaution could result in electric shock or in injury from touching the damaged parts. Remove the camera battery immediately, taking care to avoid injury or electric shock, and take the product to the point of purchase for consultation.
	<u>Do not place on unstable surfaces.</u> The product may fall, causing injury.



WARNING



Do not view the sun through the lens or camera viewfinders. Failure to observe this precaution can cause permanent visual impairment.



CAUTION



Do not use or store in locations that are exposed to steam, or smoke or are very humid or extremely dusty. Failure to observe this precaution can cause fire or electric shock.



Do not leave in direct sunlight or in locations subject to very high temperatures, such as in a closed vehicle on a sunny day. Failure to observe this precaution can cause fire.



Keep out of the reach of small children. This product could cause injury in the hands of a child.



Do not handle with wet hands. Failure to observe this precaution can cause electric shock.



CAUTION



Keep the sun out of the frame when shooting backlit subjects. Sunlight focused into the camera when the sun is in or close to the frame can cause fire or burns.



When the product is not in use, replace the lens caps and store out of direct sunlight. Sunlight focused by the lens can cause fire or burns.



Do not carry the camera or lens while they are attached to a tripod. The product can fall or strike other objects, causing injury.



Do not rapidly rotate the camera while holding the grip. Your hand could strike the tripod or tripod collar foot, causing injury.



Before handling the camera, fully tighten or loosen the tripod collar ring-locking knob according to whether the camera will be used in a fixed orientation or rotated. If the knob is only partially tightened, the camera may move unexpectedly, causing injury.

For Customers in the U. S. A.

**Tested To Comply With FCC Standards
FOR HOME OR OFFICE USE**

FCC Statement: This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

CAUTION: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.



EN-2

ENGLISH

- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.
- You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void the user's authority to operate the equipment.

Notes on the Grant: To comply with Part 15 of the FCC Rules, this product must be used with a Fujifilm-specified ferrite-core A/V cable, USB cable, and DC supply cord.

For Customers in Canada

CAN ICES-003 (B)/NMB-003(B)

CAUTION: This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

IMPORTANT SAFETY INSTRUCTIONS

- Read these instructions.
- Keep these instructions.
- Heed all warnings.
- Follow all instructions.
- Do not use this apparatus near water (excluding waterproof products).
- Clean only with a dry cloth.
- Do not block any ventilation openings. Install in accordance with the manufacturer's instructions.

- Do not install near any heat sources such as radiators, heat registers, stoves, or other apparatus (including amplifiers) that produce heat.
- Protect the power cord from being walked on or pinched particularly at plugs, convenience receptacles, and the point where they exit from the apparatus.
- Only use attachments/accessories specified by the manufacturer.
- Unplug this apparatus during lightning storms or when unused for long periods of time.
- Refer all servicing to qualified service personnel. Servicing is required when the apparatus has been damaged in any way, such as power supply cord or plug is damaged, liquid has been spilled or objects have fallen into the apparatus, the apparatus has been exposed to rain or moisture, does not operate normally, or has been dropped.

Disposal of Electrical and Electronic Equipment in Private Households

In the European Union, Norway, Iceland and Liechtenstein: This symbol on the product, or in the manual and in the warranty, and/or on its packaging indicates that this product shall not be treated as household waste. Instead it should be taken to an applicable collection point for the recycling of electrical and electronic equipment.



By ensuring this product is disposed of correctly, you will help prevent potential negative consequences to the environment and human health, which could otherwise be caused by inappropriate waste handling of this product.

The recycling of materials will help to conserve natural resources. For more detailed information about recycling this product, please contact your local city office, your household waste disposal service or the shop where you purchased the product.

In Countries Outside the European Union, Norway, Iceland and Liechtenstein: If you wish to discard this product, including the batteries or accumulators, please contact your local authorities and ask for the correct way of disposal.

U.K. Importer:

FUJIFILM UK Ltd.

Fujifilm House, Whitbread Way, Bedford,
Bedfordshire, MK42 0ZE, United Kingdom

EU Importer:

FUJIFILM Germany GmbH

Balcke-Dürr-Allee 6, 40882 Ratingen, Germany

Australian RCM



Before Using This Product

The lens may not perform as expected and some features may not be available with outdated lens or camera firmware. Be sure to update the lens and camera firmware to the latest versions. Instructions on viewing firmware version information and updating firmware are available from the following website:

<https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/>

If you do not have access to a computer, support is available from the local distributor listed in the "FUJIFILM Worldwide Network" material provided with your camera.

Product Care

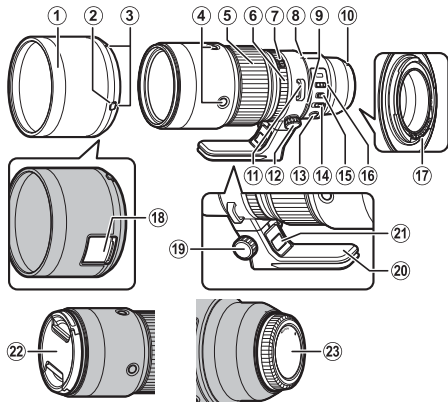
- When using a lens hood, do not pick up or hold the camera using only the hood.
- Keep the lens signal contacts clean.
- Use a blower to remove dust and lint from the

glass surfaces of the lens or filter. To remove smudges and fingerprints, apply a small amount of lens cleaner to a soft, clean cotton cloth or lens-cleaning tissue and clean from the center outwards using a circular motion, taking care not to leave smears or touch the glass with your fingers.

- Never use organic solvents such as paint thinner or benzene to clean the lens.
- Attach the front and rear caps when the lens is not in use.
- Store the lens and filter in cool, dry locations to prevent mold and rust. Do not store in direct sunlight or with naphtha or camphor moth balls.
- Keep the lens dry. Rusting can cause irreparable damage. Wipe off rain and water droplets.
- Leaving the lens in extremely hot locations could cause damage or warping.
- Note that depending on the positions of the camera and tripod, the hand holding the camera grip may contact the tripod or tripod collar foot when the camera is rotated.

Parts of the Lens

XF500mmF5.6 R LM OIS WR



- ① Lens hood
- ② Hood latch release
- ③ Mounting marks
- ④ Focus control button (×4)
- ⑤ Focus ring
- ⑥ Aperture ring
- ⑦ Aperture ring lock release
- ⑧ Orientation index (on lens)
- ⑨ Tripod collar reference index (on collar)
- ⑩ Mounting marks (focal length)
- ⑪ Strap eyelet
- ⑫ Tripod collar ring-locking knob
- ⑬ Focus preset button
- ⑭ Focus selector
- ⑮ O.I.S. switch
- ⑯ Focus range selector
- ⑰ Lens signal contacts
- ⑱ Filter access port
- ⑲ Tripod collar-locking knob
- ⑳ Tripod collar foot
- ㉑ Tripod collar release lever
- ㉒ Front lens cap
- ㉓ Rear lens cap

① The lens mount includes a rubber ring to ensure that the lens remains dust- and splash-proof. The ring can be replaced for a fee at any Fujifilm service center.

Supplied Accessories

- Front lens cap
- Rear lens cap
- Shoulder strap
- Lens hood
- Lens pouch
- Tripod Collar Foot

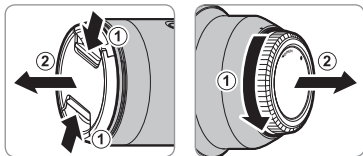
Attaching the Lens

See the camera manual for information on attaching and removing lenses.

- ① This product is for use exclusively with the FUJIFILM X mount. It is not compatible with the G mount or with X mount film cameras.

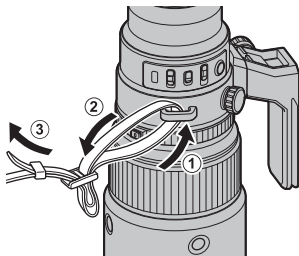
Removing the Caps

Remove the caps as shown.



Attaching the Shoulder Strap

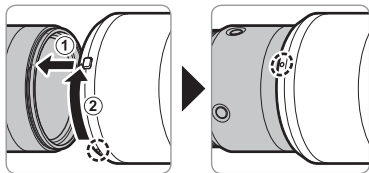
Attach the strap to the two strap eyelets as shown.



- ① To avoid dropping the lens, be sure the strap is correctly secured.
- ① Use the lens strap, not the camera strap, when carrying the camera with the lens attached.

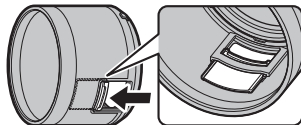
Attaching the Hood

When attached, lens hoods reduce glare and protect the front lens element.

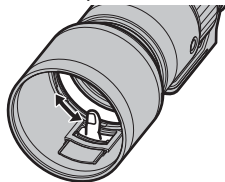


The Polarizing Filter

To access the polarizing filter, open the filter access port cover.



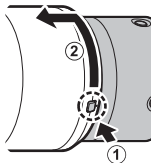
The filter can be rotated by inserting a finger through the access port.



① Note that the port cover could move and catch your finger.

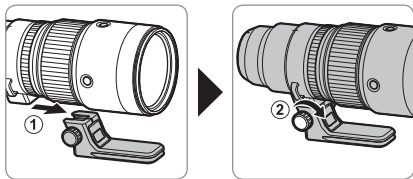
Removing the Hood

To remove the hood, press and hold the hood latch release while rotating the hood counterclockwise.



Attaching the Tripod Collar Foot

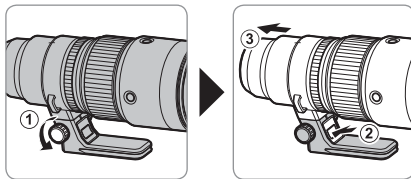
Slide the lens tripod collar ring fully into the tripod collar foot (①). Tighten the tripod collar-locking knob (②) to fasten it in place.



① The foot cannot be securely fastened if orientated incorrectly. Orient the foot as shown in the illustration.

Removing the Tripod Collar Foot

Loosen the tripod collar-locking knob (①) and keep the tripod collar release lever pressed (②) while sliding the tripod collar foot from the lens (③).



The Tripod Collar

To rotate the camera to take pictures in “tall” (portrait) or “wide” (landscape) orientation, loosen the tripod collar ring-locking knob.

① Tighten the tripod collar ring-locking knob to prevent the camera rotating unexpectedly.

The Focus Range Selector

Choose the focus range for autofocus.



- **FULL:** Focus on subjects at any distance.
- **5m-∞:** Focus on subjects at distances of 5 m or more. Focus is faster than when **FULL** is selected.

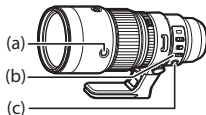
Optical Image Stabilization (OIS)

To use optical image stabilization, slide the O.I.S. switch to **ON**.



- ◆ Because image stabilization is also effective in reducing blur caused by the motion of the mechanical shutter, we recommend that you enable optical image stabilization even when using a tripod.

The Focus Control Buttons, Focus Selector, and Focus Preset Button



AF-LOCK (Focus Lock)

- 1** Slide the focus selector (b) to **AF-L**.
- 2** Press any of the focus control buttons (a) to lock focus at the current position.

◆ Focus can also be locked using camera controls.

Autofocus (AF-ON)

- 1** Slide the focus selector (b) to **AF**.
- 2** The focus control buttons (a) will now perform the same function as the camera AF-ON button.

PRESET (Focus Preset)

① Creating a Focus Preset

To save the current focus position in the lens as a focus preset, press the focus preset button (c).

- ◆ The focus distance can be saved with the focus selector (b) in any position.

② Recalling the Focus Preset

- 1** Slide the focus selector (b) to **PRESET**.
- 2** Press any focus control button (a) to restore the preset focus position.

- ◆ Status is shown in the camera LCD monitor.
 - Preset saved (green)

- Preset recalled (green)

- Preset save/load error (blinks red)



- ◆ The lens will store the preset focus distance even when the camera is off or the lens is removed from the camera.
- ◆ If **ON** is selected for **AF+MF**, pressing a focus control button will return the lens to the preset focus position even while the shutter button is pressed halfway.

Specifications

Type	XF500mmF5.6 R LM OIS WR
Lens construction	21 elements in 14 groups (5 ED elements, 2 super ED elements)
Focal length (35 mm format equivalent)	f=500 mm (762 mm)
Angle of view	3.3°
Max. aperture	f/5.6
Min. aperture	f/22
Aperture control	
Number of blades	9 (rounded diaphragm opening)
Stop size	1/3 EV (13 stops)
Minimum focus distance (measured from focal plane)	2.75 m
Max. magnification	0.2×
External dimensions: Diameter × Length* (approx.)	Ø104.5 × 255.5 mm
* distance from front of lens to lens mount flange	
Weight* (approx.)	1335 g
* excluding caps, hoods, and tripod collar feet	
Filter size	Ø95 mm

① Improvements may result in unannounced changes to specifications and appearance.

① Owing to how this lens is constructed, the "Distance indicator" displayed by the camera may in some cases differ from the actual focus distance. Use the "Distance indicator" as a guide only.

◆ This lens uses linear motors to ensure fast and accurate auto focus while maintaining the highest image quality. When the camera is turned off, the lens is disconnected from the camera body, or the playback feature is turned on, there may be an audible sound and slight physical vibration due to the linear motor's magnets being disengaged. This is perfectly normal and will not negatively affect image quality or lens performance.

◆ To reduce blurring due to vibration from the mechanical shutter, enable **E-FRONT CURTAIN SHUTTER** or **ELECTRONIC SHUTTER** in the camera menus.

Pour votre sécurité

Lisez attentivement ces remarques avant toute utilisation

Consignes de sécurité

Nous vous remercions d'avoir acheté ce produit. Pour le faire réparer, inspecter ou tester, contactez votre représentant FUJIFILM.

- Veillez à utiliser correctement votre objectif. Pour cela, lisez attentivement les consignes de sécurité suivantes ainsi que le *Manuel du propriétaire* avant de commencer à vous en servir.
- Après avoir lu ces consignes de sécurité, rangez-les dans un endroit sûr.

À propos des icônes

Les icônes illustrées ci-dessous sont utilisées dans ce document pour indiquer le degré de gravité des blessures ou dommages qui peuvent se produire si vous n'observez pas les informations indiquées par l'icône et donc utilisez ce produit de manière incorrecte.



Cette icône indique que le fait de ne pas observer les informations mentionnées peut entraîner la mort ou des blessures graves.



ATTENTION

Cette icône indique que le fait de ne pas observer les informations mentionnées peut provoquer des blessures ou endommager le matériel.

Les icônes illustrées ci-dessous sont utilisées pour indiquer la nature des instructions que vous devez observer.



Les icônes triangulaires vous indiquent que ces informations nécessitent votre attention (« Important »)



Les icônes circulaires barrées en diagonale vous informent que l'action indiquée est interdite (« Interdit »)



Les cercles pleins qui contiennent un point d'exclamation vous informent que l'action doit être réalisée (« Requis »).



AVERTISSEMENT



Ne l'utilisez pas dans une salle de bain ou une douche

Ne l'immergez pas et ne l'exposez à l'eau. Le non-respect de cette précaution peut provoquer un incendie ou une décharge électrique.



AVERTISSEMENT



Ne le démontez pas

Ne le démontez pas. Le non-respect de cette consigne peut provoquer un incendie, une décharge électrique ou des blessures par le mauvais fonctionnement du produit.



Ne touchez pas aux pièces intérieures

Dans le cas où le boîtier s'ouvrirait suite à une chute ou à un autre accident, ne touchez pas aux pièces mises à nu. Vous risquez sinon de recevoir une décharge électrique ou de vous blesser par la manipulation des pièces endommagées. Retirez immédiatement la batterie, en évitant de vous blesser ou de recevoir une décharge électrique, puis confiez le produit au revendeur d'origine pour le faire vérifier.



Ne le placez pas sur des surfaces instables. Il risque de tomber et de blesser quelqu'un.



AVERTISSEMENT



Ne regardez pas le soleil à travers l'objectif ou le viseur de l'appareil photo. Le non-respect de cette précaution pourrait entraîner une déficience visuelle permanente.



ATTENTION



Ne l'utilisez pas et ne le rangez pas dans des lieux exposés à la vapeur, à la fumée ou qui sont très humides ou poussiéreux. Le non-respect de cette consigne peut provoquer un incendie ou une décharge électrique.



Ne le laissez pas en plein soleil ou dans des endroits exposés à des températures très élevées, comme dans un véhicule fermé par grand soleil. Le non-respect de cette consigne peut provoquer un incendie.



Conservez-le hors de la portée des enfants en bas âge. Il peut provoquer des blessures s'il est laissé dans les mains d'un enfant.



ATTENTION



Ne le manipulez pas avec des mains mouillées. Vous risquez sinon de recevoir un choc électrique.



Lorsque vous photographiez un sujet à contre-jour, gardez le soleil à l'extérieur du cadre. Les rayons du soleil focalisés dans l'appareil photo lorsque le soleil est à l'intérieur ou près du cadre peuvent provoquer des feux ou des brûlures.



Remettez les bouchons en place et rangez-le à l'abri du soleil lorsque vous ne l'utilisez pas. Les rayons du soleil focalisés par l'objectif peuvent provoquer des feux ou des brûlures.



Ne transportez pas l'appareil photo ou l'objectif lorsqu'ils sont fixés sur un trépied. Ils peuvent tomber ou taper d'autres objets et blesser quelqu'un.



ATTENTION



Ne pas faire tourner rapidement l'appareil photo tout en maintenant la poignée. Votre main pourrait heurter le trépied ou le pied à collier de trépied et occasionner des blessures.



Avant de manipuler l'appareil photo, désérrez ou serrez à fond la molette de verrouillage de la bague du collier de trépied selon votre utilisation de l'appareil photo (pivotement ou orientation fixe). Si la molette n'est que partiellement serrée, l'appareil photo risque de bouger soudainement et de provoquer des blessures.

À l'attention des clients résidant aux États-Unis

Testé pour être en conformité avec les normes de la FCC POUR UNE UTILISATION RÉSIDENIELLE OU DE BUREAU

Réglementation de la FCC : Cet appareil est conforme à la Partie 15 de la réglementation de la FCC. Son fonctionnement est soumis aux deux conditions suivantes : (1) Cet appareil ne peut pas causer d'interférence dangereuse et (2) cet appareil doit accepter toute interférence reçue, y compris celle susceptible de provoquer un fonctionnement indésirable.

ATTENTION : Cet appareil a été testé et déclaré conforme aux normes d'un appareil numérique de Classe B, stipulées dans la Partie 15 de la réglementation de la FCC. Ces normes sont destinées à assurer une protection suffisante contre les interférences dangereuses dans le cadre d'une installation résidentielle. Cet appareil génère, utilise et peut émettre des fréquences radio et peut, s'il n'est pas installé et utilisé conformément aux instructions, être à l'origine d'interférences dans les communications radio. Néanmoins, il n'est pas possible de garantir que des interférences ne seront pas provoquées dans certaines installations particulières. Si cet appareil est effectivement à l'origine d'interférences nuisibles à la réception radio ou télévisuelle, ce qui peut être déterminé en éteignant et en allumant l'appareil, il est conseillé à l'utilisateur de remédier à cette situation en recourant à une ou plusieurs des mesures suivantes :

- Réorienter ou repositionner l'antenne de réception.
- Augmenter la distance entre l'appareil et le récepteur.
- Brancher l'appareil dans une prise appartenant à un circuit différent de celui sur lequel le récepteur est branché.
- Consulter le revendeur ou un technicien radio/télé qualifié pour obtenir de l'aide.
- Tout changement ou modification apporté à l'appareil

non approuvé expressément dans ce manuel pourrait annuler le droit d'utiliser cet appareil.

Remarques relatives à l'octroi d'autorisation : Pour être conforme à la Partie 15 de la réglementation de la FCC, ce produit doit être utilisé avec un câble A/V, un câble USB et un cordon d'alimentation CC avec tores de ferrite, tels que préconisés par Fujifilm.

À l'attention des clients résidant au Canada

CAN ICES-003 (B)/NMB-003(B)

ATTENTION : Cet appareil numérique de classe B est conforme à la norme canadienne ICES-003.

INSTRUCTIONS IMPORTANTES RELATIVES À LA SÉCURITÉ

- Veuillez lire ces instructions.
- Veuillez conserver ces instructions.
- Veuillez tenir compte de tous les avertissements.
- Veuillez suivre toutes les instructions.
- N'utilisez pas cet appareil à proximité d'eau (sauf si les produits sont étanches).
- Nettoyez-le uniquement avec un chiffon sec.
- Ne bloquez aucun des orifices d'aération. Installez cet appareil conformément aux instructions du fabricant.
- Ne l'installez pas à proximité de sources de chaleur telles que des radiateurs, des bouches de chaleur, des cuisinières ou d'autres appareils (y compris des amplificateurs) qui génèrent de la chaleur.
- Évitez de marcher ou de pincer le cordon d'alimentation, en particulier au niveau des fiches, des prises de courant et à l'endroit où ces éléments sortent de l'appareil.
- Utilisez uniquement les systèmes de fixation/accessoires préconisés par le fabricant.
- Débranchez cet appareil pendant les orages ou si vous ne l'utilisez pas pendant une période prolongée.
- Confiez toutes les opérations d'entretien à du person-

nel qualifié. L'entretien est requis lorsque l'appareil a été endommagé de quelque manière que ce soit, par exemple si le cordon d'alimentation ou la fiche est endommagé, si du liquide a été renversé sur l'appareil ou que des objets lui sont tombés dessus, s'il a été exposé à la pluie ou à l'humidité, s'il ne fonctionne pas normalement ou si vous l'avez fait tomber.

Élimination du matériel électrique et électronique chez les particuliers

Applicable à l'Union européenne, la Norvège, l'Islande et le Liechtenstein : Ce symbole sur le produit, ou dans le manuel et sur la garantie, et/ou sur son emballage, indique que l'appareil ne doit pas être traité comme un déchet ménager. Il doit être acheminé vers un point de collecte qui recycle le matériel électrique et électronique.



En vous assurant de la bonne élimination de ce produit, vous contribuerez à éviter des conséquences préjudiciables pour l'environnement et la santé de l'homme, qui peuvent être provoquées par l'élimination inappropriée de ce produit.

Le recyclage des matériaux contribuera à préserver les ressources naturelles. Pour obtenir plus d'informations sur le recyclage de ce produit, veuillez prendre contact avec votre mairie, la déchetterie la plus proche de votre domicile ou le magasin où vous l'avez acheté.

Applicable aux pays n'appartenant pas à l'Union européenne, la Norvège, l'Islande et le Liechtenstein : Si vous souhaitez jeter ce produit, y compris les piles ou les accumulateurs, veuillez prendre contact avec les autorités locales pour vous informer sur les moyens de retraitement existants.

Avant d'utiliser ce produit

L'objectif risque de ne pas fonctionner comme prévu et certaines fonctionnalités peuvent ne pas être disponibles avec un firmware de l'objectif ou de l'appareil photo obsolète. Veillez à mettre à jour le firmware de l'objectif et celui de l'appareil photo. Vous trouverez des instructions sur l'affichage des informations de la version des firmwares et sur leur mise à jour sur le site Internet suivant :

<https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/>

Si vous n'avez pas accès à un ordinateur, demandez de l'aide auprès du distributeur local indiqué dans le document « FUJIFILM Worldwide Network » fourni avec votre appareil photo.

Entretien

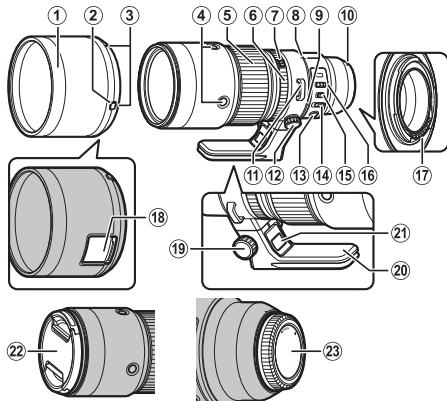
- Si l'objectif est équipé d'un pare-soleil, ne prenez pas, ni ne tenez l'appareil photo uniquement par ce pare-soleil.
- Veillez à ce que les contacts du signal de l'objectif restent propres.
- Utilisez une soufflette pour retirer la poussière et les peluches des surfaces en verre de l'objectif ou du filtre. Pour effacer les taches et les traces de doigt, ap-

pliquez un peu de nettoyant optique sur un chiffon doux et propre en coton ou une lingette de nettoyage d'objectif, et nettoyez avec un mouvement circulaire du centre vers l'extérieur, tout en prenant soin à ne pas laisser de marbrures, ni à toucher le verre avec vos doigts.

- N'utilisez jamais de solvants organiques comme un diluant à peinture ou du benzène pour nettoyer l'objectif.
- Remettez en place les bouchons avant et arrière lorsque vous n'utilisez pas l'objectif.
- Rangez l'objectif et le filtre dans des endroits frais et sec pour éviter la moisissure et la rouille. Ne le rangez pas à la lumière directe du soleil, ni avec de la naphthaline ou de l'antimite.
- Maintenez l'objectif au sec. La rouille peut provoquer des dommages irréparables. Essuyez toute goutte de pluie ou d'eau.
- Laisser l'objectif dans des endroits extrêmement chauds peut l'endommager ou le déformer.
- Veuillez remarquer qu'en fonction de la position de l'appareil photo et du trépied, la main maintenant la poignée de l'appareil photo peut entrer en contact avec le trépied ou le pied à collier de trépied lorsque l'appareil photo est tourné.

Descriptif de l'objectif

XF500mmF5.6 R LM OIS WR



- ① Pare-soleil
- ② Bouton de déverrouillage du pare-soleil
- ③ Repères de fixation
- ④ Touche de réglage de la mise au point (x4)
- ⑤ Bague de mise au point
- ⑥ Bague des ouvertures
- ⑦ Bouton de déverrouillage de la bague des ouvertures
- ⑧ Repère d'orientation (sur l'objectif)
- ⑨ Repère de référence du collier pour trépied (sur le collier)
- ⑩ Repères de fixation (focale)
- ⑪ OEillet de la courroie
- ⑫ Molette de verrouillage de la bague du collier de trépied
- ⑬ Touche de pré-réglage de mise au point
- ⑭ Sélecteur de mise au point
- ⑮ Commutateur O.I.S.
- ⑯ Sélecteur de la plage de mise au point
- ⑰ Contacts du signal de l'objectif
- ⑱ Port d'accès au filtre
- ⑲ Molette de verrouillage du collier de trépied
- ⑳ Pied à collier de trépied
- ㉑ Levier de déverrouillage du collier de trépied
- ㉒ Bouchon avant d'objectif
- ㉓ Bouchon arrière d'objectif

① La monture d'objectif comprend une bague en caoutchouc garantissant l'étanchéité de l'objectif à la poussière et aux éclaboussures. Il est possible de faire remplacer cette bague dans tout centre de réparation Fujifilm (service payant).

Accessoires fournis

- Bouchon avant
- Courroie
- Pare-soleil
- Étui d'objectif
- Bouchon arrière d'objectif
- Colier de pied

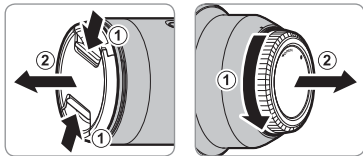
Fixation de l'objectif

Consultez le manuel de l'appareil photo pour savoir comment installer et retirer les objectifs.

- ① Ce produit est destiné exclusivement à la monture FUJIFILM X. Il est incompatible avec la monture G ou avec les appareils argentiques à monture X.

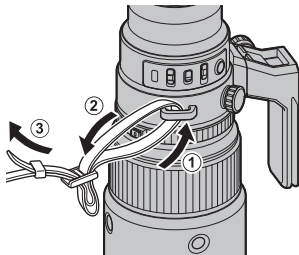
Retrait des bouchons

Retirez les bouchons comme indiqué.



Fixation de la courroie

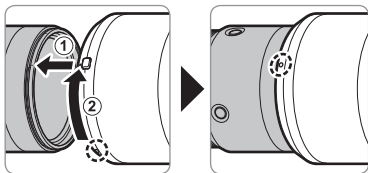
Fixez la courroie aux deux œillets comme le montre l'illustration.



- ① Pour éviter de faire tomber l'objectif, vérifiez que la courroie est bien attachée.
- ① Utilisez la courroie de l'objectif, pas celle de l'appareil photo, lorsque vous transportez l'appareil photo et que l'objectif est fixé.

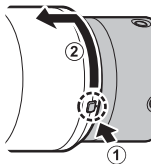
Fixation du pare-soleil

Lorsqu'ils sont fixés, les pare-soleil réduisent les reflets parasites et protègent la lentille frontale.



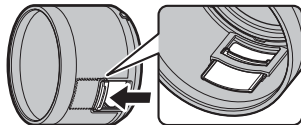
Retrait du pare-soleil

Pour retirer le pare-soleil, maintenez appuyé le bouton de déverrouillage du pare-soleil tout en faisant tourner ce dernier dans le sens inverse des aiguilles d'une montre.

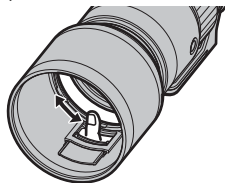


Le filtre de polarisation

Pour accéder au filtre de polarisation, soulevez le cache du port d'accès au filtre.



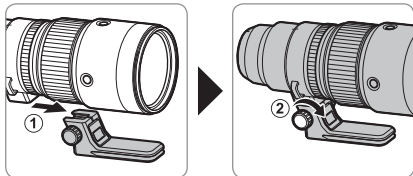
Il est possible de faire pivoter le filtre en insérant un doigt dans le port d'accès.



① Notez que le cache du port peut bouger et que vous pouvez vous coincer les doigts.

Fixation du pied à collier de trépied

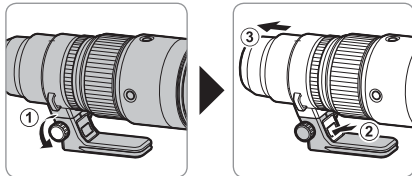
Faites glisser la bague du collier de trépied de l'objectif dans le pied à collier de trépied jusqu'à la butée (①). Serrez la molette de verrouillage du collier de trépied (②) pour le fixer.



① Le pied ne peut pas bien se fixer s'il est mal orienté. Orientez le pied comme illustré.

Retrait du pied à collier de trépied

Désserrez la molette de verrouillage du collier de trépied (①) et maintenez appuyé le levier de déverrouillage du collier de trépied (②) tout en faisant glisser le pied à collier de trépied de l'objectif (③).



Le collier pour trépied

Pour faire pivoter l'appareil photo afin de prendre des photos à la verticale (« portrait ») ou à l'horizontale (« paysage »), désérrez la molette de verrouillage de la bague du collier de trépied.

① Serrez la molette de verrouillage de la bague du collier de trépied pour éviter que l'appareil photo ne pivote soudainement.

Le sélecteur de la plage de mise au point

Choisissez la plage de mise au point pour l'autofocus.



- **FULL**: Faites le point sur les sujets quelle que soit leur distance.
- **5m-∞**: Faites le point sur les sujets situés à des distances égales ou supérieures à 5 m. La mise au point est plus rapide que lorsque **FULL** est sélectionné.

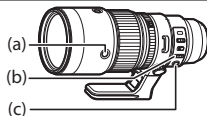
Stabilisation d'image optique (OIS)

Pour utiliser la stabilisation d'image optique, positionnez le commutateur O.I.S sur **ON**.



- ◆ La stabilisation d'image étant également efficace pour réduire le flou provoqué par le mouvement de l'obturateur mécanique, nous vous recommandons d'activer la stabilisation optique de l'image même lorsque vous utilisez un trépied.

Touches de réglage de la mise au point, sélecteur de mise au point et touche de pré-réglage de mise au point



AF-LOCK (verrouillage de la mise au point)

- 1** Positionnez le sélecteur de mise au point (b) sur **AF-L**.
- 2** Appuyez sur l'une des touches de réglage de la mise au point (a) pour verrouiller la mise au point sur la position actuelle.

- ◆ Vous pouvez également verrouiller la mise au point à l'aide des commandes de l'appareil photo.

Autofocus (AF-ON)

- 1** Positionnez le sélecteur de mise au point (b) sur **AF**.
- 2** Les touches de réglage de la mise au point (a) effectuent la même fonction que la touche AF-ON de l'appareil photo.

PRESET (pré-réglage de mise au point)

① Création d'un pré-réglage de mise au point

Pour enregistrer la position actuelle de mise au point dans l'objectif en tant que pré-réglage de mise au point, appuyez sur la touche de pré-réglage de mise au point (c).

- Vous pouvez enregistrer la distance de mise au point quelle que soit la position du sélecteur de mise au point (b).

② Rappel du pré-réglage de mise au point

1 Positionnez le sélecteur de mise au point (b) sur **PRESET**.

2 Appuyez sur l'une des touches de réglage de la mise au point (a) pour rétablir le pré-réglage de mise au point.

- L'état est indiqué sur l'écran LCD de l'appareil photo.

- Pré-réglage enregistré (vert)



- Pré-réglage rappelé (vert)



- Erreur d'enregistrement/de chargement du pré-réglage (clignote en rouge)



- L'objectif mémorise la distance de mise au point pré-réglée même lorsque l'appareil photo est éteint ou que l'objectif n'est plus sur l'appareil photo.

- Si **OUI** est sélectionné pour **AF+MF** et que vous appuyez sur l'une des touches de réglage de la mise au point, l'objectif revient au pré-réglage de mise au point même lorsque vous appuyez à mi-course sur le déclencheur.

Caractéristiques

Type	XF500mmF5.6 R LM OIS WR
Construction optique	21 lentilles en 14 groupes (5 lentilles ED, 2 lentilles super ED)
Focale (équivalent au format 35 mm)	f=500 mm (762 mm)
Angle de champ	3,3°
Ouverture max.	f/5.6
Ouverture min.	f/22
Contrôle de l'ouverture	
Nombre de lamelles	9 (ouverture de diaphragme circulaire)
Incréments	1/3 EV (13 arrêts)
Distance minimale de mise au point (mesures effectuées à partir du plan focal)	2,75 m
Grossissement max.	0,2×
Dimensions extérieures: Diamètre × Longueur* (environ)	ø104,5 × 255,5 mm
* distance entre l'avant de l'objectif et le plan d'appui de la monture d'objectif	
Poids* (environ)	1335 g
* sans inclure les bouchons, les capots et le pied à collier de trépied	
Diamètre du filtre	ø95 mm

① Des améliorations peuvent être apportées aux caractéristiques et au design sans avis préalable.

① Du fait de la construction de l'objectif, « l'indicateur de distance » affiché par l'appareil photo peut dans certains cas différer de la distance de mise au point réelle. N'utilisez « l'indicateur de distance » qu'à titre indicatif.

◆ Cet objectif se sert de moteurs linéaires pour assurer une mise au point rapide et précise tout en garantissant une parfaite qualité d'image. Lors de l'extinction de l'appareil photo, le retrait de l'objectif du boîtier, ou l'activation de la fonction de lecture, il est possible d'entendre un bruit et de ressentir une légère vibration, dus à la séparation des aimants des moteurs linéaires. C'est un phénomène tout à fait normal qui n'a aucune incidence sur la qualité de l'image ou la performance optique.

◆ Pour réduire le flou dû aux vibrations de l'obturateur mécanique, activez **DÉCL. À RIDEAU AV.** ou **DÉCLENCHEUR ÉLECTR.** dans les menus de l'appareil photo.

Zu Ihrer eigenen Sicherheit

Vor dem Gebrauch sollten Sie diese Hinweise unbedingt lesen

Sicherheitshinweise

Vielen Dank, dass Sie dieses Gerät erworben haben. Wenden Sie sich für eine Reparatur, Inspektion und interne Prüfung an Ihren FUJIFILM-Händler.

- Stellen Sie sicher, dass Sie das Objektiv korrekt benutzen. Lesen Sie vor dem Gebrauch bitte sorgfältig diese Sicherheitshinweise und die *Bedienungsanleitung* der Kamera.
- Bewahren Sie diese Sicherheitshinweise gut auf, nachdem Sie sie gelesen haben.

Über die Symbole

In diesem Dokument werden die folgenden Symbole verwendet. Sie zeigen den Schweregrad der Verletzungen oder Sachbeschädigungen an, die entstehen können, wenn die mit dem Symbol markierte Information ignoriert wird und das Produkt als Folge davon nicht korrekt benutzt wird.



WARNUNG

Dieses Symbol zeigt an, dass die Nichtbeachtung der Informationen zu schweren oder tödlichen Verletzungen führen kann.



VORSICHT

Dieses Symbol zeigt an, dass die Nichtbeachtung der Informationen zu Verletzungen oder Sachbeschädigung führen kann.

Die folgenden Symbole zeigen die Art der zu beachtenden Anweisungen an.



Dreieckige Symbole weisen den Benutzer auf eine Information hin, die beachtet werden muss („Wichtig“).



Kreisförmige Symbole mit einem diagonalen Strich weisen den Benutzer darauf hin, dass die angegebene Aktion verboten ist („Verboten“).



Gefüllte Kreise mit einem Ausrufezeichen weisen den Benutzer darauf hin, dass eine Aktion durchgeführt werden muss („Erforderlich“).



WARNUNG



*Nicht im Badezimmer
oder in der Dusche
benutzen*

Nicht in Wasser eintauchen oder mit Wasser in Kontakt bringen. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Brand oder Stromschlag führen.



*Nicht auseinander-
nehmen*

Nicht auseinandernehmen. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Brand, einem Stromschlag oder einer Verletzung aufgrund einer Fehlfunktion des Produktes führen.



WARNUNG



Berühren Sie keine internen Teile

Sollte das Gehäuse durch Herunterfallen oder einen anderen Unfall aufbrechen, berühren Sie die freiliegenden Teile nicht.

Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Stromschlag oder einer Verletzung durch das Berühren der beschädigten Teile führen. Entfernen Sie umgehend die Batterie der Kamera und achten Sie dabei darauf, eine Verletzung und einen Stromschlag zu vermeiden. Bringen Sie das Produkt dann zwecks weiterer Beratung in das Geschäft, wo sie es erworben haben.



Nicht auf instabilen Flächen ablegen. Das Produkt könnte herunterfallen und dabei Verletzungen verursachen.



Sehen Sie beim Blick durch das Objektiv oder die Sucher der Kamera nicht direkt in die Sonne. Bei Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme besteht die Gefahr einer dauerhaften Schädigung des Sehvermögens.



VORSICHT



Nicht an Orten verwenden oder aufbewahren, die Dampf oder Rauch ausgesetzt sind, ebenso nicht an sehr feuchten oder staubigen Orten. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Brand oder Stromschlag führen.



VORSICHT



Nicht dem direkten Sonnenlicht ausgesetzt lassen. Nicht an Orten lassen, die sehr hohen Temperaturen ausgesetzt sind, wie z. B. in einem geschlossenen Fahrzeug an einem sonnigen Tag. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Brand führen.



Außerhalb der Reichweite von Kleinkindern aufbewahren. Das Produkt könnte zu Verletzungen führen, wenn es in Kinderhände gerät.



Nicht mit nassen Händen benutzen. Die Nichtbeachtung dieser Vorsichtsmaßnahme kann zu einem Stromschlag führen.



Achten Sie bei Gegenlichtaufnahmen darauf, dass sich die Sonne außerhalb des Bildbereichs befindet. Wenn sich die Sonne innerhalb des Bildbereichs oder sehr nahe daran befindet, kann die in der Kamera gebündelte Sonneneinstrahlung einen Brand oder Verbrennungen hervorrufen.



Wenn das Produkt nicht benutzt wird, bringen Sie die Objektivecke an und lagern Sie es vor direktem Sonnenlicht geschützt. Im Objektiv gebündelte Sonneneinstrahlung kann einen Brand oder Verbrennungen verursachen.



Die Kamera oder das Objektiv nicht umhertragen, solange sie auf ein Stativ montiert sind. Das Produkt kann herunterfallen oder an andere Gegenstände anstoßen und dabei Verletzungen verursachen.



VORSICHT



Drehen Sie die Kamera nicht schnell, während Sie sie am Griff festhalten. Ihre Hand könnte gegen das Stativ oder den Stativmanschettenfuß schlagen, was Verletzungen verursacht.



Bevor Sie die Kamera benutzen, ziehen Sie den Stativmanschetten-Ringverschluss vollständig fest oder lockern Sie ihn, je nachdem, ob die Kamera in einer festen oder gedrehten Ausrichtung verwendet wird. Ist der Verschluss nur teilweise festgezogen, kann sich die Kamera unerwartet bewegen und Verletzungen verursachen.

Entsorgung elektrischer und elektronischer Geräte in Privathaushalten

In der europäischen Union, Norwegen, Island und Liechtenstein: Dieses Symbol auf dem Produkt, in der Bedienungsanleitung und dem Garantieschein und/oder auf der Verpackung zeigt an, dass dieses Produkt nicht als Haushaltsabfall behandelt werden darf. Stattdessen sollte es zu einer entsprechenden Sammelstelle für zu recycelnde elektrische und elektronische Geräte gebracht werden.



Wenn Sie sicherstellen, dass dieses Produkt korrekt entsorgt wird, helfen Sie damit bei der Vermeidung potentieller Belastungen der Umwelt und der menschlichen Gesundheit, welche anderenfalls durch die unsachgemäße Entsorgung dieses Produkts entstehen können.

Das Recycling der Materialien hilft, natürliche Ressourcen zu bewahren. Detailliertere Informationen über das Recycling dieses Produkts erhalten Sie bei Ihren örtlichen Behörden, Ihrem Entsorgungsdienst oder in dem Geschäft, in dem Sie dieses Produkt erworben haben.

In Ländern außerhalb der Europäischen Union, Norwegens, Islands und Liechtensteins:

Wenn Sie dieses Produkt einschließlich der Batterien oder Akkus entsorgen möchten, wenden Sie sich bitte an Ihre örtlichen Behörden und erkundigen Sie sich nach der korrekten Entsorgung.

Vor dem Gebrauch dieses Produkts

Das Objektiv funktioniert mit veralteten Versionen der Objektiv- oder Kamerafirmware u. U. nicht wie erwartet und einige Funktionen sind möglicherweise nicht verfügbar. Achten Sie darauf, die Firmware des Objektivs und der Kamera auf die neuesten Versionen zu aktualisieren. Die Anweisungen zur Einsicht der Versionsinformationen der Firmware und zur Aktualisierung der Firmware finden Sie auf der folgenden Webseite:

<https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/>

Falls Sie keinen Zugang zu einem Computer haben, erhalten Sie Unterstützung bei einer der zuständigen Niederlassungen, die auf der Kamera-Beilage „FUJIFILM Worldwide Network“ aufgelistet sind.

Produktpflege

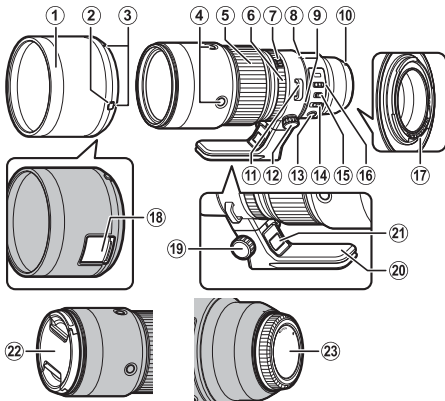
- Beim Gebrauch einer Sonnenblende sollten Sie nicht versuchen, die Kamera nur durch Anfassen an der Sonnenblende hochzuheben oder festzuhalten.
- Halten Sie die Signalkontakte des Objektivs sauber.
- Entfernen Sie mit einem Blasebalg Staub und Fusseln von der Glasoberfläche des Objektivs oder Filters. Geben Sie zum Entfernen von Schmutzflecken und Fingerabdrücken eine kleine Menge Objektivreiniger auf

ein weiches, sauberes Baumwolltuch oder Objektivreinigungstuch und reinigen Sie in einer kreisförmigen Bewegung von der Mitte zu den Rändern hin. Achten Sie darauf, keine Schlieren zu hinterlassen oder das Glas nicht mit Ihren Fingern zu berühren.

- Verwenden Sie zum Reinigen des Objektivs auf keinen Fall organische Lösungsmittel wie Farbverdünner oder Waschbenzin.
- Bringen Sie die vorderen und hinteren Objektivdeckel an, wenn das Objektiv nicht benutzt wird.
- Bewahren Sie das Objektiv und den Filter an einem kühlen und trockenen Ort auf, um Schimmel- und Rostbildung zu vermeiden. Lagern Sie es nicht in direktem Sonnenlicht oder zusammen mit Mottenkugeln auf Naphtha- oder Campherbasis.
- Halten Sie das Objektiv trocken. Rosten kann zu irreparablen Schäden führen. Wischen Sie Regen und Wassertropfen ab.
- Wenn das Objektiv an sehr heißen Orten gelassen wird, kann dies zu Schäden oder Verkrümmungen führen.
- Beachten Sie, dass je nach den Positionen der Kamera und des Stativs die Hand, die den Kameragriff hält, das Stativ oder den Stativmanschettenfuß berühren kann, wenn die Kamera gedreht wird.

Teile des Objektivs

XF500mmF5.6 R LM OIS WR



- ① Sonnenblende
- ② Haubenverriegelungsfreigabe
- ③ Markierungen für die Befestigung
- ④ Fokus-Steuerungstaste (x4)
- ⑤ Fokusring
- ⑥ Blendenring
- ⑦ Blendenringentriegelung
- ⑧ Ausrichtungsmarkierung (am Objektiv)
- ⑨ Stativmanschetten-Referenzmarkierung (an Manschette)
- ⑩ Markierungen für die Befestigung (Brennweite)
- ⑪ Trageriemen-Öse
- ⑫ Stativmanschetten-Ringverschluss
- ⑬ Fokus-Voreinstellungstaste
- ⑭ Fokusauswähler
- ⑮ Schalter für Bildstabilisierung (OIS)
- ⑯ Fokusbereich-Auswahltaste
- ⑰ Signalkontakte des Objektivs
- ⑱ Öffnung für Filterzugang
- ⑲ Stativmanschetten-Verschluss
- ⑳ Stativmanschettenfuß
- ㉑ Stativmanschetten-Entriegelungshebel
- ㉒ Vorderer Objektivdeckel
- ㉓ Hinterer Objektivdeckel

① Die Objektivbefestigung ist mit einem Gummiring ausgestattet, um sicherzugehen, dass das Objektiv gegen Staub und Spritzer abgedichtet bleibt. Der Ring kann gegen eine Gebühr bei jedem Fujifilm-Servicecenter ausgetauscht werden.

Mitgeliefertes Zubehör

- Vorderer Objektivdeckel
- Gegenlichtblende
- Hinterer Objektivdeckel
- Objektivtasche
- Schulterriemen
- Stativmanschettenfuß

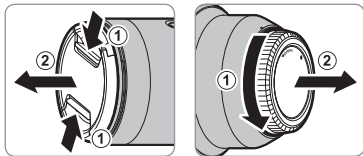
Anbringen des Objektivs

Informationen zum Anbringen und Abnehmen von Objektiven finden Sie in der Bedienungsanleitung der Kamera.

- ① Dieses Produkt ist ausschließlich für die Verwendung mit dem FUJIFILM X-Objektivanschluss ausgelegt. Es ist nicht kompatibel mit dem G-Bajonett oder mit Filmkameras, die ein X-Bajonett verwenden.

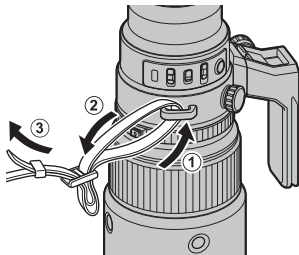
Abnehmen der Objektivdeckel

Nehmen Sie die Deckel wie in der Abbildung gezeigt ab.



Anbringen des Schulter-Trageriemens

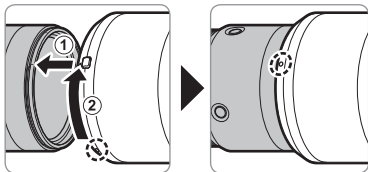
Befestigen Sie den Trageriemen wie dargestellt an den zwei Trageriemen-Ösen.



- ① Um ein Herunterfallen des Objektivs zu vermeiden, stellen Sie sicher, dass der Riemen sicher befestigt wurde.
- ① Verwenden Sie den Objektivriemen, nicht den Kamerariemen, wenn Sie die Kamera mit aufgesetztem Objektiv tragen.

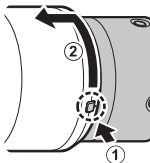
Anbringen der Sonnenblende

Die aufgesetzte Sonnenblende verringert den seitlichen Einfall von Streulicht und schützt die Frontlinse.



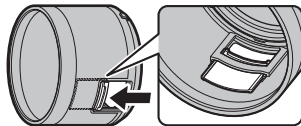
Abnehmen der Haube

Um die Haube zu entfernen, drücken und halten Sie die Haubenverriegelungsfreigabe während die Haube gegen den Uhrzeigersinn gedreht wird.

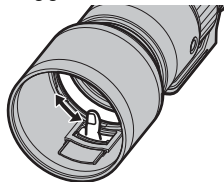


Der Polfilter

Um auf die Polarisationsfilter zu greifen, öffnen Sie die Abdeckung des Filterzugangs.



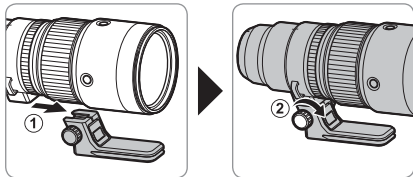
Der Filter kann gedreht werden, indem ein Finger durch die Öffnung gesteckt wird.



① Beachten Sie, dass sich die Anschlussabdeckung bewegen und Ihren Finger einklemmen kann.

Anbringen des Stativmanschettenfußes

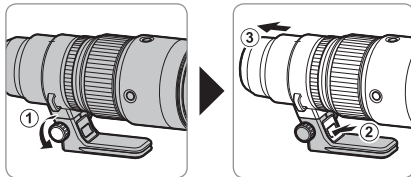
Schieben Sie den Objektiv-Stativmanschettenring vollständig in den Stativmanschettenfuß (①) ein. Ziehen Sie den Stativmanschetten-Verschluss (②) fest, um das Teil sicher zu befestigen.



- ① Der Fuß kann nicht sicher befestigt werden, wenn er falsch ausgerichtet ist. Richten Sie den Fuß wie in der Abbildung gezeigt aus.

Abnehmen des Stativmanschettenfußes

Lösen Sie den Stativmanschetten-Verschluss (①) und halten Sie den Stativmanschetten-Entriegelungshebel gedrückt (②), während Sie den Stativmanschettenfuß vom Objektiv schieben (③).



Die Stativmanschette

Um die Kamera zu drehen und Bilder im Hochformat oder im Querformat aufzunehmen, lösen Sie den Stativmanschetten-Ringverschluss.

- ① Ziehen Sie den Stativmanschetten-Ringverschluss fest, damit sich die Kamera nicht unerwartet drehen kann.

Die Fokusbereich-Auswahltaste

Wählen Sie den Fokusbereich für den Autofokus.



- **FULL:** Stellen Sie auf Motive in beliebiger Entfernung scharf.
- **5m-∞:** Stellen Sie auf Motive in Entfernungen von 5 m oder mehr scharf. Es wird schneller scharf gestellt, als wenn **FULL** ausgewählt ist.

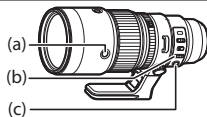
Optische Bildstabilisierung (OIS)

Zum Einschalten der optischen Bildstabilisierung den OIS-Schalter auf **ON** schieben.



- ◆ Da die Bildstabilisierung auch dazu beiträgt, die Unschärfe zu verringern, die durch die Bewegung des mechanischen Verschlusses verursacht wird, empfehlen wir Ihnen, die optische Bildstabilisierung auch bei Verwendung eines Stativs einzuschalten.

Die Fokus-Steuerungstasten, der Fokusauswähler und die Fokus-Voreinstellungstaste



AF-LOCK (Schärfespeicher)

- 1** Schieben Sie den Fokusauswähler (b) auf **AF-L**.
- 2** Drücken Sie eine der Fokus-Steuerungstasten (a), um die Schärfe an der aktuellen Position zu speichern.

- ◆ Die Schärfe kann auch mit den Kamerasteuerungen gespeichert werden.

Autofokus (AF-ON)

- 1** Schieben Sie den Fokusauswähler (b) auf **AF**.
- 2** Die Fokus-Steuerungstasten (a) führen nun die gleiche Funktion wie die AF-ON-Taste der Kamera durch.

PRESET (Fokusvoreinstellung)

① Erstellen einer Fokusvoreinstellung

Um die aktuelle Fokusposition im Objektiv als Fokusvoreinstellung zu speichern, drücken Sie die Fokus-Voreinstellungstaste (c).

- ◆ Der Fokusabstand kann mit dem Fokusauswähler (b) in jeder Position gespeichert werden.

② Aufrufen der Fokus-Voreinstellung

1 Schieben Sie den Fokusauswähler (b) auf **PRESET**.

2 Drücken Sie eine beliebige Fokus-Steuerungstaste (a), um die voreingestellte Fokusposition wiederherzustellen.

- ◆ Der Status wird im Kamera-LCD-Monitor angezeigt.

- Voreinstellung gespeichert (grün)

- Voreinstellung aufgerufen (grün)

- Fehler Voreinstellung speichern/laden (blinkt rot)



- ◆ Das Objektiv speichert den voreingestellten Fokusabstand, selbst wenn die Kamera ausgeschaltet ist oder das Objektiv von der Kamera abgenommen wird.

- ◆ Wenn **AN** für **AF+MF** ausgewählt ist, kehrt das Objektiv durch Drücken einer Fokus-Steuerungstaste auf die voreingestellte Fokusposition zurück, selbst während der Auslöser bis zum ersten Druckpunkt gedrückt wird.

Technische Daten

Typ	XF500mmF5.6 R LM OIS WR
Objektivkonstruktion	21 Elemente in 14 Gruppen (5 ED-Elemente, 2 Super-ED-Elemente)
Brennweite (dem 35-mm-Format entsprechend)	f=500 mm (762 mm)
Bildwinkel	3,3°
Max. Blendenöffnung	5.6
Min. Blendenöffnung	22
Blendensteuerung	
Anzahl der Lamellen	9 (abgerundete Blendenöffnung)
Abstände der Belichtungsstufen	1/3 EV (13 Belichtungsstufen)
Minimale Einstellentfernung (von der Fokusebene gemessen)	2,75 m
Max. Vergrößerung	0,2×
Äußere Abmessungen: Durchmesser × Länge* (ca.)	ø104,5 × 255,5 mm
* Abstand von der Vorderseite des Objektivs zum Objektivhalterungsflansch	
Gewicht* (ca.)	1335 g
* Ohne Deckel, Blenden und Stativmanschettenfüße	
Filtergröße	ø95mm

- ① Verbesserungen können zu unangekündigten Änderungen der technischen Daten und des äußeren Erscheinungsbildes führen.
- ① Aufgrund der Objektivkonstruktion kann die Entfernungsanzeige der Kamera in manchen Fällen von der tatsächlichen Fokussierentfernung abweichen. Benutzen Sie die Entfernungsanzeige nur zur Orientierung.
- ❖ Dieses Objektiv verwendet Linearmotoren, um einen schnellen und genauen Autofokus zu gewährleisten und dabei die höchstmögliche Bildqualität zu erhalten. Wenn die Kamera ausgeschaltet wird, das Objektiv vom Kamerakörper abgenommen oder die Wiedergabefunktion eingeschaltet wird, kann es zu einem hörbaren Geräusch und leichten Vibrationen kommen, da die Magneten der Linearmotoren gelöst werden. Dies ist völlig normal und wird die Bildqualität oder Leistung des Objektivs nicht beeinträchtigen.
- ❖ Aktivieren Sie **E-FRONTVORH.VERSCH.** oder **ELEKTRONISCHER AUSLÖSER** in den Kameramenüs, um die Unschärfe aufgrund der Vibration durch den mechanischen Verschluss zu verringern.

Notas y precauciones

Asegúrese de leer estas notas antes de utilizar el producto

Instrucciones de seguridad

Le agradecemos haber adquirido este producto. Para más información acerca de reparaciones, inspecciones y pruebas internas, póngase en contacto con su proveedor FUJIFILM.

- Asegúrese de que utiliza el objetivo correctamente. Antes del uso, lea estas notas de seguridad y el *Manual del propietario* de la cámara con la máxima atención.
- Después de leer estas notas de seguridad, guárdelas en un lugar seguro.

Acerca de los símbolos

Los símbolos que se explican a continuación indican la gravedad y el peligro que puede existir si no se tiene en cuenta la información indicada por el símbolo o si el producto se utiliza incorrectamente.

	Este símbolo indica que si se ignora la advertencia, el uso inadecuado del producto puede causar la muerte o lesiones graves.
ADVERTENCIA	
	Este símbolo indica que si se ignora este aviso, el uso inadecuado del producto puede causar lesiones personales o daños materiales.
PRECAUCIÓN	
Los símbolos que se reproducen más abajo son utilizados para indicar la naturaleza de las instrucciones que deben cumplirse.	
	Los símbolos triangulares indican al usuario una información que requiere su atención ("Importante").
	Los símbolos circulares con una barra diagonal indican al usuario que la acción que se indica está prohibida ("Prohibido").
	Los círculos en negro con un signo de exclamación indican al usuario que debe realizar alguna acción ("Obligatorio").

	ADVERTENCIA
	<u>No sumergir o exponer al agua.</u> Si se hace caso omiso de esta precaución, podría producirse un incendio o descargas eléctricas.
<i>No utilizar en el baño o la ducha</i>	
	<u>No desmontar.</u> Si hace caso omiso de esta precaución, podría producirse un incendio, sufrir una descarga eléctrica o lesiones debido a un error en el funcionamiento del producto.
<i>No desmontar</i>	
	<u>Si a causa de una caída o accidente la tapa se abre, no toque las partes expuestas.</u> Si hace caso omiso de esta precaución, podría sufrir una descarga eléctrica o una lesión al tocar las partes dañadas. Extraiga la pila de la cámara inmediatamente, teniendo mucho cuidado de evitar lesiones o descargas eléctricas, y lleve el producto al punto de adquisición para consulta.
<i>No toque las partes internas</i>	



ADVERTENCIA



No colocar sobre superficies inestables. El producto podría caer, provocando lesiones.



No mire al sol a través del objetivo o de los visores de la cámara. Si no cumple con esta precaución se podrían causar discapacidades visuales permanentes.



PRECAUCIÓN



No utilizar ni almacenar en ubicaciones expuestas al vapor o humo o muy húmedas o extremadamente polvorientas. Si se hace caso omiso de esta precaución, podrían producirse incendios o descargas eléctricas.



No dejar expuesto a la luz solar directa o en ubicaciones sometidas a temperaturas muy altas, como por ejemplo en el interior de un vehículo en un día soleado. Si se hace caso omiso de esta precaución podría producirse un incendio.



PRECAUCIÓN



Mantener fuera del alcance de los niños. Este producto puede producir lesiones en manos de un niño.



No utilizar con las manos mojadas. Si se hace caso omiso de esta precaución podrían sufrirse descargas eléctricas.



Mantenga el sol apartado del encuadre al fotografiar sujetos a contraluz. La luz solar incidiendo en la cámara con el sol en o cerca del encuadre puede causar un incendio o quemaduras.



Si no va a utilizar el producto, vuelva a colocar las tapas del objetivo y almacénelo fuera del alcance de la luz solar. La luz solar enfocada por el objetivo puede causar incendios o quemaduras.



No desplace la cámara o el objetivo si están instalados en un trípode. El producto podría caer o golpear objetos, provocando lesiones.



PRECAUCIÓN



No gire rápidamente la cámara mientras sujeta la empuñadura. Su mano podría golpearse contra el trípode o el pie del collar del trípode, causando lesiones.



Antes de manipular la cámara, apriete o afloje completamente el mando de bloqueo del anillo del collar del trípode en función de si la cámara será usada en orientación fija o girada. Si el mando se encuentra parcialmente apretado, la cámara podría moverse de forma inesperada, causando lesiones.

Para los clientes en los EE.UU.

Probada para cumplir con la normativa FCC PARA USO EN EL HOGAR U OFICINA

Declaración FCC: Este dispositivo cumple con la Parte 15 de las normas FCC. El funcionamiento depende de las siguientes dos condiciones: (1) Este dispositivo no puede causar interferencias dañinas, y (2) este dispositivo debe aceptar las interferencias recibidas, incluyendo las interferencias que podrían causar un funcionamiento no deseado.

PRECAUCIÓN: Este dispositivo ha sido probado y encontrado en pleno cumplimiento con los límites para dispositivos digitales de Clase B en conformidad con la Parte 15 de las normas FCC. Dichos límites han sido diseñados para proporcionar una protección razonable contra interferencias dañinas en una instalación residencial. El equipo genera, utiliza, y puede radiar energía de radio frecuencia y, si no se instala y utiliza de acuerdo a las instrucciones, podría causar interferencias dañinas en las comunicaciones de radio. Sin embargo, no existe garantía alguna de que la interferencia no se producirá en una instalación en particular. Si este equipo produce interferencias dañinas en la recepción de radio o televisión, las cuales pueden determinarse encendiendo y apagando el equipo, se recomienda al usuario intentar corregir las interferencias mediante una de las siguientes medidas:

- Reoriente o coloque la antena receptora en otro lugar.
- Aumente la separación entre el equipo y el receptor.
- Conecte el equipo en una toma con diferente circuito al cual el receptor esté conectado.
- Consulte al distribuidor o a un técnico experimentado de radio/televisión para obtener ayuda.

- Se le advierte que cualquier cambio o modificación que no haya sido expresamente autorizado en este manual podría anular la autoridad del usuario para manejar el equipo.

Notas sobre la concesión: Para cumplir con la Parte 15 de las normas FCC, este producto debe utilizarse con un cable de A/V de núcleo de ferrita especificado por Fujifilm, un cable USB y un cable de suministro de CC.

Para los clientes en Canadá

CAN ICES-003 (B)/NMB-003(B)

PRECAUCIÓN: Este aparato digital de Clase B cumple con la ICES-003 canadiense.

INSTRUCCIONES DE SEGURIDAD IMPORTANTES

- Lea estas instrucciones.
- Guarde estas instrucciones.
- Preste atención a todos los avisos.
- Siga todas las instrucciones.
- No utilice este aparato cerca del agua (a excepción de los productos a prueba de agua).
- Limpie únicamente con un paño seco.
- No bloquee ninguna abertura de ventilación. Instalar en conformidad con las instrucciones del fabricante.
- No instalar cerca de fuentes de calor tales como radiadores, o registros de calor, estufas u otros aparatos que produzcan calor (incluyendo amplificadores).
- Evite que el cable de alimentación sea pisado, pinzado, especialmente a la altura del enchufe, tomacorrientes y en el punto de salida del aparato.
- Utilizar únicamente accesorios especificados por el fabricante.
- Desenchufe este aparato durante tormentas eléctricas o al no utilizarlo durante largos períodos de tiempo.

- Para cualquier consulta sobre el mantenimiento póngase en contacto con el personal de servicio cualificado. El mantenimiento será necesario si el aparato ha sido dañado de algún modo, como por ejemplo daños en el cable del suministro de alimentación o en el enchufe, si se ha derramado líquido o si objetos han caído sobre el aparato, si el aparato ha sido expuesto a la lluvia o humedad, si no funciona con normalidad o si se ha caído.

Desecho de equipos eléctricos y electrónicos en el hogar

En la Unión Europea, Noruega, Islandia y

Liechtenstein: Este símbolo en el producto, o en el manual y en la garantía, y/o en su envoltura indica que este producto no deberá ser tratado como residuo doméstico. Por el contrario, deberá llevarlo al punto de recolección aplicable para el reciclado del equipo electrónico y eléctrico.



Al asegurarse de que este producto sea desecho correctamente, ayudará a prevenir daños al medio ambiente y a la salud de las personas, que podrían derivarse del desecho incorrecto de este producto.

El reciclaje de materiales ayudará a la conservación de los recursos naturales. Para obtener más información sobre el reciclaje de este producto, póngase en contacto con su oficina municipal local, su servicio de recogida de basuras o la tienda en la que adquirió el producto.

En países fuera de la Unión Europea, Noruega, Islandia

y Liechtenstein: Si desea desechar este producto, incluyendo las pilas o acumuladores, póngase en contacto con sus autoridades locales y consulte cuál es el mejor modo de desecho.

Antes de usar este producto

El objetivo podría no funcionar según lo esperado y es posible que algunas funciones no estén disponibles con firmware del objetivo o de la cámara desfasado. Asegúrese de actualizar el firmware del objetivo y de la cámara a las versiones más recientes. Las instrucciones sobre la visualización de la información de la versión del firmware y el firmware de actualización se encuentran disponibles en el siguiente sitio web:

<https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/>

Si no dispone de acceso a un ordenador, podrá encontrar ayuda disponible en los distribuidores locales indicados en el material "FUJIFILM Worldwide Network" suministrado con su cámara.

Cuidado del producto

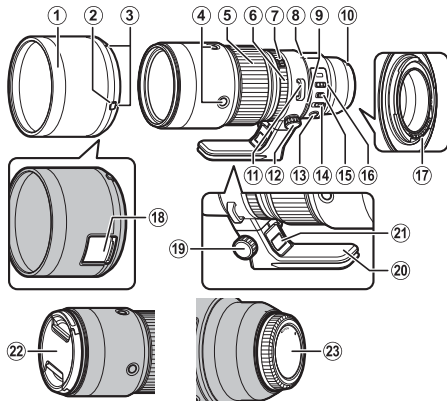
- Al utilizar un parasol, no eleve o agarre la cámara mediante únicamente el parasol.
- Mantenga limpios los contactos de señal del objetivo.
- Utilice una perilla para eliminar el polvo y la pelusilla de las superficies de cristal del objetivo o del filtro. Para eliminar las manchas y las huellas dactilares, aplique una pequeña cantidad de limpiador de objetivos sobre un

pañó de algodón suave y limpio o use un paño de limpieza de objetivos y limpie desde el centro hacia el exterior con movimientos circulares, teniendo cuidado de no dejar manchas ni tocar el cristal con sus dedos.

- Nunca limpie el objetivo con disolventes orgánicos como disolvente de pintura o benceno.
- Cuando no utilice el objetivo, coloque las tapas delantera y trasera.
- Guarde el objetivo y el filtro en lugares fríos y secos para evitar la aparición de moho y oxidación. No lo almacene en contacto directo con la luz solar o con naftalina o bolas antipolillas de alcanfor.
- Mantenga el objetivo seco. La oxidación podría causar daños irreparables. Elimine la lluvia y las gotas de agua.
- Dejar el objetivo en ubicaciones extremadamente calientes puede provocar daños o deformaciones.
- Tenga en cuenta que en función de las posiciones de la cámara y del trípode, la mano que sostiene la empuñadura de la cámara podría entrar en contacto con el trípode o con el pie del collar del trípode al girar la cámara.

Partes del objetivo

XF500mmF5.6 R LM OIS WR



- ① Parasol
- ② Liberación del pestillo de la cubierta
- ③ Marcas de montaje
- ④ Botón de control de enfoque (×4)
- ⑤ Anillo de enfoque
- ⑥ Anillo de apertura
- ⑦ Liberación del bloqueo del anillo de apertura
- ⑧ Índice de orientación (en el objetivo)
- ⑨ Índice de referencia del collar del trípode (en el collar)
- ⑩ Marcas de montaje (distancia focal)
- ⑪ Ojal para correa
- ⑫ Mando de bloqueo del anillo del collar del trípode
- ⑬ Botón de preajuste de enfoque
- ⑭ Selector de enfoque
- ⑮ Interruptor O.I.S.
- ⑯ Selector de rango de enfoque
- ⑰ Contactos de señal del objetivo
- ⑱ Puerto de acceso al filtro
- ⑲ Mando de bloqueo del collar del trípode
- ⑳ Pie del collar del trípode
- ㉑ Palanca de liberación del collar del trípode
- ㉒ Tapa de objetivo frontal
- ㉓ Tapa de objetivo trasera

① La montura del objetivo incluye un anillo de goma para asegurar que el objetivo permanezca a prueba de polvo y salpicaduras. El anillo puede sustituirse en cualquier centro de servicio Fujifilm (servicio sujeto a cargos).

Accesorios suministrados

- Tapa de objetivo frontal
- Parasol
- Tapa de objetivo trasera
- Bolsa de la lente
- Correa larga
- Pie de collar para trípode

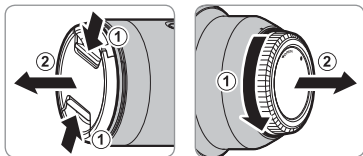
Colocación del objetivo

Consulte el manual de la cámara para más información acerca de la instalación y extracción de objetivos.

- ① Este producto es para uso exclusivo con la montura X de FUJIFILM. No es compatible con las cámaras de película con montura X ni con la montura G.

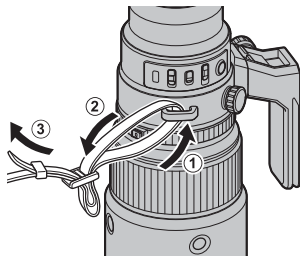
Extracción de las tapas

Retire las tapas tal y como se muestra.



Colocación de la correa para el hombro

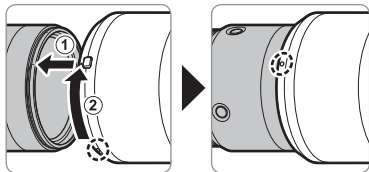
Coloque la correa en los dos ojales tal y como se indica.



- ① Para evitar que el objetivo se caiga, asegúrese de fijar correctamente la correa.
- ① Utilice la correa del objetivo en lugar de la correa de la cámara cuando transporte la cámara con el objetivo instalado.

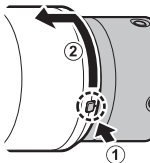
Colocación del parasol

Una vez instalados, los parasoles reducen el deslumbramiento y protegen al elemento del objetivo frontal.



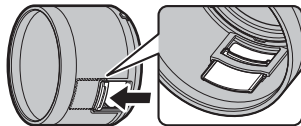
Extracción de la cubierta

Para quitar la cubierta, presione y sostenga el pestillo de liberación de la cubierta mientras gira la cubierta en el sentido contrario al de las agujas del reloj.

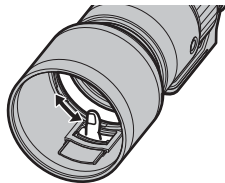


El filtro de polarización

Para acceder al filtro polarizador, abra la cubierta del puerto de acceso al filtro.



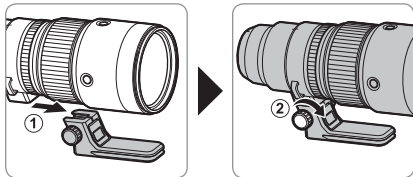
El filtro se puede girar introduciendo un dedo por el puerto de acceso.



① Tenga en cuenta que la cubierta del puerto podría moverse y pillarle los dedos.

Instalación del pie del collar del trípode

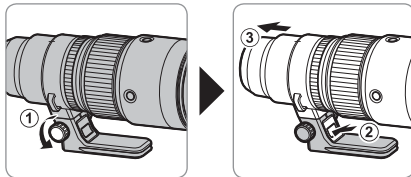
Deslice el anillo del collar del trípode del objetivo completamente en el pie del collar del trípode (①). Apriete el mando de bloqueo del collar del trípode (②) para fijarlo en su lugar.



① El pie no se puede fijar de forma segura si no está orientado correctamente. Oriente el pie como se muestra en la ilustración.

Extracción del pie del collar del trípode

Afloje el mando de bloqueo del collar del trípode (①) y mantenga la palanca de liberación del collar del trípode presionada (②) mientras desliza el pie del collar del trípode desde el objetivo (③).



El collar del trípode

Para girar la cámara y tomar fotografías en orientación vertical (retrato) u horizontal (paisaje), afloje el mando de bloqueo del anillo del collar del trípode.

① Apriete el mando de bloqueo del anillo del collar del trípode para evitar que la cámara gire inesperadamente.

El selector de rango de enfoque

Seleccione el rango de enfoque para enfoque automático.



- **FULL:** Enfoque sujetos a cualquier distancia.
- **5 m-∞:** Enfoque sujetos a distancias de 5 m o superiores. El enfoque es más rápido que al seleccionar **FULL**.

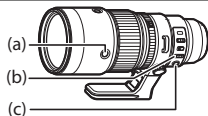
Estabilización de imagen óptica (OIS)

Para utilizar la estabilización de imagen óptica, deslice el interruptor O.I.S. hacia **ON**.



- ❖ Debido a que la estabilización de la imagen será también efectiva para reducir el desenfoque causado por el movimiento del obturador mecánico, le recomendamos que habilite la estabilización de imagen óptica incluso cuando se utiliza un trípode.

Los botones de control de enfoque, el selector de enfoque y el botón de preajuste de enfoque



AF-LOCK (bloqueo de enfoque)

- 1** Deslice el selector de enfoque (b) hacia **AF-L**.
- 2** Pulse cualquiera de los botones de control de enfoque (a) para bloquear el enfoque en la posición actual.

- ❖ El enfoque también puede bloquearse usando los controles de la cámara.

Enfoque automático (AF-ON)

- 1** Deslice el selector de enfoque (b) hacia **AF**.
- 2** Los botones de control de enfoque (a) ahora desempeñarán la misma función que el botón AF-ON de la cámara.

PRESET (preajuste de enfoque)

① Creación de un preajuste de enfoque

Para guardar la posición de enfoque actual en el objetivo como preajuste de enfoque, pulse el botón de preajuste de enfoque (c).

- ◆ La distancia de enfoque se puede guardar con el selector de enfoque (b) en cualquier posición.

② Recuperación del preajuste de enfoque

1 Deslice el selector de enfoque (b) hacia **PRESET**.

2 Presione cualquier botón de control de enfoque (a) para restablecer la posición del enfoque preestablecida.

- ◆ Se muestra el estado de la cámara en el monitor LCD.

- Preajuste guardado (verde)

- Preajuste recuperado (verde)

- Error de guardado/carga de preajuste (parpadea en rojo)



- ◆ El objetivo guardará la distancia de enfoque preestablecida incluso si la cámara está apagada o si el objetivo ha sido extraído de la cámara.

- ◆ Si selecciona **SÍ** para **AF+MF**, pulsar un botón de control de enfoque devolverá el objetivo a la posición de enfoque preestablecida incluso si pulsa el disparador hasta la mitad.

Especificaciones

Tipo	XF500mmF5.6 R LM OIS WR
Construcción del objetivo	21 elementos en 14 grupos (5 elementos ED, 2 elementos súper ED)
Distancia focal (equivalente al formato de 35 mm)	f=500 mm (762 mm)
Ángulo de visión	3,3°
Apertura máx.	f/5.6
Apertura mín.	f/22
Control de apertura Número de láminas Tamaño de parada	9 (apertura de diafragma redondeada) 1/3 EV (13 paradas)
Distancia mínima de enfoque (Medido desde el plano focal)	2,75 m
Magnificación máx.	0,2×
Dimensiones externas: Diámetro × Longitud* (aprox.) * distancia a partir de la parte delantera del objetivo hasta la pletina de montaje del objetivo	ø104,5 × 255,5 mm
Peso* (aprox.) * excluyendo las tapas, parasoles y los pies del collar del trípode	1335 g
Tamaño del filtro	ø95 mm

- ① Las mejoras podrían provocar cambios no comunicados en las especificaciones y en la apariencia.
- ① Debido al modo en que se construye el objetivo, el "Indicador de distancia" que muestra la cámara puede, en algunos casos, discrepar con la distancia de enfoque real. Utilice el "Indicador de distancia" sólo como guía.
- ❖ Este objetivo utiliza motores lineales para asegurar un enfoque automático rápido y preciso manteniendo al mismo tiempo la mayor calidad de imagen posible. Al apagar la cámara, al desconectar el objetivo del cuerpo de la cámara o al activar la función de reproducción, puede que se oiga un sonido y se note una ligera vibración física a causa del desacople de los imanes de los motores lineales. Esto es perfectamente normal y no afectará negativamente a la calidad de la imagen ni al desempeño del objetivo.
- ❖ Para reducir las borrosidades causadas por la vibración del obturador mecánico, habilite **OBT. COR. DEL. ELE.** o **OBTURADOR ELECTRÓNICO** en los menús de la cámara.

Voor uw veiligheid

Lees deze opmerkingen voordat u de camera gebruikt

Veiligheidsopmerkingen

Dank u voor het vertrouwen dat u in dit product heeft gesteld. Raadpleeg uw FUJIFILM-dealer voor reparatie, inspectie en interne testen.

- Zorg ervoor dat u de lens goed gebruikt. Lees voor gebruik deze veiligheidsopmerkingen en de *Gebruikershandleiding* van de camera zorgvuldig door.
- Bewaar deze veiligheidsopmerkingen na het lezen op een veilige plaats.

Informatie over pictogrammen

De hieronder afgebeelde pictogrammen worden in deze gebruiksaanwijzing gebruikt om de ernst aan te geven van een letsel of schade die kan ontstaan als de betekenis van het pictogram niet in acht wordt genomen en het product ten gevolge daarvan onjuist wordt gebruikt.



WAARSCHUWING

Dit pictogram geeft aan dat het niet opvolgen van instructies kan leiden tot ernstig of fataal letsel.



ATTENTIE

Dit pictogram geeft aan dat het niet opvolgen van instructies kan leiden tot persoonlijk letsel of materiële schade.

De hieronder afgebeelde pictogrammen geven de ernst van de gevolgen aan als de instructies niet worden nageleefd.



Driehoekige pictogrammen geven aan dat deze informatie uw aandacht behoeft ("Belangrijk").



Cirkelvormige pictogrammen met een diagonale streep geven aan dat die handeling verboden is ("Verboden").



Opgevulde cirkels met een uitroepteken geven aan dat er een handeling moet worden verricht ("Vereist").



WAARSCHUWING



Niet in de badkamer of douche gebruiken

Niet onderdompelen in of blootstellen aan water. Het niet in acht nemen van deze voorzorgsmaatregel kan brand of een elektrische schok tot gevolg hebben.



Haal het apparaat niet uit elkaar

Haal het apparaat niet uit elkaar. Het niet in acht nemen van deze voorzorgsmaatregel kan brand, een elektrische schok of letsel door een defect product tot gevolg hebben.



WAARSCHUWING



Raak geen interne onderdelen aan

Mocht de behuizing openbreken door een val of ander ongeluk, raak de blootliggende onderdelen niet aan. Het

niet in acht nemen van deze voorzorgsmaatregel kan een elektrische schok of letsel door het aanraken van beschadigde onderdelen tot gevolg hebben. Verwijder onmiddellijk de camerabatterij en pas op voor letsel of een elektrische schok. Breng het product naar het verkooppunt voor raadpleging.



Plaats niet op onstabiele oppervlakken. Het product kan vallen, wat letsel tot gevolg kan hebben.



Kijk niet in de zon door de zoekers van de lens of camera. Het niet in acht nemen van deze waarschuwing kan permanent oogletsel tot gevolg hebben.



ATTENTIE



Gebruik of bewaar niet op plaatsen blootgesteld aan stoom of rook of die zeer vochtig of uitermate stoffig zijn.

Het niet in acht nemen van deze voorzorgsmaatregel kan brand of een elektrische schok tot gevolg hebben.



Laat niet in direct zonlicht liggen of op plaatsen die onderhevig zijn aan zeer hoge temperaturen, zoals in een afgesloten voertuig op een zonnige dag. Het niet in acht nemen van deze voorzorgsmaatregel kan brand tot gevolg hebben.



ATTENTIE



Houd buiten het bereik van kleine kinderen. In de handen van kinderen kan dit product letsel veroorzaken.



Hanteer niet met natte handen. Het niet in acht nemen van deze voorzorgsmaatregel kan een elektrische schok tot gevolg hebben.



Houd de zon uit het beeld bij het fotograferen van onderwerpen met tegenlicht. Zonlicht dat wordt scherpgesteld in de camera wanneer de zon zich in het beeld of vlakbij het beeld bevindt, kan brand of brandwonden veroorzaken.



Wanneer het product niet in gebruik is, plaats de lensdoppen terug en bewaar niet in direct zonlicht. Zonlicht dat wordt scherpgesteld door de lens kan brand of brandwonden tot gevolg hebben.



Draag de camera of lens niet terwijl deze op een statief is bevestigd. Het product kan vallen of andere voorwerpen raken, wat letsel tot gevolg kan hebben.



Draai de camera niet snel rond bij het vasthouden van de grip. Uw hand kan tegen het statief of de statiefgondelvoet stoten, wat letsel kan veroorzaken.



ATTENTIE



Alvorens de camera te hanteren, draai eerst de ringvergrendelknop van de statiefgondel volledig vast of los naargelang de camera in een vaste of gedraaide stand wordt gebruikt. Als de knop slechts gedeeltelijk is vastgedraaid, kan de camera onverwachts bewegen, wat letsel kan veroorzaken.

Inleveren van elektrische en elektronische apparatuur in particuliere huishoudens

In de Europese Unie, Noorwegen, IJsland en Liechtenstein: Dit symbool op het product of in de handleiding en in de garantievoorwaarden en/of op de verpakking duidt aan dat dit product niet als huishoudelijk afval mag worden beschouwd. In plaats daarvan moet het apparaat bij een inzamelpunt voor recycling van elektrische en elektronische apparatuur worden ingeleverd.



Door dit product op juiste wijze te verwijderen helpt u potentiële negatieve gevolgen voor het milieu en de gezondheid van de mens voorkomen. Onjuiste verwerking van dit product kan het milieu schaden.

De recycling van materialen helpt bij het behoud van natuurlijke bronnen. Neem contact op met uw gemeente, uw inzamelpunt voor het inleveren van huishoudelijk afval of de winkel waar u het product hebt gekocht voor meer gedetailleerde informatie over recycling van dit product.

In landen buiten de Europese Unie, Noorwegen, IJsland en Liechtenstein: Neem contact op met uw gemeente en vraag naar de juiste wijze waarop u dit product inclusief batterijen of accu's dient te verwijderen.

Voordat u dit product gebruikt

De lens werkt mogelijk niet zoals verwacht, en sommige functies zijn mogelijk niet beschikbaar bij verouderde firmware voor lens of camera. Zorg ervoor dat u de firmware voor lens of camera bijwerkt naar de laatste versie. Instructies voor het bekijken van informatie over de firmware-versie en het updaten van firmware zijn beschikbaar op de volgende website:

<https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/>

Als u geen toegang hebt tot een computer, is ondersteuning mogelijk via de plaatselijke verdeler vermeld in de "FUJIFILM Worldwide Network"-data die met uw camera wordt meegeleverd.

Productverzorging

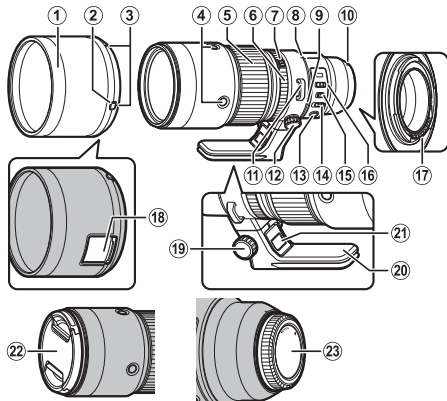
- Pak, bij het gebruik van een zonnekap, de camera niet op of houd de camera niet vast door enkel de kap vast te houden.
- Houd de lenssignaalcontacten schoon.
- Gebruik een blaaskwast om stof en pluïsjes te verwijderen van de glazen oppervlakken van het objectief of filter. Breng, om vlekken en vingerafdrukken te

verwijderen, een kleine hoeveelheid objectiefreiniger aan op een zachte, schone doek of lensreinigingsdoekje en reinig vanuit het midden met een ronddraaiende beweging naar de buitenkant en zorg ervoor dat er geen vegen achterblijven of dat u het glas met uw vingers aanraakt.

- Gebruik nooit organische oplosmiddelen zoals verfverdunder of benzeen om de lens te reinigen.
- Plaats de voorste en achterste doppen wanneer de lens niet in gebruik is.
- Bewaar het objectief en filter op een koele, droge plaats om schimmel en roest te voorkomen. Bewaar niet in direct zonlicht of met nafta- of kamfermottenballen.
- Houd de lens droog. Roest kan onherstelbare schade veroorzaken. Veeg regen en waterdruppels af.
- Het achterlaten van de lens in uitermate hete ruimten kan schade of krom trekken tot gevolg hebben.
- Merk op dat afhankelijk van de posities van de camera en het statief, de hand die de cameragrip vasthoudt in aanraking kan komen met het statief of de statiefgondelvoet, wanneer de camera wordt gedraaid.

Delen van de lens

XF500mmF5.6 R LM OIS WR



- ① Zonnekap
- ② Kap-ontgrendelingsschuifje
- ③ Bevestigingsmarkeringen
- ④ Scherpstelregelingsknop (x4)
- ⑤ Scherpstelring
- ⑥ Diafragmaring
- ⑦ Ontgrendeling diafragmaring
- ⑧ Oriënteringsindex (op lens)
- ⑨ Referentie-index statiefkraag (op kraag)
- ⑩ Bevestigingsmarkeringen (brandpuntsafstand)
- ⑪ Bevestigingsoog draagriem
- ⑫ Ringvergrendelknop statiefgondel
- ⑬ Scherpstelvoorinstellingsknop
- ⑭ Scherpstelkeuzeschakelaar
- ⑮ O.I.S.-knop
- ⑯ Scherpstelbereikkeuzeknop
- ⑰ Lenssignaalcontacten
- ⑱ Filter toegangspoort
- ⑲ Vergrendelknop statiefgondel
- ⑳ Statiefgondelvoet
- ㉑ Ontgrendelhendel statiefgondel
- ㉒ Voorste lensdop
- ㉓ Achterste lensdop

① De objectieffvatting is voorzien van een rubberring om er zeker van te zijn dat het objectief stof- en spatwaterdicht blijft. De ring kan tegen vergoeding bij elk Fujifilm-servicecenter worden vervangen.

Meegeleverde accessoires

- Voorste lensdop
- Zonnekap
- Achterste lensdop
- Lenszak
- Schouderriem
- Statiefgondelvoet

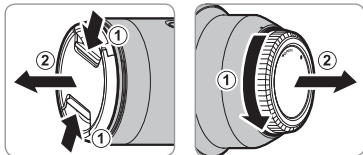
Een lens bevestigen

Zie de camerahandleiding voor informatie over het bevestigen en verwijderen van lenzen.

- ① Dit product is uitsluitend voor gebruik met de FUJIFILM X-bevestiging. Het is niet compatibel met de G-bevestiging of met X-bevestiging voor filmcamera's.

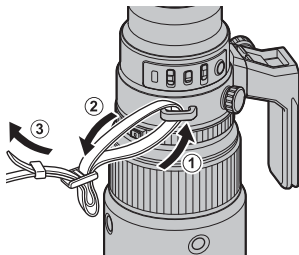
De doppen verwijderen

Verwijder de doppen zoals afgebeeld.



De schouderriem bevestigen

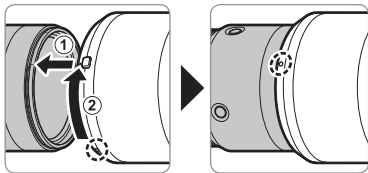
Bevestig de draagriem aan de twee bevestigings oogjes zoals aangeduid.



- ① Zorg ervoor dat de draagriem goed vastzit om vallen van het objectief te voorkomen.
- ① Gebruik de lensriem, niet de camerariem, wanneer u de camera draagt met de lens erop bevestigd.

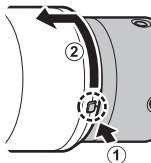
De zonnekap bevestigen

Wanneer zonnekappen bevestigd zijn, reduceren ze schittering en beschermen ze het voorste lenselement.



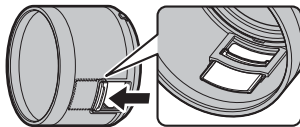
Verwijderen van de Kap

Om de kap te verwijderen, houd het kap-ontgrendelingsschuiwje vast terwijl u de kap tegen de klok in roteert.

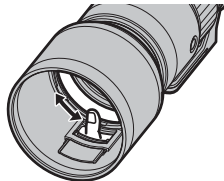


Het polarisatiefilter

Om toegang te krijgen tot de polariserende filter, open de filter toegangspoort klep.



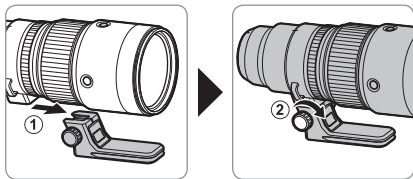
Het filter kan worden gedraaid door een vinger door het toegangspoort te steken.



① Houd er rekening mee dat de poortklep kan verplaatsen en uw vinger kan grijpen.

De Statiefgondelvoetbevestigen

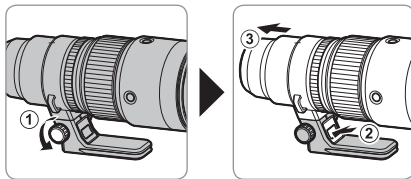
Schuif de ring van de lensstatiefgondel volledig in de statiefgondelvoet (①). Draai de vergrendelknop van de statiefgondel (②) aan om deze vast te zetten.



- ① De voet kan niet goed worden vastgezet als deze verkeerd is gericht.
Plaats de voet zoals aangegeven in de afbeelding.

De Statiefgondelvoetverwijderen

Draai de vergrendelknop van de statiefgondel (①) los en houd de ontgrendelhendel van de statiefgondel (②) ingedrukt terwijl u de statiefgondelvoet van de lens schuift (③).



De statiefgondel

Om de camera te draaien om foto's te maken in „staand” (portret) of „liggend” (landschap), draait u de ringvergrendelknop van de statiefgondel los.

- ① Draai de ringvergrendelknop van de statiefgondel vast om te voorkomen dat de camera onverwacht draait.

De scherpstelbereikkeuzeknop

Kies het scherpstelbereik voor autofocus.



- **FULL:** Stel onderwerpen scherp op elke afstand.
- **5 m–∞:** Stel scherp op onderwerpen op afstanden van 5 m of meer. Scherpstelling is sneller wanneer **FULL** is geselecteerd.

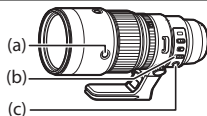
Optical Image Stabilization (OIS)

Om optical image stabilization te gebruiken, schuif de O.I.S.-knop naar **ON**.



- ◆ Omdat beeldstabilisatie ook doeltreffend is voor het verminderen van onscherpte veroorzaakt door de beweging van de mechanische sluitser, raden we u aan de om optische beeldstabilisatie in te schakelen, zelfs als u een statief gebruikt.

De scherpstelregelingsknoppen, scherpstelkeuzeschakelaar en scherpstelvoorinstellingsknop



AF-LOCK (scherpstelvergrendeling)

- 1 Schuif de scherpstelkeuzeschakelaar (b) naar **AF-L**.
- 2 Druk op één van de scherpstelregelingsknoppen (a) om de scherpstelling bij de huidige positie te vergrendelen.

- ◆ De scherpstelling kan ook worden vergrendeld met behulp van de camerabedieningen.

Autofocus (AF-ON)

- 1 Schuif de scherpstelkeuzeschakelaar (b) naar **AF**.
- 2 De scherpstelregelingsknoppen (a) voeren nu dezelfde functie uit als de AF-ON-knop op de camera.

PRESET (scherpstelvoorinstelling)

① Een scherpstelvoorinstelling maken

Druk, om de huidige scherpstelpositie in de lens als een scherpstelvoorinstelling op te slaan, op de scherpstelvoorinstellingsknop (c).

- ◆ De scherpstelafstand kan met de scherpstelkeuzeschakelaar (b) in elke positie worden opgeslagen.

② De scherpstelvoorinstelling oproepen

1 Schuif de scherpstelkeuzeschakelaar (b) naar **PRESET**.

2 Druk op één van de scherpstelregelingsknoppen (a) om de vooringestelde scherpstelpositie te herstellen.

- ◆ Status wordt in de LCD-monitor van de camera weergegeven.

- Voorinstelling opgeslagen (groen)



- Voorinstelling opgeroepen (groen)



- Fout opslaan/laden voorinstelling (knippert rood)



- ◆ De lens zal de vooringestelde scherpstelafstand opslaan, ook al is de camera uit of is de lens van de camera verwijderd.

- ◆ Als **AAN** is geselecteerd voor **AF+MF**, dan zal de lens bij het indrukken van een scherpstelregelingsknop terugkeren naar de vooringestelde scherpstelpositie, ook al wordt de ontspanknop half ingedrukt.

Technische gegevens

Type	XF500mmF5.6 R LM OIS WR
Lensconstructie	21 elementen in 14 groepen (5 ED-elementen, 2 super ED-elementen)
Brandpuntsafstand (equivalent aan 35 mm formaat)	f=500 mm (762 mm)
Beeldhoek	3,3°
Max. diafragma	f/5.6
Min. diafragma	f/22
Diafragmabesturing	
Aantal bladen	9 (ronde diafragmaopening)
Stopgrootte	1/3 EV (13 stops)
Minimale scherpstelafstand (Gemeten vanaf het brandpuntsvlak)	2,75 m
Max. vergroting	0,2×
Buitenafmetingen: Diameter × Lengte* (ongev.)	ø104,5 × 255,5 mm
* afstand vanaf voorkant lens tot montageflens van de lens	
Gewicht* (ongev.)	1335 g
* exclusief doppen, kappen en statiefgondelvoeten	
Filtergrootte	ø95 mm

① Verbeteringen kunnen onaangekondigde wijzigingen aan de specificaties en het uiterlijk tot gevolg hebben.

① Ten gevolge van hoe dit objectief samengesteld is, kan de „Afstandsindicator“ die wordt weergegeven door de camera in sommige gevallen verschillen van de werkelijke scherpstelafstand. Gebruik de „Afstandsindicator“ alleen als richtlijn.

❖ Dit objectief gebruikt lineaire motoren om snelle en nauwkeurige autofocus te verzekeren met behoud van de hoogste beeldkwaliteit. Als de camera wordt uitgeschakeld, het objectief van de camera wordt losgekoppeld of de afspeelfunctie wordt ingeschakeld, kan er een geluid hoorbaar zijn en een lichte trilling voelbaar zijn doordat de magneten van de lineaire motor worden uitgeschakeld. Dit is volkomen normaal en zal geen negatieve invloed hebben op de beeldkwaliteit of de prestaties van het objectief.

❖ Om onscherpte door trilling van de mechanische sluiters te verminderen, schakel **E-FR. GORDIJNSLUITER** of **ELEKTRONISCHE SLUITER** in de cameramenu's in.

För din säkerhet

Se till att läsa dessa anvisningar före användning

Säkerhetsanmärkningar

Tack för att du har köpt denna produkt. För reparation, kontroll och interna tester, kontakta din FUJIFILM-återförsäljare.

- Försäkra dig om att du använder objektivet korrekt. Läs dessa säkerhetsanmärkningar och kamerans *Användarhandbok* noggrant före användning.
- Efter att ha läst dessa säkerhetsanmärkningar ska du förvara dem på ett säkert ställe.

Ang. ikonerna

Ikonerna som visas här nedan används i detta dokument för att indikera allvarligheten av personskada eller skada som kan resultera om den information som indikeras av ikonerna ignoreras, och produkten på grund av detta används felaktigt.



VARNING

Denna ikon anger att dödsfall eller allvarlig personskada kan resultera om informationen ignoreras.



FÖRSIKTIGHET

Denna ikon anger att personskada eller materiell skada kan resultera om informationen ignoreras.

Ikonerna som visas här nedan används för att indikera arten av de instruktioner som måste följas.



Triangelära ikoner visar dig att denna information kräver uppmärksamhet ("Viktigt").



Cirkulära ikoner med ett diagonalt band visar dig att den angivna handlingen är förbjuden ("Förbjudet").



Fyllda cirklar med ett utropstecken visar dig att en åtgärd måste vidtagas ("Krävs").



VARNING



Använd inte i badrummet eller i duschen

Sänk inte ned i, eller utsätt produkten för vatten. Underlåtenhet att följa denna försiktighetsåtgärd kan orsaka brand eller elektriska stötar.



Ta inte isär

Ta inte isär produkten. Underlåtenhet att följa denna försiktighetsåtgärd kan orsaka brand, elektriska stötar eller skada på grund av tekniska fel i produkten.

VARNING



Rör ej vid interna delar

Om höljet går sönder på grund av ett fall eller annan olycka, rör inte vid de interna delarna. Underlåtenhet att följa denna försiktighetsåtgärd kan leda till elektriska stötar eller skada som kan uppkomma genom att röra vid de skadade delarna. Avlägsna genast batteriet, se till att undvika skada eller elektrisk stöt, och ta med produkten till det återförsäljningsställe där du köpte den för råd.



Placera inte produkten på instabila ytor. Produkten kan falla ner och orsaka skada.



Titta inte på solen genom objektivet eller kamerans sökare. Underlåtenhet att följa denna försiktighetsåtgärd kan ge bestående synnedbrettning.

FÖRSIKTIGHET



Använd eller förvara inte produkten på platser som är utsatta för ånga eller rök, eller som är väldigt fuktiga eller extremt dammiga. Underlåtenhet att följa denna försiktighetsåtgärd kan orsaka brand eller elektriska stötar.



Lämna inte produkten i direkt solljus eller på platser med höga temperaturer, såsom i en stängd bil en solig dag. Följs inte denna försiktighetsåtgärd kan det leda till brand.

FÖRSIKTIGHET



Förvara utom räckhåll för små barn. Denna produkt kan orsaka personskada i händerna på ett barn.



Ta inte i produkten med våta händer. Underlåtenhet att följa denna försiktighetsåtgärd kan orsaka elektriska stötar.



Håll solen utanför bilden när du fotograferar motiv i motljus. Solljus som fokuseras i kameran när solen är i eller nära bilden kan orsaka brand eller brännskador.



Sätt tillbaka objektivlocken och förvara produkten utom räckhåll för direkt solljus när du inte använder den. Solljus som fokuseras genom objektivet kan orsaka brand eller brännskador.



Bär inte kameran eller objektivet medan de är monterade på ett stativ. Produkten kan falla ner eller stöta till andra föremål, vilket kan leda till skada.



Rotera inte kameran snabbt medan du håller i greppet. Din hand kan träffa stativet eller stativkragsfoten och orsaka skador.



Innan du använder kameran, dra åt eller lossa stativkragens låsvred helt, beroende på om kameran ska användas i fast läge eller roteras. Om vredet endast är delvis åtdraget finns det risk att kameran rör sig oväntat, vilket kan orsaka personskador.

Kassering av elektrisk och elektronisk utrustning i privata hushåll

Inom Europeiska unionen, Norge, Island och Liechtenstein: Denna symbol på produkten, eller i handboken och i garantin, och/eller på dess förpackning anger att denna produkt inte får hanteras som hushållsavfall. Istället bör den lämnas in på en utsedd uppsamlingsplats för återvinning av elektrisk och elektronisk utrustning.



Genom att säkerställa att produkten hanteras på rätt sätt bidrar du till att förhindra möjliga negativa konsekvenser för miljön och människors hälsa, som annars kan bli följden av olämplig avfallshantering av denna produkt.

Återvinning av batterier bidrar till att bevara naturresurser. För mer detaljerad information om återvinning av denna produkt, kontakta kommunen, din sophämtningstjänst eller butiken där du köpte produkten.

I länder utanför den Europeiska unionen, Norge, Island och Liechtenstein: Om du vill göra dig av med denna produkt, inklusive batterier och ackumulatorer, kontakta de lokala myndigheterna och be om råd för korrekt kassering.

Innan du använder denna produkt

Objektivet kanske inte fungerar som förväntat och vissa funktioner kanske inte är tillgängliga med föråldrade versioner av objektiv- och kamerafirmware. Var noga med att uppdatera både objektiv- och kamerafirmware till de senaste versionerna. Instruktioner om hur man kontrollerar firmwareversion samt hur man uppdaterar firmware finns på följande hemsida:

<https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/>

Om du inte har tillgång till en dator, kan du få hjälp hos den lokala återförsäljare som listas i FUJIFILM Worldwide Network-materialet, vilket medföljer kameran.

Produktvård

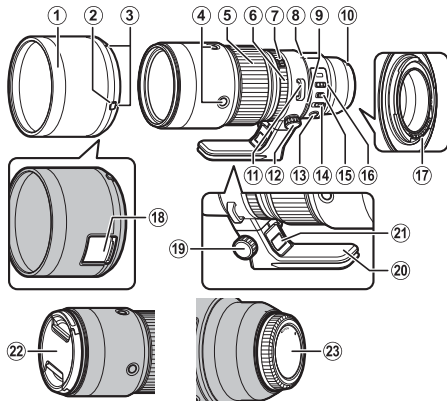
- Lyft inte upp kameran och håll inte i den endast med hjälp av motljusskyddet när det används.
- Håll objektivets signalkontakter rena.
- Använd en blåspensel för att avlägsna damm och ludd från glasytorna på objektivet eller filtret. För

att ta bort fläckar och fingeravtryck, använd en liten mängd objektivrengöringsmedel på en mjuk, ren bomullsduk eller objektivrengöringspapper och rengör från mitten och utåt med en cirkelrörelse, försiktigt för att inte lämna fläckar eller vidröra glaset med fingrarna.

- Använd aldrig organiska lösningsmedel såsom thinner eller bensen för att rengöra objektivet.
- Sätt på de främre och bakre locken när objektivet inte används.
- Förvara objektivet och filtret på en sval och torr plats för att förhindra mögel och rost. Förvara det inte i direkt solljus eller tillsammans med nafta eller malkulor.
- Håll objektivet torrt. Rost kan orsaka ohjälpliga skador. Torka av regn och vattendroppar.
- Om du lämnar objektivet på extremt varma platser kan det orsaka skada eller skevhet.
- Notera att beroende på kamerans och stativets positioner kan handen som håller i kamerans grepp komma i kontakt med stativet eller stativkragsoften när kameran roteras.

Objektivets delar

XF500mmF5.6 R LM OIS WR



- ① Motljusskydd
- ② Motljusskyddets frigöringsknapp
- ③ Monteringsmarkeringar
- ④ Fokusstyrningsknapp (x4)
- ⑤ Fokusring
- ⑥ Bländarring
- ⑦ Frigöra bländarringen
- ⑧ Orienteringsindex (på objektivet)
- ⑨ Referensindex för stativkrage (på kragen)
- ⑩ Monteringsmarkeringar (brännvidd)
- ⑪ Remögla
- ⑫ Stativkragens låsvred
- ⑬ Knapp för fokusförinställning
- ⑭ Fokusväljare
- ⑮ Knapp för bildstabilisator
- ⑯ Fokusområdesväljare
- ⑰ Objektivsignalkontakter
- ⑱ Filterport
- ⑲ Låsvred för stativkragsfoten
- ⑳ Stativkragsfot
- ㉑ Frigöringsknapp för stativkragsfoten
- ㉒ Främre objektivlock
- ㉓ Bakre objektivlock

① Objektívfastet innefattar en gummiring för att försäkra att objektivet hålls damm- och stänksäker. Ringen kan bytas ut mot avgift hos ett Fujifilm service-center.

Medföljande tillbehör

- Främre objektivlock
- Motljusskydd
- Bakre objektivlock
- Objektivpåse
- Bärrem
- Stativkragsfot

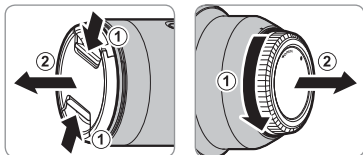
Montera ett objektiv

Se kamerahandboken för information om hur du monterar och tar bort objektiv.

- ① Denna produkt är endast avsedd för användning med en FUJIFILM X-fattning. Produkten är inte kompatibel med filmkameror med G-fattning eller X-fattning.

Ta bort locken

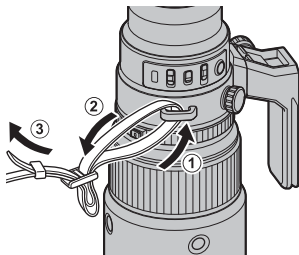
Ta av locken så som visas.



SV-6

Fästa axelremmen

Fäst remmen på de två remöglorna, enligt bilden.

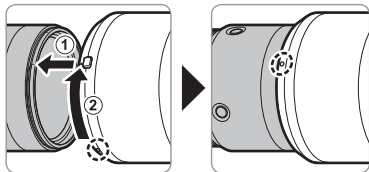


- ① För att undvika att tappa objektivet, var säker på att remmen är korrekt fastspänd.
- ① Använd objektivremmen, inte kameraremmen, när du bär kameran med objektivet monterat.

SVENSKA

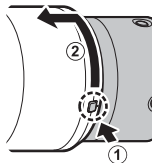
Montera motljusskyddet

Motljusskydd minskar reflexer och skyddar det främre objektivelementet.



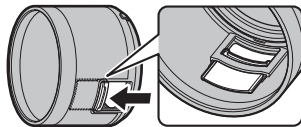
Ta av motljusskyddet

För att ta av motljusskyddet, håll motljusskyddets frigöringsknapp intryckt samtidigt som du vrider skyddet motsols.

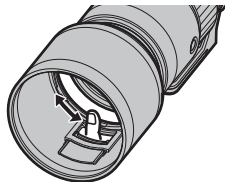


Polariseringsfiltret

Öppna filterporten för att komma åt polariseringsfiltret.



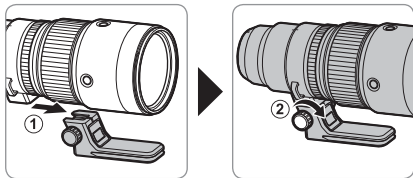
Filtret kan roteras genom att sticka ett finger in genom hålet.



① Observera att portens lucka kan röra sig och klämma fast ditt finger.

Montera stativkragsfoten

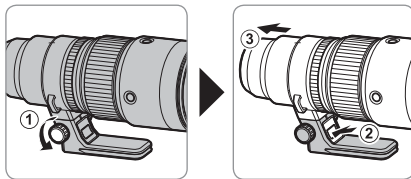
Skjut stativkragen helt in i stativkragsfoten (①). Dra åt låsvredet för stativkragsfoten (②) för att låsa den på plats.



① Foten kan inte låsas ordentligt om delarna monterats felaktigt. Sätt på foten enligt bilden.

Ta loss stativkragsfoten

Lossa låsvredet för stativkragsfoten (①) och håll frigöringsknappen för stativkragsfoten intryckt (②) samtidigt som du drar isär stativkragsfoten och stativkragen med objektivet (③).



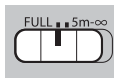
Stativkragen

För att rotera kameran och att ta "stående" (porträtt-) eller "liggande" (landskaps-) bilder, ska du lossa stativkragens låsvred.

① Dra åt stativkragens låsvred för att förhindra att kameran roterar oväntat.

Fokusområdesväljaren

Välj fokusområde för autofokus.



- **FULL:** Fokusera på motiv på vilket avstånd som helst.
- **5m-∞:** Fokusera på motiv på avstånd på 5 m eller mer. Fokuseringen är snabbare än när **FULL** väljs.

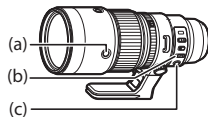
Optisk bildstabilisator (Optical Image Stabilization - OIS)

För att använda den optiska bildstabilisatorn, skjut knappen för bildstabilisatorn till **ON**.



- ◆ Eftersom bildstabiliseringen även kan reducera oskärpa orsakad av den mekaniska slutarens rörelse, rekommenderas du att aktivera den optiska bildstabilisatorn även när du använder ett stativ.

Fokusstyrningsknapparna, fokusväljaren och knappen för fokusförinställning



AF-LOCK (Fokuslås)

- 1 Skjut fokusväljaren (b) till **AF-L**.
- 2 Tryck på någon av fokusstyrningsknapparna (a) för att låsa fokus vid den aktuella positionen.

◆ Fokus kan också låsas med kamerareglagen.

Autofokus (AF-ON)

- 1 Skjut fokusväljaren (b) till **AF**.
- 2 Fokusstyrningsknapparna (a) har nu samma funktion som kamerans AF-ON-knapp.

PRESET (Fokusförinställning)

① **Skapa en fokusförinställning**

För att spara den aktuella fokuspositionen i objektivet som en fokusförinställning, tryck på knappen för fokusförinställning (c).

◆ Fokusavståndet kan sparas med fokusväljaren (b) i valfri position.

② **Hämta fokusförinställningen**

1 Skjut fokusväljaren (b) till **PRESET**.

2 Tryck på en fokusstyrningsknapp (a) för att återställa den förinställda fokuspositionen.

◆ Statusen visas på kamerans LCD-skärm.

• Förinställning sparad (grön)

• Förinställning hämtad (grön)

• Fel när förinställning sparas/laddas (blinkar rött)

◆ Objektivet sparar det förinställda fokusavståndet även när kameran är avstängd eller objektivet tas bort från kameran.

◆ Om **PÅ** är valt för **AF+MF** återställs objektivet till den förinställda fokuspositionen när en fokusstyrningsknapp trycks in, även medan avtryckaren trycks in halvvägs.



Specifikationer

Type	XF500mmF5.6 R LM OIS WR
Objektivkonstruktion	21 element i 14 grupper (5 ED-element, 2 super ED-element)
Brännvidd (motsvarande 35 mm-format)	f=500 mm (762 mm)
Bildvinkel	3,3°
Största bländare	f/5.6
Minsta bländare	f/22
Bländarstyrning	
Antal blad	9 (rundad diafragmaöppning)
Stoppstorlek	1/3 EV (13 stopp)
Minsta fokusavstånd (mätt från fokalplanet)	2,75 m
Max. förstoring	0,2×
Externa mått: Diameter × Längd* (ungefär)	ø104,5 × 255,5 mm
* avstånd från objektivets framsida till monteringsflänsen	
Vikt* (ungefär)	1335 g
* exklusive lock, skydd, och stativkragsfötter	
Filterstorlek	ø95 mm

⑤ Förbättringar kan leda till oannonserade ändringar i specifikationer och utseende.

⑤ Beroende på hur detta objektiv är konstruerat, kan avståndsindikatorn som visas på kameran i vissa fall skilja sig från det faktiska fokusavståndet. Använd avståndsindikatorn endast som en riktlinje.

◆ Detta objektiv använder linjära motorer för att säkerställa snabbt och exakt autofokus samtidigt som högsta möjliga bildkvalitet bibehålls. När kameran stängs av, när objektivet kopplas loss från kamerahuset eller när uppspelningsfunktionen slås på, kan ett ljud höras och viss vibration uppstå på grund av att den linjära motorns magneter kopplas ifrån. Detta är helt normalt och kommer inte att påverka bildkvaliteten eller objektivets prestanda negativt.

◆ För att minska oskärpa på grund av vibrationer från den mekaniska slutaren, aktivera **E-FRONT RIDÅSLUTARE** eller **ELEKTRONISK SLUTARE** i kameran menyer.

For din sikkerhet

Sørg for å lese disse merknadene før bruk

Sikkerhetsmerknader

Takk for at du kjøpte dette produktet. Kontakt din FUJIFILM forhandler for reparasjon, inspeksjon og intern testing.

- Se til at du bruker objektivet riktig. Les nøye gjennom disse sikkerhetsmerknadene og kameraets *Bruerveiledning* før bruk.
- Etter å ha lest disse sikkerhetsmerknadene, skal de oppbevares på et trygt sted.

Om ikonene

Ikonene som vises nedenfor brukes i dette dokumentet for å indikere alvorlighetsgraden på skaden eller ødeleggelsen som kan oppstå hvis informasjonen som indikeres av ikonet og produktet brukes feil som resultat.



ADVARSEL

Dette ikonet indikerer at døden eller alvorlig skade kan være resultatet hvis informasjonen ignoreres.



FORSIKTIG

Dette ikonet indikerer at personlig skade eller materialskade kan oppstå hvis informasjonen ignoreres.

Ikonene som vises nedenfor brukes for å indikere typen instruksjoner som skal følges.



Trekantikoner forteller deg at denne informasjonen krever oppmerksomhet ("Viktig").



Sirkelikon med en diagonal strek forteller deg at handlingen som er indikert er forbudt ("Forbudt").



Fylte sirkler med utropstegn indikerer en handling som må utføres ("Obligatorisk").



ADVARSEL



Skal ikke brukes på badet eller i dusjen

Må ikke senkes i eller utsettes for vann. Dersom denne forhåndsregelen ikke blir fulgt kan det oppstå brann eller elektrisk støt.



Skal ikke demonteres

Skal ikke demonteres. Hvis denne forholdsregelen ikke følges kan det medføre brann, elektriske støt eller skader som følge av funksjonsfeil på produktet.



ADVARSEL



Interne deler må ikke berøres

Skulle kamerahuset åpne seg som følge av et fall eller et annet uhell, må de interne delene ikke berøres. Hvis denne forholdsregelen ikke følges kan det medføre elektriske støt eller skader som følge av å berøre de skadde delene. Fjern kameraets batteri med en gang, pass slik at du unngår skader eller elektriske støt, og ta produktet med til kjøpsstedet for konsultasjon.



Ikke plasser på ustabile overflater. Produktet kan falle og føre til skade.



Ikke se på sola gjennom objektivet eller kameraets søkere. Å ikke etterfølge denne forhåndsregelen kan føre til permanent nedsatt syn.



FORSIKTIG



Må ikke brukes eller oppbevares på steder som er utsatt for damp eller røyk, eller som er veldig fuktig eller svært støvete. Dersom denne forhåndsregelen ikke blir fulgt kan det oppstå brann eller elektrisk støt.



Må ikke legges i direkte sollys eller på steder som er utsatt for veldig høye temperaturer, som for eksempel i et lukket kjøretøy på en solfylt dag. Hvis denne forholdsregelen ikke etterfølges kan det føre til brann.



Skal oppbevares utilgjengelig for små barn. Dette produktet kan forårsake skade ved håndtering av et barn.



FORSIKTIG



Må ikke håndteres med våte hender. Dersom denne forhåndsregelen ikke blir fulgt kan det oppstå elektrisk støt.



Hold sola utenfor bildet når du tar bilde med bakgrunnsbelyst motiv. Sollys fokusert i kameraet når sola er i eller nært bildet kan føre til brann eller brannskader.



Sett på objektivdekelet når produktet ikke er i bruk, og oppbevar det utenfor direkte sollys. Sollys fokusert av objektivet kan føre til brann eller brannskader.



Ikke bær kameraet eller objektivet når de er festet til et stativ. Produktet kan falle eller slå borti andre gjenstander og føre til skade.



Du må ikke dreie kameraet hurtig mens du holder i håndtaket. Hånden din kan treffe stativet eller stativholderfoten og føre til personskade.



Før du håndterer kameraet, må du stramme til eller løsne stativets låseskrue helt, avhengig av om kameraet skal brukes i en fast retning eller dreies. Hvis skruen bare er delvis strammet, kan kameraet uventet bevege på seg og forårsake skade.

Deponering av elektrisk og elektronisk utstyr fra private husholdninger

I EU, Norge, Island og Liechtenstein: Dette symbolet på produktet eller i bruksanvisningen og i garantien og/eller på emballasjen indikerer at dette produktet ikke må behandles som husholdningsavfall. I stedet må det tas med til et egnet innsamlingssted for resirkulering av elektrisk og elektronisk utstyr.



Ved å sikre at dette produktet deponeres korrekt hjelpe du til med å forhindre potensielle negative konsekvenser for miljøet og menneskelig helse, som ellers kan forårsakes av uegnet avfallshåndtering av dette produktet.

Resirkuleringen av materialene vil bidra med å bevare naturlige ressurser. For mer detaljert informasjon om resirkulering av dette produktet, vennligst ta kontakt med lokale myndigheter, din lokale tjeneste for håndtering av husholdningsavfall eller med butikken hvor du kjøpte produktet.

I land utenfor EU, Norge, Island og Liechtenstein: Dersom du ønsker å kassere dette produktet, inkludert batterier eller akkumulatorer, vennligst ta kontakt med lokale myndigheter og spør om korrekt metode for kassering.

Før du bruker dette produktet

Objektivet fungerer kanskje ikke som forventet og noen funksjoner er kanskje ikke tilgjengelige med utdaterte versjoner av objektivets eller kameraets firmware. Sørg for å oppdatere objektivets og kameraets firmware til de siste versjonene. Instruksjoner om å se informasjon om firmware-versjonen og oppdatering av firmware er tilgjengelig fra følgende nettside:

<https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/>

Dersom du ikke har tilgang til en datamaskin, er støtte tilgjengelig hos den lokale distributøren som står oppført i "FUJIFILM Worldwide Network"-materialet som fulgte med kameraet.

Produktpleie

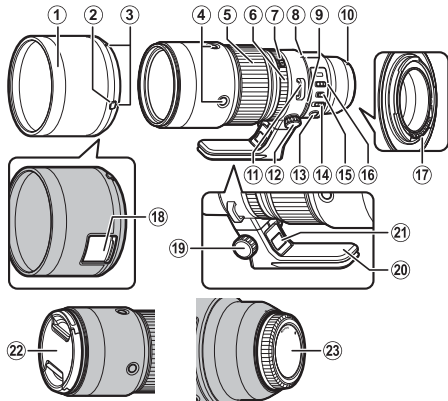
- Ikke plukk opp eller hold kameraet kun i solblenderen når du bruker en solblender.
- Hold linsens signalkontakter rene.
- Bruk en blåsebørste til å fjerne støv og lo fra glassoverflaten på objektivet eller filteret. For å fjerne flekker og fingeravtrykk bruker du en liten mengde objektivren-

gjøringsmiddel på en myk, ren bomullsklut eller objektivrengjøringsklut og rengjør fra midten utover ved bruk av en sirkulær bevegelse, og pass på at du ikke etterlater flekker eller berører glasset med fingrene.

- Bruk aldri organiske løsemidler slik som malingstynner eller benzen for å rengjøre objektivet.
- Sett på plass dekslene foran og bak når linsen ikke er i bruk.
- Oppbevar objektivet og filteret på kjølige, tørre steder for å forhindre mugg og rust. Ikke oppbevar i direkte sollys eller med møllkuler av nafta eller kamfer.
- Hold objektivet tørt. Rustdannelser kan medføre skader som ikke lar seg reparere. Tørk av regn og vanndråper.
- Å forlate linsen på ekstremt varme steder kan føre til skade eller fordreininger.
- Merk at avhengig av kameraets og stativets posisjoner, kan det hende at hånden som holder kameragrepet kommer i kontakt med stativet eller stativholderfoten når kameraet dreies.

Linsens deler

XF500mmF5.6 R LM OIS WR



- ① Solblender
- ② Solblenderutløser
- ③ Monteringsmerker
- ④ Fokuskontrollknapp (× 4)
- ⑤ Fokusring
- ⑥ Blenderring
- ⑦ Utløs lås for blenderåpningsring
- ⑧ Orienteringsindeks (på objektiv)
- ⑨ Referanseindeks for stativholder (på holder)
- ⑩ Monteringsmerker (brennvidde)
- ⑪ Feste for bærestropp
- ⑫ Låseskrue for stativholderring
- ⑬ Forhåndsinnstilt fokusknapp
- ⑭ Fokusvelger
- ⑮ O.I.S.-bryter
- ⑯ Fokusområdevelger
- ⑰ Objektivets signalkontakter
- ⑱ Filtertilgangsport
- ⑲ Stativholderlåseskrue
- ⑳ Stativholderfot
- ㉑ Utløerspak for stativholder
- ㉒ Fremre objektivdeksel
- ㉓ Bakre objektivdeksel

① Objektivfestet har en gummiring som sikrer at objektivet holder seg støv- og sprutsikkert. Ringen kan byttes ut mot en avgift på ethvert Fujifilm servicesenter.

Medfølgende tilleggsutstyr

- Fremre linsedeksel
- Solblender
- Bakre linsedeksel
- Linselomme
- Skulderstropp
- Stativholderfot

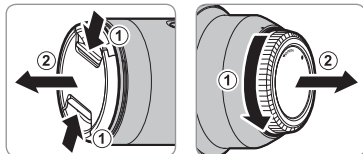
Feste linsen

Se kameraets brukerveiledning for informasjon om festing og fjerning av linser.

- ① Dette produktet er kun beregnet til bruk med FUJIFILM X-fatningen. Det er ikke kompatibelt med filmkameraer med G-fatning eller X-fatning.

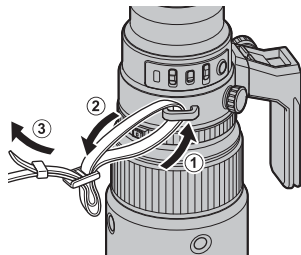
Fjerning av dekselet

Fjern dekselet som vist.



Feste skulderstroppen

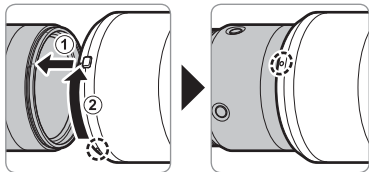
Fest stroppen til de to festene for bærestroppen som vist.



- ① Sørg for at stroppen er riktig festet for å unngå å miste linsen.
① Bruk linsestroppen, ikke kameraestroppen, når du bærer kameraet med objektivet festet.

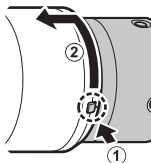
Festing av solblenderen

Når den er montert, reduserer solblenderen blendende lys og beskytter fremre objektivelement.



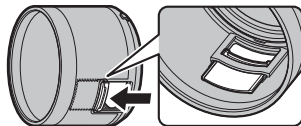
Fjerne solblenderen

For å fjerne solblenderen, trykk og hold solblender-utløseren mens du vrir dekslet mot klokken.

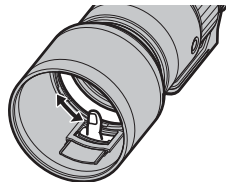


Polarisasjonsfilter

For å få tilgang polariseringsfilteret, åpne filtertilgangsportens deksel.



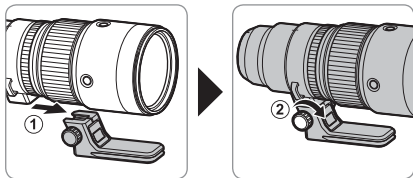
Filteret kan vris ved at du setter inn en finger i tilgangsåpningen.



① Vær oppmerksom på at portdekslet kan bevege seg og klemme fingeren din.

Montering av Stativholderfoten

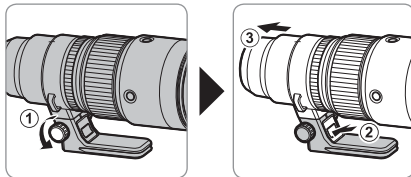
Skyv objektivets stativholderring helt inn i Stativholderfoten (①). Stram stativholderens låseskrue (②) for å feste den på plass.



① Foten kan ikke festes på en sikker måte hvis den settes i feil retning. Orienter foten som vist på illustrasjonen.

Fjerne Stativholderfoten

Løsne festeskruen for stativholderen (①) og hold stativholderens utløserhåndtak trykket inn (②) mens du skyver Stativholderfoten fra objektivet (③).



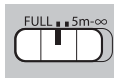
Stativkrage

For å dreie kameraet for å ta bilder i "høydeformat" (portrett) eller "breddeformat" (landskap), løsne stativholderringens låseskrue.

① Stram stativholderringens låseskrue for å forhindre at kameraet snur uventet.

Fokusområdevelgeren

Velg fokusområde for autofokus.



- **FULL:** Fokuser på motiver uansett avstand.
- **5 m–∞:** Fokuser på motiver som er 5 m unna eller mer. Fokus er raskere enn når **FULL** er valgt.

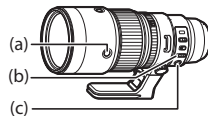
Optisk bildestabilisering (OIS)

For å bruke optisk bildestabilisering, la O.I.S.-bryteren gli til **ON** (PÅ).



- ♦ I og med at bildestabilisering også er effektivt for å redusere uskarphet forårsaket av bevegelsen til den mekaniske lukkeren, anbefaler vi at du aktiverer optisk bildestabilisering selv om du bruker et stativ.

Fokuskontrollknappene, fokusvelgeren og forhåndsinnstilt fokusknapp



AF-LOCK (Fokuslås)

- 1 Skyv fokusvelgeren (b) til **AF-L**.
- 2 Trykk på en av fokuskontrollknappene (a) for å låse fokus på gjeldende posisjon.

♦ Fokus kan også låses ved hjelp av kamerakontrollene.

Autofokus (AF-ON)

- 1 Skyv fokusvelgeren (b) til **AF**.
- 2 Fokuskontrollknappene (a) vil nå utføre samme funksjon som kameraets AF-ON-knapp.

PRESET (Forhåndsinnstilt fokus)

① Opprette en forhåndsinnstilling for fokus

For å lagre den nåværende fokusposisjonen i objektivet som en forhåndsinnstilling, trykk på forhåndsinnstilt fokusknappen (c).

- ◆ Fokusavstanden kan lagres med fokusvelgeren (b) i en hvilken som helst posisjon.

② Tilbakekalling av forhåndsinnstilt fokus

1 Skyv fokusvelgeren (b) til **PRESET**.

2 Trykk på valgfri fokuskontrollknapp (a) for å gjenopprette den forhåndsinnstilte fokusposisjonen.

- ◆ Status vises på kameraets LCD-skjerm.

- Forhåndsinnstilling lagret (grønn)
- Forhåndsinnstilling tilbakekalt (grønn)
- Feil ved lagring/innlasting av forhåndsinnstilling (blinker rødt)



- ◆ Objektivet lagrer den forhåndsinnstilte fokusavstanden selv når kameraet er slått av eller når objektivet er tatt av kameraet.
- ◆ Hvis **PÅ** er valgt for **AF+MF**, vil objektivet flyttes til den forhåndsinnstilte fokusposisjonen når du trykker på en fokuskontrollknapp, selv om kameraets utløser trykkes halvveis inn.

Spesifikasjoner

Type	XF500mmF5.6 R LM OIS WR
Linsekonstruksjon	21 elementer i 14 grupper (5 ED-elementer, 2 super-ED-elementer)
Brennvidde (35 mm format tilsvarende)	f=500 mm (762 mm)
Bildevinkel	3,3°
Største blenderåpning	f/5.6
Minste blenderåpning	f/22
Blenderåpningskontroll	
Antall blader	9 (avrundet blenderåpning)
Stoppstørrelse	1/3 EV (13 stopp)
Minste fokusavstand (målt fra fokalplanet)	2,75 m
Maksimal forstørrelse	0,2×
Utvendige dimensjoner: Diameter × Lengde* (ca.)	ø104,5 × 255,5 mm
* avstand fra objektivets forside til objektivfatningen	
Vekt* (ca.)	1335 g
* eksklusive hetter, solblendere og stativholderføtter	
Filter størrelse	ø95 mm

① Forbedringer kan føre til uanmeldte endringer i spesifikasjoner og utseende.

① På grunn av dette objektivets utforming, kan "Avstandsindikatoren" som vises av kameraet i noen tilfeller være forskjellig fra den faktiske fokusavstanden. Bruk kun "Avstandsindikatoren" som en veiledning.

◆ Dette objektivet bruker lineære motorer for å sikre rask og nøyaktig autofokus og samtidig opprettholde høyeste bilde kvalitet. Når kameraet er skrudd av, objektivet koblet fra kameraet, eller avspillingsfunksjonen skrudd på, kan det oppstå en hørbar lyd og en svak fysisk vibrasjon på grunn av frakoblingen av den lineære motorens magneter. Dette er helt normalt og vil ikke ha negativ effekt på bilde kvaliteten eller objektivets ytelse.

◆ For å redusere uskarphet forårsaket av vibrasjon fra den mekaniske lukkeren, aktiver du **E-FRONT GARDINLUKKER** eller **ELEKTRONISK LUKKER** i kameramenyene.

Turvallisuustietoja

Lue nämä ohjeet ennen laitteen käyttöä

Turvallisuustietoja

Kiitos päätöksestäsi hankkia tämä tuote. Korjaukseen, tarkastukseen ja sisäiseen testaukseen liittyvissä asioissa voit ottaa yhteyttä FUJIFILM-jälleenmyyjääsi.

- Varmista, että käytät objektiivia oikein. Lue nämä turvallisuusohjeet ja kameran *Omistajan opas* huolellisesti ennen käyttöä.
- Säilytä turvallisuusohjeita tämän jälkeen turallisessa paikassa.

Tietoja kuvakkeista

Seuraavat tässä asiakirjassa käytetyt kuvakkeet osoittavat henkilövahinkojen ja aineellisten vahinkojen vakavuuden, jos kuvakkeen osoittamia tietoja ei oteta huomioon ja laitetta käytetään virheellisesti.



VAROITUS

Tämä kuvake osoittaa, että tietojen huomiotta jättäminen voi johtaa kuolemaan tai vakaviin henkilövahinkoihin.



HUOMIO

Tämä kuvake osoittaa, että tietojen huomiotta jättäminen voi johtaa henkilövahinkoihin tai aineellisiin vahinkoihin.

Alla olevat kuvakkeet osoittavat huomioitavien tietojen luonteen.



Kolmiomaiset kuvakkeet osoittavat, että tiedot vaativat huomiota ("Tärkeä").



Poikittaisella viivalla ylivedetyt pyöreät kuvakkeet osoittavat, että kyseinen toiminto on kielletty ("Kielletty").



Huutomerkillä varustetut täytetyt ympyrät osoittavat, että kyseinen toiminto on suoritettava ("Pakollinen").



VAROITUS



Älä käytä
kylpyhuoneessa tai
suihkussa

Älä upota veteen tai altista vedelle. Tämän huomiotta jättäminen voi aiheuttaa tulipalon tai sähköiskun.



Älä pura osiin

Älä pura. Tämän varotoimen noudattamatta jättämisen seurauksena saattaa olla tuotteen toimintahäiriön aiheuttama sähköisku tai loukkaantuminen.



VAROITUS



Älä kosketa
sisäisiin osiin

Jos kameran kuori rikkoutuu putoamisen tai muun vahingon seurauksena, älä kosketa esiin tulleisiin osiin. Tämän varotoimen noudattamatta jättämisen seurauksena saattaa olla vaurioituneiden osien koskettamisen aiheuttama sähköisku tai loukkaantuminen. Poista kameran akku välittömästi, mutta varo loukkaantumista ja sähköiskua. Vie tuote sen ostopaikkaan, josta saat jatko-ohjeita.



Älä aseta epävakaille alustoille. Tuote saattaa tippua aiheuttaen vahinkoa.



Älä katsele aurinkoa objektiivin tai kameran etsimien läpi. Tämän varotoimen noudattamatta jättäminen saattaa johtaa pysyvään näön heikkenemiseen.



HUOMIO



Älä käytä tai säilytä paikoissa, jotka ovat alttiita höyrylle tai savulle tai ovat erittäin kosteita tai pölyisiä. Tämän varotoimen huomiotta jättäminen voi aiheuttaa tulipalon tai sähköiskun.



Älä jätä suoraan auringonvaloon tai paikkoihin, jotka ovat alttiina erittäin korkeille lämpötiloille, kuten suljettuun ajoneuvoon aurinkoisena päivänä. Tämän varotoimen noudattamatta jättäminen saattaa aiheuttaa tulipalon.



HUOMIO



Pidä poissa pienten lasten ulottuvilta. Lapsen käsissä laite voi aiheuttaa henkilövahinkoja.



Älä käsittele märin käsin. Tämän varotoimen noudattamatta jättäminen voi aiheuttaa sähköiskun.



Pidä aurinko poissa rajauksesta, kun kuvaat taustavalaistuja kohteita. Auringonvalon tarkentuminen kameran, kun aurinko on rajauksessa tai lähellä sitä, saattaa aiheuttaa tulipalon tai palovammoja.



Kun tuotetta ei käytetä, aseta objektiivin suojukset paikoilleen ja säilytä suoran auringonvalon ulottumattomissa. Objektiivin kohdistama auringonvalo saattaa aiheuttaa tulipalon tai palovammoja.



Älä kanna kameraa tai objektiivia, kun ne ovat kiinnitettynä kolmijalkaan. Tuote voi pudota tai osua muualle aiheuttaen vahinkoa.



Älä käännä kameraa nopeasti, kun pidät kiinni kahvasta. Kätesi voi osua jalustaan tai jalustarenkaan jalkaan ja loukkaantua.



Ennen kuin käsittelet kameraa, kiristä tai löysää jalustarenkaan rengaslukitusnuppi kokonaan sen mukaan, aiotko käyttää kameraa kiinteässä asennossa vai käännettävänä. Jos nuppi on kiristetty vain osittain, kamera saattaa liikkua odottamatta ja aiheuttaa loukkaantumisen.

Sähköisten ja elektronisten laitteiden hävittäminen kotitalouksissa

Euroopan unioni, Norja, Islanti ja Liechtenstein: Tämä symboli tuotteessa tai käyttöohjeessa ja takuussa ja/tai tuotteen pakkauksessa tarkoittaa, että tuotetta ei voi pitää kotitalousjätteenä. Sen sijaan tuote tulee toimittaa soveltuvaan sähköisten ja elektronisten laitteiden keräyspisteeseen.



Varmistamalla tämän tuotteen asianmukaisen hävittämisen autat estämään mahdollisia haittavaikutuksia ympäristölle ja ihmisten terveydelle, joita saattaisi olla seurauksena tuotteen epäasianmukaisesta hävittämisestä.

Raaka-aineiden kierrättäminen auttaa säästämään luonnonvaroja. Lisätietoa tuotteen kierrättämisestä saat paikallisilta viranomaisilta, jätehuollosta tai liikkeestä, josta ostit tuotteen.

Maat Euroopan unionin, Norjan, Islannin ja Liechtensteinin ulkopuolella: Halutessasi hävittää tuotteen, mukaan lukien paristot ja akut, ota yhteyttä paikalliseen viranomaiseen kysyäksesi asianmukaisesta hävittämisestä.

Ennen tuotteen käyttöä

Objektiivi ei välttämättä toimi odotetulla tavalla eivätkä kaikki toiminnot välttämättä ole käytävissä vanhentuneilla objektiivin ja kameran laiteohjelmistoilla. Päivitä objektiivin ja kameran laiteohjelmistot uusimpiin versioihin. Ohjeet laiteohjelmistoversion tarkastelemiseen ja päivittämiseen löytyvät seuraavalta verkkosivustolta:

<https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/>

Jos sinulla ei ole mahdollisuutta käyttää tietokonetta, apua saa paikalliselta maahantuojalta, jonka tiedot löydät kameran mukana toimitetusta "FUJIFILM Worldwide Network" -materiaalista.

Tuotteen huoltaminen

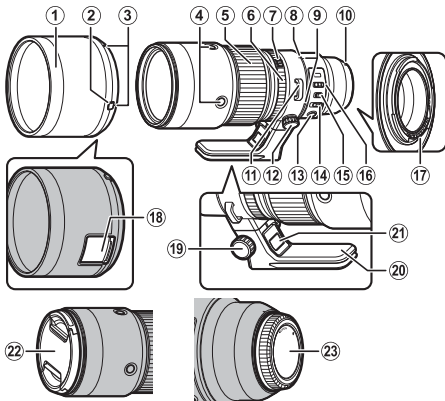
- Kun käytössä on vastavalosuoja, älä nosta tai kannattele kameraa pelkästään vastavalosuojasta.
- Pidä objektiivin signaalikontaktit puhtaina.
- Poista objektiivin tai suotimen lasipinnoilla oleva pöly ja lika puhaltimella. Poista tahrat ja sormenjäljet kostuttamalla pehmeä, puhdas

puuvillaliina tai linssinpuhdistusliina pieneen määrään linssinpuhdistusainetta ja pyyhkimällä keskustasta ulospäin kiertävin liikkein varoen jättämästä tahroja tai koskemasta lasia sormilla.

- Älä koskaan käytä orgaanisia liuottimia kuten maalin ohenninta tai bentseeniä objektiivin puhdistamiseen.
- Liitä objektiivin etu- ja takasuojukset, kun objektiivi ei ole käytössä.
- Säilytä objektiivia ja suodinta viileässä, kuivassa paikassa estääksesi homeen ja ruosteen muodostumisen. Älä varastoi suoraan auringonvaloon tai nafta- tai kamferikoipallojen kanssa.
- Pidä objektiivi kuivana. Ruostuminen voi aiheuttaa pysyviä vaurioita. Pyyhi sade ja vesipisarat pois.
- Objektiivin jättäminen erittäin kuumaan paikkaan saattaa aiheuttaa vaurioita tai vääntymistä.
- Huomaa, että kameran ja jalustan asennosta riippuen kameran kahvaa pitelevä käsi voi osua jalustaan tai jalustarenkaan jalkaan, kun kameraa käännetään.

Objektiivin osat

XF500mmF5.6 R LM OIS WR



- ① Vastavalosuojaus
- ② Suojuksen vapautussalpa
- ③ Kiinnitysmerkit
- ④ Tarkennustoimintopainike (×4)
- ⑤ Tarkennusrengas
- ⑥ Himmenninrengas
- ⑦ Himmenninrenkaan lukituksen vapautus
- ⑧ Suunnan indeksimerkki (objektiivissa)
- ⑨ Jalustarenkaan viiteindeksimerkki (renkaassa)
- ⑩ Kiinnitysmerkit (polttoväli)
- ⑪ Hihnan kiinnike
- ⑫ Jalustarenkaan rengaslukitusnappi
- ⑬ Tarkennuksen esiasetus -painike
- ⑭ Tarkennuksen valitsin
- ⑮ O.I.S. -kytkini
- ⑯ Tarkennusalueen valitsin
- ⑰ Objektiivin signaalin liitännät
- ⑱ Suodattimen sisäänmenoaukko
- ⑲ Jalustarenkaan lukitusnappi
- ⑳ Jalustarenkaan jalka
- ㉑ Jalustarenkaan vapautusvipu
- ㉒ Objektiivin etusuojus
- ㉓ Objektiivin takasuojus

① Objektiivin asennusrenkaassa on kumirengas, joka varmistaa että objektiivi pysyy pölyn- ja roiskekestävänä. Renkas voidaan vaihtaa maksua vastaan missä tahansa Fujifilm-palvelukeskuksessa.

Toimitetut lisävarusteet

- Objektiivin etusuojus
- Vastavalosuojaus
- Objektiivin takasuojus
- Objektiivipussi
- Olkahihna
- Jalustarenkaan jalka

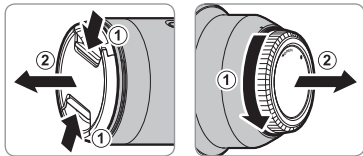
Objektiivin kiinnittäminen

Katso kameran käyttöohjeesta tietoa objektiivien kiinnittämisestä ja irrottamisesta.

- ① Tämä tuote on tarkoitettu käytettäväksi yksinomaan FUJIFILMin X-kiinnityksen kanssa. Se ei ole yhteensopiva G-kiinnityksen tai X-kiinnityksellä varustettujen filmikameroiden kanssa.

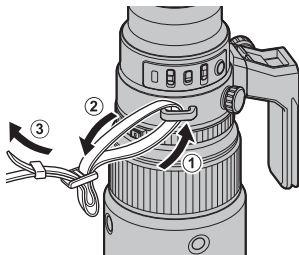
Suojusten poistaminen

Irrota suojukset kuvan osoittamalla tavalla.



Olkahihnan kiinnittäminen

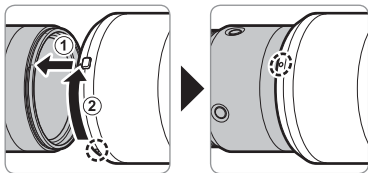
Kiinnitä hihna kahteen hihnan kiinnikkeeseen kuvan mukaisesti.



- ① Estääksesi objektiivin putoamisen varmista, että hihna on kiinnitetty kunnolla.
- ① Käytä objektiivin hihnaa, älä kameran hihnaa, kun kuljetat kameraa objektiivin ollessa kiinnitettynä.

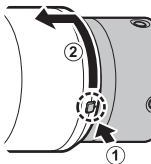
Vastavalosuojuksen kiinnittäminen

Kiinnitettynä vastavalonsuojukset vähentävät heijastuksia ja suojaavat objektiivin etuelementtiä.



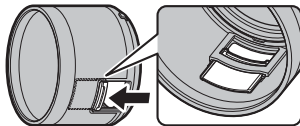
Suojuksen poistaminen

Voit poistaa suojuksen pitämällä sen vapautussalppaa painettuna samalla kun pyörität suojusta vastapäivään.

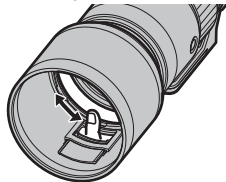


Polarisaatiosuodin

Päästäksesi käsiksi polarisoivaan suodattimeen avaa suodattimen sisäänmenoaukon kansi.



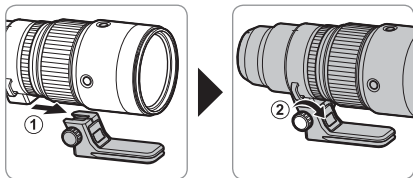
Suodatinta voi kiertää työntämällä sormen sisäänmenoaukon läpi.



① Huomaa, että aukon suojuus voi liikkua, jolloin sormi voi jäädä väliin.

Jalustarenkaan jalan kiinnittäminen

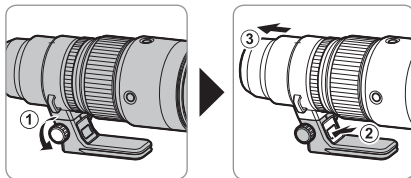
Liu'uta objektiivin jalustarengas kokonaan jalustarenkaan jalan (①) sisään. Kiinnitä se paikalleen kiristämällä jalustarenkaan lukitusnuppi (②).



① Jalkaa ei voida kiinnittää kunnolla, jos se on suunnattu väärin. Suuntaa jalka kuvan osoittamalla tavalla.

Jalustarenkaan jalan irrottaminen

Löysää jalustarenkaan lukitusnuppia (①) ja pidä jalustarenkaan vapautusvipu (②) painettuna samalla, kun liu'utat jalustarenkaan jalan irti objektiivista (③).



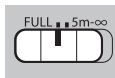
Jalustarengas

Jos haluat kääntää kameraa ottaaksesi kuvia pysty- tai vaakasuunnassa, löysää jalustarenkaan rengaslukitusnuppia.

① Kiristä jalustarenkaan rengaslukitusnuppi, jotta kamera ei käänny odottamatta.

Tarkennusalueen valitsin

Valitse automaattitarkennuksen tarkennusalue.



- **FULL:** Tarkenna kohteisiin miltä tahansa etäisyydeltä.
- **5 m–∞:** Tarkenna kohteisiin, joiden etäisyys on vähintään 5 m. Tarkennus on nopeampi kuin asetuksen **FULL** ollessa valittuna.

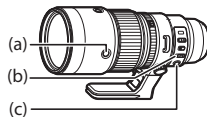
Optinen kuvanvakautus (Optical Image Stabilization, OIS)

Jos haluat käyttää optista kuvanvakautusta, liu'uta O.I.S-kytkin kohtaan **ON**.



- ◆ Koska kuvanvakautus vähentää myös mekaanisen suljimen liikkeen aiheuttamaa epätarkkuutta, suosittelemme, että otat käyttöön optisen kuvanvakautuksen silloinkin, kun käytät jalustaa.

Tarkennustoimintopainikkeet, tarkennuksen valitsin ja tarkennuksen esiasetus -painike



AF-LOCK (tarkennuksen lukitus)

- 1** Liu'uta tarkennuksen valitsin (b) asentoon **AF-L**.
- 2** Paina mitä tahansa tarkennustoimintopainiketta (a) lukitaksesi tarkennuksen nykyiseen asentoon.

◆ Tarkennus voidaan lukita myös kameran ohjaimilla.

Automaattitarkennus (AF-ON)

- 1** Liu'uta tarkennuksen valitsin (b) asentoon **AF**.
- 2** Tarkennustoimintopainikkeet (a) suorittavat nyt saman toiminnon kuin kameran AF-ON-painike.

PRESET (tarkennuksen esiasetus)

① **Tarkennuksen esiasetuksen luominen**

Tallenna objektiivin nykyinen tarkennus-asento tarkennuksen esiasetukseksi painamalla tarkennuksen esiasetus -painiketta (c).

- ◆ Tarkennusetäisyys voidaan tallentaa tarkennuksen valitsimella (b) missä tahansa asennossa.

② **Tarkennuksen esiasetuksen hakeminen**

1 Liu'uta tarkennuksen valitsin (b) asentoon **PRESET**.

2 Voit palauttaa esiasetetun tarkennusasen-
non painamalla mitä tahansa tarkennustoimintopainiketta (a).

- ◆ Tila näkyy kameran LCD-näytössä.

- Esiasetus tallennettu (vihreä)

- Esiasetus haettu (vihreä)

- Esiasetuksen tallennus-/latausvirhe (vilkkuu punaisena)



- ◆ Objektiivi tallentaa esiasetetun tarkennusetäisyyden myös silloin, kun kamera on pois päältä tai objektiivi on irrotettu kamerasta.

- ◆ Jos **PÄÄLLÄ** on valittuna kohtaan **AF+MF**, tarkennustoimintopainikkeen painaminen palauttaa objektiivin esiasetettuun tarkennusasettoon, vaikka laukaisin olisi painettuna puoliväliin.

Tekniset tiedot

Tyyppi	XF500mmF5.6 R LM OIS WR
Objektiivin rakenne	21 elementtiä 14 ryhmässä (5 ED-elementtiä, 2 super-ED-elementtiä)
Polttoväli (35 mm -formaatin vastaava)	f=500 mm (762 mm)
Kuvakulma	3,3°
Suurin aukko	f/5.6
Pienin aukko	f/22
Aukon ohjaus	
Levyjen määrä	9 (pyöristetty säädettävä aukko)
Askelen koko	1/3 EV (13 askelta)
Vähimmäistarkennusetäisyys (polttoasosta mitattuna)	2,75 m
Suurin suurennos	0,2×
Ulkomitat: Halkaisija × Pituus* (noin.)	ø104,5 × 255,5 mm
* etäisyys objektiivin etupuolelta objektiivin kiinnityslaippaan	
Paino* (noin.)	1335 g
* pois lukien suojukset, vastavalosuojat ja jalustarenkaan jalka	
Suotimen koko	ø95 mm

① Parannukset saattavat johtaa ilmoittamattomiin muutoksiin määrittelyissä ja ulkonäössä.

① Objektiivin valmistustavasta johtuen kamerassa näkyvä "Etäisyysilmaisim" saattaa joissain tapauksissa poiketa todellisesta tarkennusetäisyydestä. Käytä "Etäisyysilmaisinta" vain ohjeellisesti.

❖ Tässä objektiivissa käytetään lineaarimoottoreita, joiden ansiosta automaattitarkennus on nopea ja tarkka ja kuvanlaatu paras mahdollinen. Kun kamera kytketään pois päältä, objektiivi irrotetaan kamerasuojasta tai toistotoiminto kytketään päälle, lineaarimoottorin magneettien vapautuminen saattaa aiheuttaa ääntä ja hieman tärinää. Tämä on normaalia eikä vaikuta kuvanlaatuun tai objektiivin toimintaan.

❖ Jos haluat vähentää mekaanisen suljimen tärinän aiheuttamaa epätarkkuutta, ota käyttöön **ETUP. VERHON SULJIN** tai **ELEKTRONINEN SULJIN** kamerasuojista.

В целях безопасности

Перед использованием изделия прочтите данные примечания

Примечания по безопасности

Благодарим Вас за приобретение данного изделия. По вопросам ремонта, осмотра и внутренней проверки обратитесь к своему дилеру FUJIFILM.

- Необходимо правильно пользоваться объективом. Перед использованием внимательно прочтите данные примечания по безопасности и *Руководство пользователя* фотокамерой.
- После прочтения данных примечаний по безопасности сохраните их в надежном месте.

Информация о символах

Приведенные ниже символы используются в данном документе для обозначения степени тяжести травм или ущерба, к которым может привести несоблюдение обозначенных символами требований, и, как следствие, неправильное использование устройства.



ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

Несоблюдение требований, обозначенных данным символом, может повлечь смерть или тяжелые травмы.



ПРЕДОСТЕРЕЖЕНИЕ

Несоблюдение требований, обозначенных данным символом, может повлечь получение телесных повреждений или материальный ущерб.

Приведенные ниже символы используются для обозначения характера инструкций, которые следует соблюдать.



Треугольные значки обозначают информацию, на которую нужно обратить внимание («Важно»).



Перечеркнутый круг указывает на запрет указанных действий («Запрещено»).



Круг с восклицательным знаком указывает на обязательность действий («Обязательно»).



ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ



Не используйте в ванной или в душе

Не погружайте в воду и не подвергайте воздействию воды. Невыполнение данного требования может привести к возгоранию или поражению электрическим током.



ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ



Не разбирайте

Не разбирайте. Несоблюдение этой меры предосторожности может привести к возгоранию, поражению электрическим током или возникновению травм из-за неправильной работы изделия.



Не трогайте внутренние детали

Если корпус разбился в результате падения или другого чрезвычайного происшествия, не трогайте открытые детали. Несоблюдение этой меры предосторожности может привести к поражению электрическим током или возникновению травм, если Вы дотронетесь до поврежденных деталей. Немедленно выньте батарею фотокамеры, соблюдая осторожность, чтобы избежать получения травм или поражения электрическим током, и отнесите изделие в место приобретения для консультации.



Не кладите на неустойчивые поверхности. Изделие может упасть, вызвав травму.



Не смотрите на солнце через объектив или видоискатели фотокамеры. Несоблюдение данной меры предосторожности может привести к необратимому нарушению зрения.



ПРЕДОСТЕРЕЖЕНИЕ



Не используйте и не храните в местах, подверженных воздействию пара или дыма, а также в местах, где присутствует повышенная влажность или большое количество пыли. Невыполнение данного требования может привести к возгоранию или поражению электрическим током.



Не оставляйте на прямом солнечном свете или в местах, подверженных воздействию высоких температур, таких как закрытый автомобиль в солнечный день. Несоблюдение этих мер предосторожности может привести к возгоранию.



Храните в местах, не доступных для маленьких детей. В руках ребенка данное изделие может стать причиной телесных повреждений.



Не дотрагивайтесь мокрыми руками. Невыполнение данного требования может привести к поражению электрическим током.



Во время съемки объектов, освещенных сзади, не допускайте попадания солнца в кадр. Солнечный свет, сфокусированный в фотокамеру, когда солнце находится в кадре или рядом с ним, может вызвать возгорание или ожоги.



ПРЕДОСТЕРЕЖЕНИЕ



Когда изделие не используется, закройте крышки объектива, и храните изделие там, где на него не падает прямой солнечный свет. Солнечный свет, сфокусированный объективом, может вызвать возгорание или ожоги.



Не переносите фотокамеру или объектив, когда они установлены на штативе. Изделие может упасть или удариться о другие предметы, вызвав травму.



Не вращайте быстро фотокамеру, удерживая ее за рукоятку. Ваша рука может ударить штатив или лапку кольца штатива и стать причиной травмы.



Перед работой с фотокамерой, полностью затяните или ослабьте фиксирующий винт кольца воротника штатива в зависимости от того, будет ли камера использоваться в зафиксированном положении или поворачиваться. Если винт только частично закручен, фотокамера может неожиданно повернуться, что может стать причиной травмы.

Утилизация электрического и электронного оборудования в домашних условиях

В странах Европейского союза, Норвегии, Исландии и Лихтенштейне:

Данный символ на изделии, в руководстве, на гарантийном талоне и/или на упаковке указывает на то, что данное изделие нельзя утилизировать вместе с бытовыми отходами. Вместо этого его нужно отнести в приемный пункт по сбору, переработке и вторичному использованию электрического и электронного оборудования.



Правильная утилизация поможет предотвратить потенциальные негативные последствия для окружающей среды и здоровья человека, которые могут возникнуть в результате несоответствующей утилизации данного изделия.

Повторное использование материалов поможет сохранить природные ресурсы. Для получения дополнительной информации об утилизации данного изделия обращайтесь в местные органы власти, в службу по сбору, переработке и вторичному использованию отходов или в магазин, где вы приобрели изделие.

В странах за пределами Европейского союза, Норвегии, Исландии и Лихтенштейна: Если необходимо утилизировать данное изделие, включая батареи или аккумуляторы, свяжитесь с местными властями и уточните правила утилизации.

Перед использованием данного изделия

Характеристики объектива могут не соответствовать ожидаемым, а некоторые функции могут быть недоступны, если установлены устаревшие версии прошивки объектива или фотокамеры. Обязательно обновите прошивку объектива и фотокамеры до последних версий. Инструкции по просмотру информации о версии прошивки и ее обновлению доступны на следующем веб-сайте:

<https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/>

В случае, если у Вас нет доступа к компьютеру, обратитесь за поддержкой к местному дистрибьютору из списка “FUJIFILM Worldwide Network”, поставленного с Вашей фотокамерой.

Уход за изделием

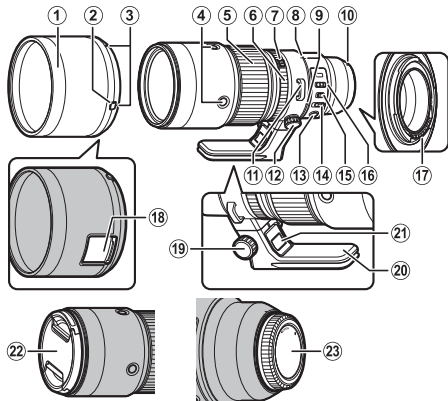
- При использовании бленды объектива не беритесь за фотокамеру и не держите ее только за бленду.
- Не допускайте загрязнения сигнальных контактов объектива.
- Пользуйтесь грушей для удаления пыли и пуха со стеклянных поверхностей объектива или фильтра. Для удаления пятен и отпечатков пальцев нанесите небольшое количество жидкости для чистки объек-

тивов на мягкую, чистую хлопчатобумажную ткань или салфетку для чистки объективов и протрите объектив от центра к краям круговыми движениями, соблюдая осторожность, не оставляя разводов и не касаясь стекла пальцами.

- Никогда не используйте для чистки объектива органические растворители, такие как разбавитель для краски или бензин.
- Закройте крышку объектива и крышку байонета объектива, когда объектив не используется.
- Храните объектив и фильтр в прохладных, сухих местах, чтобы предотвратить образование плесени и коррозии. Не храните в местах, где на него попадает прямой солнечный свет, или рядом с нафталиновыми или камфорными шариками от моли.
- Берегите объектив от влаги. Коррозия может нанести непоправимый ущерб. При попадании дождевых капель или брызг воды их следует вытереть.
- Если объектив оставить в местах, подвергающихся воздействию высоких температур, то это может повредить или деформировать его.
- Имейте в виду, что в зависимости от положений фотокамеры и штатива, рука, удерживающая рукоятку фотокамеры, может соприкасаться со штативом или лапкой кольца штатива при повороте фотокамеры.

Части объектива

XF500mmF5.6 R LM OIS WR



- ① Бленда объектива
- ② Защелка бленды
- ③ Метки для установки
- ④ Кнопка управления фокусировкой (×4)
- ⑤ Фокусировочное кольцо
- ⑥ Кольцо диафрагмы
- ⑦ Разблокировка кольца диафрагмы
- ⑧ Метка ориентации (на объективе)
- ⑨ Реперная метка воротника штатива (на воротнике)
- ⑩ Метки для установки (фокусное расстояние)
- ⑪ Проушина ремня
- ⑫ Фиксирующий винт кольца воротника штатива
- ⑬ Кнопка предустановки фокусировки
- ⑭ Селектор фокусировки
- ⑮ Переключатель O.I.S.
- ⑯ Переключатель режима фокусировки
- ⑰ Сигнальные контакты объектива
- ⑱ Порт доступа к фильтру
- ⑲ Фиксирующий винт кольца штатива
- ⑳ Лапка кольца штатива
- ㉑ Рычаг отпускания кольца штатива
- ㉒ Крышка объектива
- ㉓ Крышка байонета объектива

① Крепление объектива имеет резиновое кольцо, которое обеспечивает защиту объектива от пыли и брызг. Кольцо можно заменить в любом сервисном центре Fujifilm за отдельную плату.

Прилагаемые принадлежности

- Крышка объектива
- Крышка байонета объектива
- Плечевой ремень
- Бленда объектива
- Чехол для объектива
- Штативное крепежное кольцо

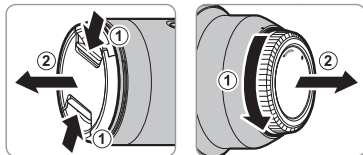
Установка объектива

См. руководство пользователя фотокамерой для получения информации об установке и снятии объектива.

- ❶ Данное изделие предназначено исключительно для байонета X от FUJIFILM. Оно несовместимо с байонетом G или байонетом X пленочных фотокамер.

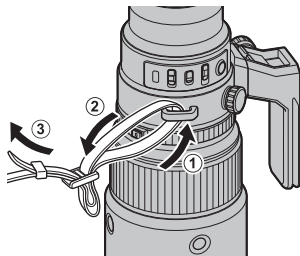
Снятие крышек

Снимите крышки, как показано на рисунке.



Прикрепление плечевого ремня

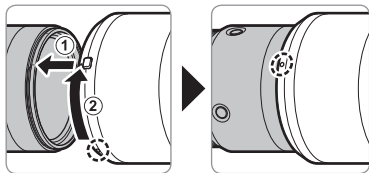
Надежно прикрепите ремень к двум проушинам ремня, как показано на рисунке.



- ❶ Убедитесь, что ремень закреплен правильно, иначе объектив может упасть.
- ❶ При переноске фотокамеры с прикрепленным объективом используйте ремешок объектива, а не ремешок камеры.

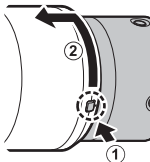
Установка бленды

При подсоединении бленды объектива уменьшают блики и защищают переднюю линзу.



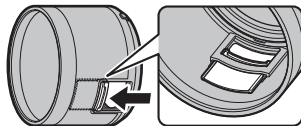
Снятие бленды

Чтобы снять бленду, нажмите и удерживайте защелку, вращая бленду против часовой стрелки.

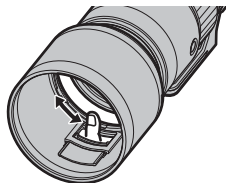


Поляризационный фильтр

Чтобы получить доступ к поляризационному фильтру, откройте крышку порта доступа к фильтру.



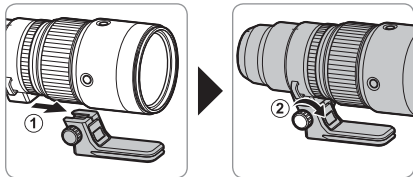
Фильтр можно поворачивать, вставив палец в порт доступа.



Ⓜ Имейте в виду, что крышка порта может сдвинуться и защемить палец.

Прикрепление лапки кольца штатива

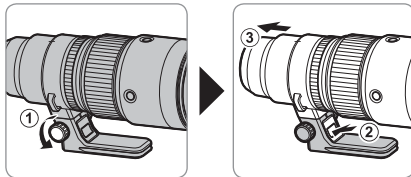
Полностью вставьте кольцо воротника штатива объектива в лапку кольца штатива (①). Затяните фиксирующий винт кольца штатива (②), чтобы закрепить его.



① Лапка не может быть надежно зафиксирована, если она неправильно ориентирована. Расположите лапку, как показано на рисунке.

Удаление лапки кольца штатива

Ослабьте фиксирующий винт кольца штатива (①) и удерживайте нажатым рычаг отпущения кольца штатива (②), пока сдвигаете лапку кольца штатива с объектива (③).



Кольцо штатива

Чтобы повернуть фотокамеру для съемки в «вертикальной» (портретной) или «горизонтальной» (альбомной) ориентации, ослабьте фиксирующий винт кольца воротника штатива.

① Затяните фиксирующий винт кольца воротника штатива, чтобы предотвратить внезапное вращение фотокамеры.

Переключатель диапазона фокусировки

Выберите диапазон фокусировки для автофокусировки.



- **FULL**: Выполните фокусировку на объектах на любом расстоянии.
- **5m-∞**: Выполните фокусировку на объектах на расстоянии 5 м и более. Фокусировка выполняется быстрее, чем при выбранном значении **FULL**.

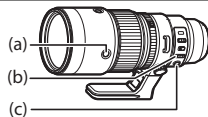
Оптическая Стабилизация Изображения (OIS)

Для использования оптической стабилизации изображения, переместите переключатель O.I.S. в положение **ON**.



- ♦ Стабилизация изображения также помогает уменьшить размытость, вызванную движением механического затвора, поэтому, мы рекомендуем включать оптическую стабилизацию изображения даже при использовании штатива.

Кнопки управления фокусировкой, селектор фокусировки и кнопка предустановки фокусировки



AF-LOCK (блокировка фокусировки)

- 1** Сдвиньте селектор фокусировки (b) в положение **AF-L**.
 - 2** Нажмите любую из кнопок управления фокусировкой (a), чтобы заблокировать фокусировку в текущем положении.
- ♦ Фокусировку также можно заблокировать, воспользовавшись элементами управления фотокамеры.

Автофокусировка (AF-ON)

- 1** Сдвиньте селектор фокусировки (b) в положение **AF**.
- 2** Теперь кнопки управления фокусировкой (a) будут выполнять ту же функцию, что и кнопка **AF-ON** фотокамеры.

PRESET (предустановка фокусировки)

① Создание предустановки фокусировки

Чтобы сохранить текущее положение фокусировки в объективе в качестве предустановки фокусировки, нажмите кнопку предустановки фокусировки (c).

- ◆ Расстояние фокусировки можно сохранить в любом положении с помощью селектора фокусировки (b).

② Вызов предустановки фокусировки

1 Сдвиньте селектор фокусировки (b) в положение **PRESET**.

2 Нажмите любую кнопку управления фокусировкой (a), чтобы восстановить предустановленное положение фокусировки.

- ◆ Состояние отображается на ЖК-мониторе фотокамеры.

- Предустановка сохранена (зеленый)



- Предустановка вызвана (зеленый)



- Ошибка сохранения/загрузки предустановки (мигает красным)



- ◆ Объектив сохраняет предустановленное расстояние фокусировки даже при выключении фотокамеры или снятии объектива.

- ◆ Если для **AF+MF** выбрано **ВКЛ**, при нажатии кнопки управления фокусировкой объектив возвращается в предустановленное положение фокусировки, даже когда кнопка спуска затвора нажата наполовину.

Технические характеристики

Тип	XF500mmF5.6 R LM OIS WR
Устройство объектива	21 линз в 14 группах (5 элемента ED, 2 элемента super ED)
Фокусное расстояние (эквивалент формата 35 мм)	f=500 мм (762 мм)
Угол зрения	3,3°
Макс. диафрагма	f/5.6
Мин. диафрагма	f/22
Управление диафрагмой	
Количество лезвий	9 (округленное отверстие диафрагмы)
Размер раскрытия объектива	1/3 EV (13 раскрытий)
Минимальное расстояние фокусировки (измеряется от фокальной плоскости)	2,75 м
Макс. увеличение	0,2×
Внешние размеры: Диаметр × длина* (прибл.)	ø104,5 × 255,5 мм
* расстояние от передней части объектива до фланца байонета объектива	
Вес* (прибл.)	1335 г
* без крышек, бленды и лапки кольца штатива	
Размер фильтра	ø95 мм

- ① Вследствие улучшения изделия технические характеристики и внешний вид могут меняться без предварительного уведомления.
- ① В связи с конструкцией объектива, «Индикатор расстояния», отображаемый камерой, в некоторых случаях может отличаться от фактического расстояния фокусировки. Используйте «Индикатор расстояния» только в качестве справки.
- ◆ Этот объектив использует линейные двигатели для обеспечения быстрой и точной автофокусировки с одновременным сохранением высокого качества изображения. Когда камера выключена, объектив отсоединен от корпуса камеры или функция воспроизведения включена, может быть слышен звук или может возникнуть легкая физическая вибрация вследствие отключения магнитов линейного двигателя. Это совершенно нормально и не будет отрицательно влиять на качество изображения или производительность объектива.
- ◆ Чтобы уменьшить размытость из-за вибрации, вызванной срабатыванием механического затвора, включите параметр **ЭЛЕКТР.ШТОР.ЗАТВОР** или **ЭЛЕКТРОННЫЙ ЗАТВОР** в меню фотокамеры.

Accertatevi di leggere queste informazioni prima dell'uso della fotocamera

Informazioni sulla sicurezza

Grazie per avere acquistato questo prodotto. Per effettuare riparazioni, controlli e test delle parti interne, contattare il rivenditore FUJIFILM.

- Assicuratevi di usare correttamente l'obiettivo. Leggere attentamente le informazioni sulla sicurezza e il *Manuale utente* della fotocamera prima dell'uso.
- Dopo aver letto le informazioni sulla sicurezza, conservarle in un luogo sicuro.

A proposito delle icone

Le icone mostrate di seguito vengono usate in questo documento per indicare la gravità delle ferite o dei danni alle cose che possono derivare se le informazioni segnalate dall'icona vengono ignorate e il prodotto viene di conseguenza utilizzato in modo scorretto.



AVVISO

Questa icona indica che, se non si seguono le informazioni, ne può risultare un rischio di morte o di ferite gravi.



ATTENZIONE

Questa icona indica che, se non si seguono le informazioni, ne può risultare un rischio di lesioni alle persone o di danni agli oggetti.

Le icone visualizzate di seguito sono utilizzate per indicare la natura delle istruzioni da osservare.



Le icone di forma triangolare segnalano all'utente informazioni che richiedono attenzione ("Importante").



Le icone di forma circolare con una barra diagonale segnalano all'utente azioni proibite ("Proibito").



Le icone di forma circolare piene con la presenza di un punto esclamativo segnalano all'utente un'azione da eseguire ("Richiesto").



AVVISO



Non utilizzare
in bagno o nella doccia

Non immergere o esporre all'acqua. La mancata osservanza di questa precauzione potrebbe causare incendi o scosse elettriche.



Non smontare

Non smontare. La mancata osservanza di questa precauzione potrebbe causare incendi, scosse elettriche o infortuni derivanti dal malfunzionamento del prodotto.

 AVVISO



Non toccare i
componenti interni

Se la struttura esterna dovesse rompersi in seguito a una caduta o a un altro incidente, non toccare i componenti esposti. In caso non ci si attenga a questa precauzione, potrebbero verificarsi scosse elettriche o infortuni derivanti dal contatto con le parti danneggiate. Rimuovere immediatamente la batteria della fotocamera, avendo cura di evitare infortuni o scosse elettriche, e portare il prodotto presso il punto vendita per una consulenza.



Non appoggiare su superfici instabili. Il prodotto potrebbe cadere, causando lesioni personali.



Non guardare il sole attraverso l'obiettivo o i mirini della fotocamera. La mancata osservanza di questa precauzione può provocare danni permanenti alla vista.

 ATTENZIONE



Non usare o conservare il prodotto in luoghi dove c'è presenza di vapore o fumo, e in luoghi molto umidi ed estremamente polverosi. La mancata osservanza di questa precauzione potrebbe causare incendi o scosse elettriche.

 ATTENZIONE



Non lasciare in luoghi esposti alla luce diretta del sole o ad elevate temperature, come ad esempio all'interno di un abitacolo chiuso in un giorno di sole. La mancata osservanza di questa precauzione potrebbe causare incendi.



Tenere fuori dalla portata dei bambini piccoli. Questo prodotto può provocare danni fisici se lasciato nelle mani di un bambino.



Non maneggiare il prodotto con le mani bagnate. La mancata osservanza di questa precauzione potrebbe causare scosse elettriche.



Non inquadrare il sole quando si scattano foto di soggetti in controluce. Luce solare messa a fuoco nella fotocamera quando il sole si trova all'interno o vicino all'inquadratura potrebbe causare incendi o bruciature.



Quando non si usa il prodotto, rimettere i tappi copri ottica e conservarlo lontano dalla luce diretta del sole. La luce del sole messa a fuoco dall'obiettivo potrebbe causare incendi o bruciature.



Non trasportare la fotocamera o l'obiettivo mentre sono attaccati ad un treppiede. Il prodotto potrebbe cadere o urtare altri oggetti, causando lesioni personali.



ATTENZIONE



Non ruotare rapidamente la fotocamera mentre si regge l'impugnatura. La mano potrebbe colpire il treppiedi o il piedino flangia treppiedi, provocando lesioni.



Prima di maneggiare la fotocamera, stringere o allentare completamente la manopola di blocco dell'anello della flangia treppiedi a seconda che la fotocamera venga usata con un orientamento fisso o ruotata. Se la manopola è solo parzialmente serrata, la fotocamera potrebbe spostarsi inaspettatamente, provocando lesioni.

Smaltimento di apparecchi elettrici ed elettronici nelle abitazioni private

Nell'Unione Europea, in Norvegia, Islanda e Liechtenstein: questo simbolo sul prodotto, oppure nel manuale e nella garanzia e/o sulla confezione, indica che il prodotto non deve essere trattato alla stregua dei rifiuti domestici. Invece, il prodotto dovrebbe essere portato a un punto di raccolta predisposto per il riciclo di apparecchiature elettriche ed elettroniche.



Assicurando un corretto smaltimento del prodotto, si potranno impedire possibili conseguenze negative per l'ambiente e la salute umana, che potrebbero essere causate da un inappropriato trattamento del prodotto.

Il riciclo dei materiali aiuterà la conservazione delle risorse naturali. Per informazioni più dettagliate sul riciclo del prodotto, contattare l'ufficio della propria città, il servizio di smaltimento dei rifiuti domestici o il negozio dove si è acquistato il prodotto.

In Paesi diversi da Unione Europea, Norvegia, Islanda e Liechtenstein: se si desidera eliminare questo prodotto, comprese le batterie o gli accumulatori, contattare le autorità locali per informazioni sul metodo corretto di smaltimento.

Prima di usare questo prodotto

L'obiettivo potrebbe non avere le prestazioni previste e alcune funzionalità potrebbero non essere disponibili con versioni superate del firmware dell'obiettivo o della fotocamera. Assicurarsi di aggiornare il firmware dell'obiettivo e della fotocamera alle versioni più recenti. Le istruzioni su come visualizzare le informazioni sulla versione del firmware e su come aggiornare il firmware sono disponibili dal seguente sito web:

<https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/>

Se non si dispone di un computer, è possibile rivolgersi presso il distributore locale presente sull'elenco "FUJIFILM Worldwide Network" fornito con la fotocamera, per ricevere supporto tecnico.

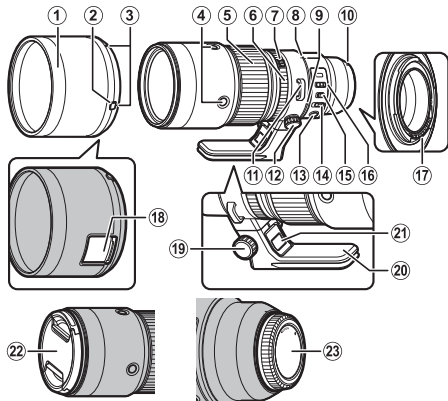
Cura del prodotto

- Non afferrare o tenere la fotocamera dal paraluce quando se ne usa uno.
- Mantenere i contatti dell'obiettivo puliti.
- Usare un soffiatore per rimuovere polvere e altri residui dalle superfici di vetro dell'obiettivo o del filtro.

- Per rimuovere macchie e impronte digitali, applicare una piccola quantità di detergente per obiettivi su un panno di cotone pulito e morbido o su una velina per la pulizia dell'obiettivo e pulire dal centro verso l'esterno con un movimento circolare, assicurandosi di non lasciare macchie o toccare il vetro con le dita.
- Per pulire l'obiettivo, non usare mai solventi organici come diluenti o benzene.
 - Fissare i tappi copri ottica anteriore e posteriore quando non si usa l'obiettivo.
 - Conservare l'obiettivo e il filtro in luoghi freschi e asciutti per evitare muffa e ruggine. Non conservare alla luce diretta del sole o con naftalina e canfora.
 - Tenere l'obiettivo asciutto. La ruggine potrebbe causare danni irreparabili. Asciugare pioggia e goccioline d'acqua.
 - Lasciare l'obiettivo in luoghi estremamente caldi potrebbe causare danni o deformazioni.
 - Si noti che, a seconda delle posizioni della fotocamera e del treppiedi, la mano che regge l'impugnatura della fotocamera potrebbe entrare in contatto con il treppiedi o con il piedino flangia treppiedi quando la fotocamera viene ruotata.

Componenti dell'obiettivo

XF500mmF5.6 R LM OIS WR



- ① Paraluce
- ② Rilascio chiusura a scatto paraluce
- ③ Guide per il montaggio
- ④ Pulsante di controllo della messa a fuoco (x4)
- ⑤ Ghiera messa a fuoco
- ⑥ Ghiera diaframmi
- ⑦ Sblocco ghiera diaframma
- ⑧ Indice di orientamento (sull'obiettivo)
- ⑨ Indice di riferimento della flangia del treppiedi (sulla flangia)
- ⑩ Guide per il montaggio (lunghezza focale)
- ⑪ Occhiello cinghia
- ⑫ Manopola di blocco dell'anello della flangia treppiedi
- ⑬ Pulsante di preimpostazione messa a fuoco
- ⑭ Selettore di messa a fuoco
- ⑮ Interruttore O.I.S.
- ⑯ Selettore gamma di messa a fuoco
- ⑰ Contatti obiettivo
- ⑱ Porta di accesso del filtro
- ⑲ Manopola di blocco della flangia treppiedi
- ⑳ Piedino flangia treppiedi
- ㉑ Leva di rilascio della flangia treppiedi
- ㉒ Tappo copri ottica
- ㉓ Tappo protezione ottica posteriore

① La montatura dell'obiettivo include un anello di gomma per assicurare che l'obiettivo resti a prova di polvere e di spruzzi. L'anello può essere sostituito a pagamento in qualsiasi centro di assistenza Fujifilm.

Accessori in dotazione

- Tappo copri ottica
- Paraluce
- Tappo protezione ottica
- Custodia per lenti posteriore
- Tracolla
- Collare supporto treppiede

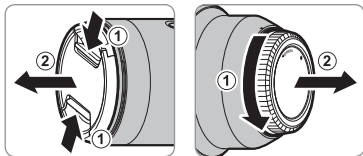
Montaggio obiettivo

Consultare il manuale della fotocamera per informazioni sul montaggio e smontaggio degli obiettivi.

- ① Questo prodotto è destinato all'uso esclusivo con l'attacco X di FUJIFILM. Non è compatibile con l'attacco G o con fotocamere a pellicola con attacco X.

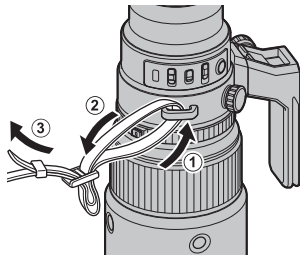
Rimozione dei tappi copri ottica

Rimuovere i tappi come illustrato in figura.



Applicazione della tracolla

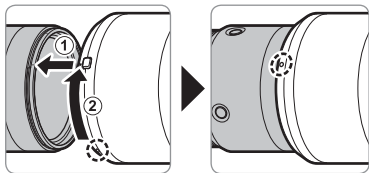
Applicare la cinghia ai due occhielli cinghia come illustrato.



- ① Per evitare che l'obiettivo cada, assicurarsi che la cinghia sia fissata correttamente.
- ① Utilizzare la cinghia dell'obiettivo, non la cinghia della fotocamera, quando si trasporta la fotocamera con l'obiettivo collegato.

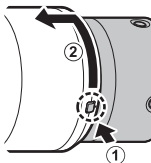
Montaggio paraluce

Quando è attaccato, il paraluce riduce il riflesso e protegge l'elemento anteriore obiettivo.



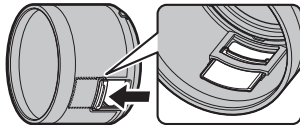
Rimozione del paraluce

Per rimuovere il paraluce, tenere premuto il rilascio chiusura a scatto del paraluce mentre si ruota il paraluce in senso antiorario.

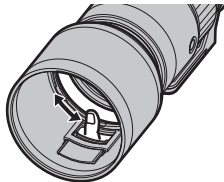


Il filtro polarizzante

Per accedere al filtro polarizzatore, aprire il coperchio della porta di accesso del filtro.



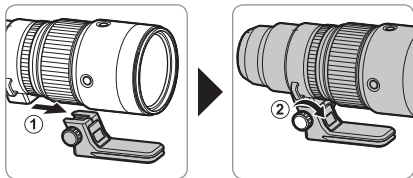
Il filtro può essere ruotato inserendo un dito attraverso la porta di accesso.



① Si noti che il coperchio della porta potrebbe muoversi e intrappolare il dito.

Collegamento del piedino flangia treppiedi

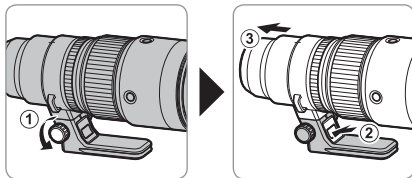
Far scorrere l'anello della flangia treppiedi dell'obiettivo completamente nel piedino flangia treppiedi (①). Serrare la manopola di blocco della flangia treppiedi (②) per fissarla in posizione.



① Il piedino non può essere fissato saldamente se l'orientamento non è corretto. Orientare il piedino come mostrato nell'illustrazione.

Rimozione del piedino flangia treppiedi

Allentare la manopola di blocco della flangia treppiedi (①) e tenere premuta la leva di rilascio della flangia treppiedi (②) mentre si fa scorrere il piedino flangia treppiedi dall'obiettivo (③).



La flangia treppiedi

Per ruotare la fotocamera per scattare foto in orientamento verticale (ritratto) o orizzontale (paesaggio), allentare la manopola di blocco dell'anello della flangia treppiedi.

① Serrare la manopola di blocco dell'anello della flangia treppiedi per evitare che la fotocamera ruoti inaspettatamente.

Il selettore gamma di messa a fuoco

Scegliere una gamma di messa a fuoco per la messa a fuoco automatica.



- **FULL**: Mettere a fuoco soggetti a qualsiasi distanza.
- **5 m-∞**: Mettere a fuoco soggetti a distanze di 5 m o più. La messa a fuoco è più veloce rispetto a quando è selezionato **FULL**.

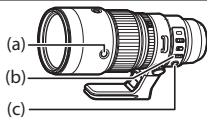
Stabilizzazione ottica dell'immagine (Optical Image Stabilization (OIS))

Per utilizzare la stabilizzazione ottica dell'immagine, far scorrere l'interruttore O.I.S. su **ON**.



- ◆ Poiché la stabilizzazione dell'immagine è efficace anche per ridurre le sfocature causate dal movimento dell'otturatore meccanico, si raccomanda di abilitare la stabilizzazione ottica dell'immagine anche quando si utilizza un treppiedi.

I pulsanti di controllo della messa a fuoco, il selettore della messa a fuoco e il pulsante di preimpostazione della messa a fuoco



AF-LOCK (blocco della messa a fuoco)

- 1** Far scorrere il selettore di messa a fuoco (b) su **AF-L**.
- 2** Premere uno dei pulsanti di controllo della messa a fuoco (a) per bloccare la messa a fuoco nella posizione corrente.

- ◆ La messa a fuoco può essere bloccata anche mediante i comandi della fotocamera.

Messa a fuoco automatica (AF-ON)

- 1** Far scorrere il selettore di messa a fuoco (b) su **AF**.
- 2** I pulsanti di controllo della messa a fuoco (a) eseguiranno ora la stessa funzione del pulsante **AF-ON** della fotocamera.

PRESET (preimpostazione della messa a fuoco)

① Creazione di una preimpostazione di messa a fuoco

Per salvare la posizione corrente di messa a fuoco nell'obiettivo come una preimpostazione di messa a fuoco, premere il pulsante di preimpostazione messa a fuoco (c).

- ◆ La distanza di messa a fuoco può essere salvata con il selettore di messa a fuoco (b) in qualsiasi posizione.

② Richiamo della preimpostazione di messa a fuoco

1 Far scorrere il selettore di messa a fuoco (b) su **PRESET**.

2 Premere un pulsante di controllo della messa a fuoco (a) per ripristinare la posizione di messa a fuoco preimpostata.

- ◆ Lo stato è mostrato nel monitor LCD della fotocamera.

- Preimpostazione salvata (verde)

- Preimpostazione richiamata (verde)

- Errore di salvataggio/caricamento della preimpostazione (lampeggia in rosso)



- ◆ L'obiettivo memorizzerà la distanza di messa a fuoco preimpostata anche quando la fotocamera viene spenta o l'obiettivo viene rimosso dalla fotocamera.

- ◆ Se **ON** è selezionato per **AF+MF**, premendo un pulsante di controllo della messa a fuoco si riporterà l'obiettivo alla posizione di messa a fuoco preimpostata, anche mentre il pulsante di scatto viene premuto a metà corsa.

Specifiche

Tipo	XF500mmF5.6 R LM OIS WR
Struttura dell'obiettivo	21 componenti in 14 gruppi (5 elementi ED, 2 elementi super ED)
Lunghezza focale (equivalente al formato 35 mm)	f=500 mm (762 mm)
Angolo di visuale	3,3°
Massima apertura diaframma	f/5.6
Minima apertura diaframma	f/22
Controllo diaframma Numero di lame f/stop	9 (apertura diaframma circolare) 1/3 EV (13 stop)
Distanza minima di messa a fuoco (misurato dal piano di messa a fuoco)	2,75 m
Ingrandimento massimo	0,2×
Dimensioni esterne: Diametro × Lunghezza* (circa) * distanza dalla parte anteriore dell'obiettivo alla flangia di innesto obiettivo	ø104,5 × 255,5 mm
Peso* (circa) * esclusi tappi, paraluce e piedini flangia treppiedi	1335 g
Dimensioni filtro	ø95 mm

① Miglioramenti possono comportare cambi senza preavviso alle specifiche e all'aspetto.

① In base al modo in cui questo obiettivo è costruito, l'“Indicatore di distanza” visualizzato dalla fotocamera potrebbe in alcuni casi differire dall'effettiva distanza di messa a fuoco. Usare l'“Indicatore di distanza” solo come guida.

◆ Questo obiettivo usa motori lineari per garantire una rapida e precisa messa a fuoco automatica mantenendo al tempo stesso la massima qualità dell'immagine. Quando la fotocamera viene spenta, quando l'obiettivo viene scollegato dal corpo della fotocamera o quando la funzione riproduzione è attivata, è possibile avvertire un leggero suono e una vibrazione dovuti ai magneti del motore lineare disimpegnati. Questa è una condizione normale e non compromette la qualità dell'immagine o le prestazioni dell'obiettivo.

◆ Per ridurre la sfocatura dovuta alle vibrazioni dell'otturatore meccanico, abilitare **OTT. MECC. E-FRONT** o **OTTURATORE ELETTRONICO** nei menu della fotocamera.

For din sikkerheds skyld

Sørg for at læse disse bemærkninger, inden du anvender kameraet

Bemærkninger om sikkerhed

Tak, fordi du har købt dette produkt. For reparation, eftersyn og intern test, kontakt din FUJIFILM-forhandler.

- Sørg for at anvende objektivet korrekt. Læs disse bemærkninger om sikkerhed samt *Brugervejledning* til kameraet omhyggeligt før anvendelse.
- Når du har læst disse bemærkninger om sikkerhed, skal du opbevare dem på et sikkert sted.

Om ikonerne

Nedenfor viste ikoner anvendes i dette dokument som indikation af, hvor alvorlig en person- eller tingskade kan være, hvis du ignorerer de oplysninger, som ikonet indikerer, og produktet som følge deraf anvendes forkert.



ADVARSEL

Dette ikon indikerer, at der kan indtræffe dødsfald eller alvorlig tilskadekomst, hvis du ignorerer oplysningerne.



FORSIGTIG

Dette ikon indikerer, at der kan ske personskade eller materiel skade, hvis du ignorerer oplysningerne.

Nedenfor viste ikoner anvendes som indikation af arten af oplysninger, der skal overholdes.



Trekantede ikoner betyder, at disse oplysninger kræver din opmærksomhed ("Vigtigt").



Cirkelformede ikoner med en diagonal streg over betyder, at den indikerede handling er forbudt ("Forbudt").



Udfyldte cirkler med et udråbstegn indikerer en handling, som skal udføres ("Påkrævet").



ADVARSEL



Anvend det ikke i badeværelset eller under bruseren

Må ikke nedsænkes i eller udsættes for vand. Manglende overholdelse af denne anvisning kan medføre en brand eller elektrisk stød.



Skil ikke kameraet ad

Skil ikke kameraet ad. Manglende overholdelse af denne anvisning kan medføre brand, elektrisk stød eller personskade som følge af funktionsfejl ved produktet.



ADVARSEL



Rør ikke ved de indvendige dele

Hvis kameraet går i stykker som følge af, at du taber det, eller der sker et andet uheld, må du ikke røre ved de dele, der kommer til syne. Manglende overholdelse af denne anvisning kan medføre elektrisk stød eller personskafe ved berøring af de beskadigede dele. Tag øjeblikkeligt kameraets batteri ud - pas på, at du ikke kommer til skade eller får elektrisk stød - og indlevér produktet til eftersyn på købsstedet.



Må ikke anbringes på ustabile overflader. Produktet kan falde ned og medføre tilskadekomst.



Se ikke på solen gennem objektivets eller kameraets søger. Manglende overholdelse af denne anvisning kan medføre permanent skade på synet.



FORSIGTIG



Må ikke anvendes eller opbevares på steder med damp eller røg, eller som er meget fugtige eller ekstremt støvede. Manglende overholdelse af denne anvisning kan medføre brand eller elektrisk stød.



Må ikke efterlades i direkte sollys eller på steder med meget høje temperaturer, såsom i et lukket køretøj på en solrig dag. Manglende overholdelse af denne anvisning kan medføre brand.



FORSIGTIG



Opbevar kameraet utilgængeligt for små børn. Dette produkt kan medføre personskafe, når det er i hænderne på børn.



Må ikke håndteres med våde hænder. Manglende overholdelse af denne anvisning kan medføre elektrisk stød.



Hold sollyset væk fra billedet, når du tager billeder af motiver i modlys. Hvis sollyset fokuseres i kameraet, når solen er i eller tæt på billedet kan medføre brand eller forbrændinger.



Når produktet ikke anvendes, skal du sætte objektivdækslerne på igen og opbevare det på et sted uden direkte sollys. Sollys fokuseret af objektivet kan medføre brand eller forbrændinger.



Bær ikke kameraet eller objektivet, mens de er monteret på et stativ. Produktet kan falde ned eller ramme andre genstande og medføre tilskadekomst.



Drej ikke kameraet hurtigt, mens du holder fat i håndgrebet. Din hånd kan ramme stativet eller stativkravefoden og medføre tilskadekomst.



Før håndtering af kameraet skal du spænde eller løsne stativkravens ringlåseregreb helt alt efter, om kameraet skal anvendes i en fast retning, eller det skal drejes. Hvis grebet kun er delvist spændt, kan kameraet rykke sig uventet og medføre tilskadekomst.

Bortskaffelse af elektrisk og elektronisk udstyr i private husholdninger

I EU, Norge, Island og Liechtenstein: Dette symbol på produktet eller i brugervejledningen og i garantien og/eller på emballagen betyder, at dette produkt ikke bør behandles som husholdningsaffald. Det bør i stedet afleveres på et egnet indsamlingssted for genbrug af elektrisk og elektronisk udstyr.



Når du sikrer en korrekt bortskaffelse af dette produkt, bidrager du til at forebygge potentielle negative konsekvenser for miljø og folkesundhed, som ellers vil kunne opstå ved uhensigtsmæssig affaldshåndtering af dette produkt.

Genbrug af materialet bidrager til at bevare naturens ressourcer. For mere detaljerede oplysninger om genbrug af dette produkt, bedes du kontakte de lokale myndigheder, dit lokale renovationsfirma eller den forretning, hvor du har købt produktet.

I lande uden for EU, Norge, Island og Liechtenstein: Hvis du ønsker at kassere dette produkt, herunder batterier eller akkumulatorer, bedes du kontakte de lokale myndigheder og få anvist den korrekte bortskaffelsesprocedure.

Før anvendelse af dette produkt

Objektivet fungerer muligvis ikke som ventet, og visse funktioner er måske ikke tilgængelige med forældet firmware for kameraet eller objektivet. Sørg for at opdatere objektivets og kameraets firmware til de nyeste versioner. Du kan finde instruktioner i visning af information om firmwareversion samt opdatering af firmware på følgende hjemmeside:

<https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/>

Hvis du ikke har adgang til en computer, kan du få support hos den lokale forhandler opstillet i materialet "FUJIFILM Worldwide Network", der følger med dit kamera.

Produktvedligeholdelse

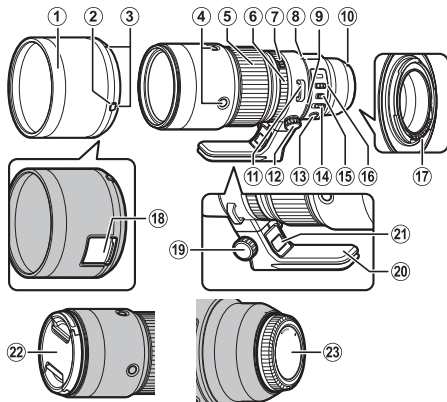
- Ved anvendelse af modlysblænde må du ikke samle kameraet op eller holde det ved kun at tage fat i modlysblænden.
- Hold objektivets signalkontakter rene.
- Anvend en pustebørste til fjernelse af støv og snavs på objektivets eller filterets glasflader. For at fjerne snavs og fingeraftryk, skal du putte en smule ob-

jektivrens på en blød, ren bomuldsklud eller objektivrenseserviet og rengøre fra midten og udad med cirkelbevægelser, mens du passer på ikke at efterlade udtværinger eller at røre glasset med fingrene.

- Anvend aldrig organiske opløsningsmidler som fortynder eller benzol til at rense objektivet.
- Montér forreste og bagerste dæksel, når objektivet ikke anvendes.
- Opbevar objektivet og filteret på kølige, tørre steder for at undgå mug og rust. Må ikke opbevares i direkte sollys eller sammen med naftalen eller kamfermølkugler.
- Hold objektivet tørt. Rust kan medføre uoprettelige skader. Tør regn og vanddråber af.
- Efterlades objektivet i meget varme omgivelser, kan det beskadiges eller bøjes.
- Bemærk, at den hånd, der holder fat i kameraets håndgreb, kan komme i berøring med stativet eller stativkravefoden, når kameraet drejes alt efter positionen for kamera og stativ.

Objektivets dele

XF500mmF5.6 R LM OIS WR



① Objektivfatningen har en gummiring for at sikre, at objektivet forbliver støv- og stænktæt. Ringen kan udskiftes mod gebyr ved ethvert Fujifilm-servicecenter.

- ① Modlysblænde
- ② Modlysblændens oplåsningsknap
- ③ Monteringsmærker
- ④ Fokuskontrolknap (×4)
- ⑤ Fokusring
- ⑥ Blændering
- ⑦ Oplåsningsknap til blændering
- ⑧ Retningsindeks (på objektivet)
- ⑨ Referenceindeks for stativkrave (på kraven)
- ⑩ Monteringsmærker (brændvidde)
- ⑪ Øsken i håndledsrem
- ⑫ Stativkravens ringlåsereb
- ⑬ Knap til forhåndsindstilling af fokus
- ⑭ Fokusvælger
- ⑮ O.I.S.-kontakt
- ⑯ Fokusområdevælger
- ⑰ Objektivet signalkontakter
- ⑱ Adgangsport til filter
- ⑲ Stativkravens låsereb
- ⑳ Stativkravefod
- ㉑ Stativkravens udløserhåndtag
- ㉒ Forreste objektivdæksel
- ㉓ Bagerste objektivdæksel

Medfølgende tilbehør

- Forreste objektivdæksel
- Modlysblænde
- Bagerste objektivdæksel
- Objektivetui
- Skulderrem
- Stativkravefod

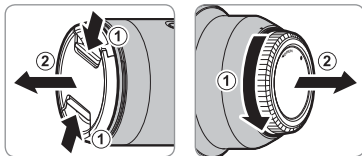
Montering af objektivet

Se kameraets brugervejledning for information om montering og fjernelse af objektiver.

- ① Dette produkt er udelukkende til brug med FUJIFILM X-fatning. Det er ikke kompatibelt med G-fatningen eller analoge kameraer med X-fatning.

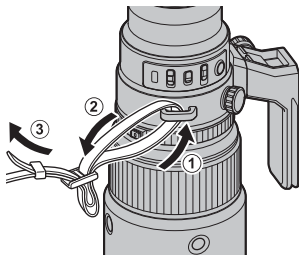
Fjernelse af dækslerne

Fjern dækslerne som vist.



Montering af skulderremmen

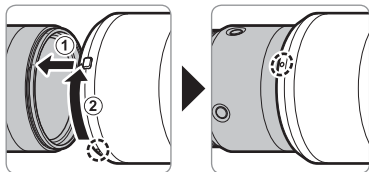
Montér remmen i de to øskener i håndledsremmen, som vist.



- ① For at undgå at tabe objektivet skal du sørge for, at remmen sidder ordentligt fast.
- ① Anvend objektivremmen, ikke kameraremmen, når du bærer kameraet med objektivet monteret.

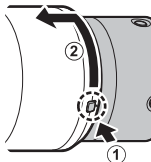
Montering af modlysblænden

Når modlysblænder er monteret, reducerer de gen-skin og beskytter forreste objektivelement.



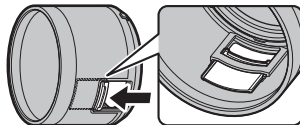
Fjernelse af modlysblænden

For at fjerne modlysblænden skal du trykke på modlysblændens oplåsningsknap og holde den nede, mens du drejer modlys-blænden mod uret.

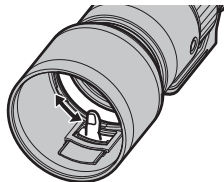


Polarisationsfilteret

For at opnå adgang til polarisationsfilteret skal du åbne dækslet til adgangsporten til filter.



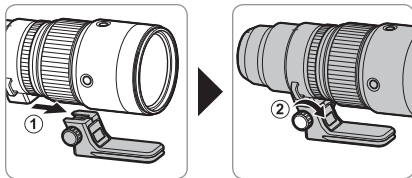
Filteret kan drejes ved at sætte en finger ind i adgangsporten.



① Bemærk, at portdækslet kan flytte sig, så du får fingeren i klemme.

Montering af stativkravefoden

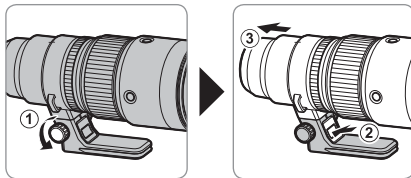
Skub objektivets stativkravering helt ind i stativkravefoden (①). Spænd stativkravens låsegreb (②) for at fastgøre det.



① Foden kan ikke fastgøres sikkert, hvis den vender forkert. Vend foden som vist på illustrationen.

Fjernelse af stativkravefoden

Løsn stativkravens låsegreb (①), og hold stativkravens udløserhåndtag trykket ned (②), mens du skubber Stativkravefoden af objektivet (③).



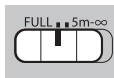
Stativkraven

For at dreje kameraet og tage billeder i "højt" (portræt) eller "bredt" (landskab) format skal du løsne stativkravens ringlåsegreb.

① Spænd stativkravens ringlåsegreb for at undgå, at kameraet drejer uventet.

Fokusområdevælgeren

Vælg fokusområde for autofokus.



- **FULL:** Fokusér på motiver på vilkårlige afstande.
- **5 m–∞:** Fokusér på motiver i en afstand af 5 m eller derover. Fokusering er hurtigere, end når **FULL** er valgt.

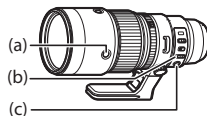
Optisk billedstabilisering (OIS)

For at anvende optisk billedstabilisering skal du skubbe O.I.S.-kontakten over på **ON**.



- ◆ Idet billedstabilisering også er effektiv til at reducere slør som følge af bevægelse i den mekaniske lukker, anbefaler vi, at du aktiverer optisk billedstabilisering, selv når du anvender stativ.

Fokuskontrolknapperne, fokusvælgeren og knappen til forhåndsindstilling af fokus



AF-LOCK (fokuslås)

- 1 Skub fokusvælgeren (b) hen på **AF-L**.
- 2 Tryk på en af fokuskontrolknapperne (a) for at låse fokus ved den aktuelle position.

◆ Du kan også låse fokus med kameraets knapper.

Autofokus (AF-ON)

- 1 Skub fokusvælgeren (b) hen på **AF**.
- 2 Fokusknapperne (a) udfører nu samme funktion som kameraets AF-ON-knap.

PRESET (forhåndsindstilling af fokus)

① Oprettelse af forhåndsindstilling af fokus

For at gemme den aktuelle fokusposition i objektivet som en forhåndsindstilling af fokus, skal du trykke på knappen til forhåndsindstilling af fokus (c).

- ◆ Fokusaftstanden kan gemmes med fokusvælgeren (b) i en vilkårlig position.

② Genkaldelse af forhåndsindstillingen af fokus

1 Skub fokusvælgeren (b) hen på **PRESET**.

2 Tryk på en af fokuskontrolknapperne (a) for at genkalde positionen for forhåndsindstilling af fokus.

- ◆ Status vises på kameraets LCD-skærm.

- Forhåndsindstilling gemt (grøn)



- Forhåndsindstilling genkaldet (grøn)



- Fejl under gem/indlæs forhåndsindstilling (blinker rødt)



- ◆ Objektivet lagrer den forhåndsindstillede fokusaftstand, selv når kameraet er slukket, eller objektivet er blevet fjernet fra kameraet.
- ◆ Hvis **TiL** er valgt for **AF+MF**, får et tryk på en fokuskontrolknap objektivet til at vende tilbage til den forhåndsindstillede fokusposition, selv mens udløserknappen er trykket halvt ned.

Specifikationer

Type	XF500mmF5.6 R LM OIS WR
Objektivkonstruktion	21 elementer i 14 grupper (5 ED-elementer, 2 super ED-elementer)
Brændvidde (svarende til 35 mm-format)	f=500 mm (762 mm)
Billedvinkel	3,3°
Maks. blænde	f/5.6
Min. blænde	f/22
Blændestyring	
Antal blændeblade	9 (afrundet blændeåbning)
Størrelse på stop	1/3 EV (13 stop)
Tætteste fokusafstand (målt fra fokusplan)	2,75 m
Maks. forstørrelse	0,2×
Ydre mål: Diameter × længde* (ca.)	ø104,5 × 255,5 mm
* afstand fra objektivets front til objektivmonteringsflangen	
Vægt* (ca.)	1335 g
* eksklusive dæksler, modlysblander og stativkrævedødder	
Filterstørrelse	ø95 mm

① Produktforbedringer kan medføre ikke-varslede ændringer af specifikationer og produktets udseende.

① Som følge af dette objektivs konstruktion kan kameraets viste "afstandsindikator" i visse tilfælde afvige fra den faktiske fokusafstand. Anvend derfor kun "afstandsindikatoren" vejledende.

❖ Dette objektiv anvender lineære motorer til at sikre hurtig og nøjagtig autofokus samtidig med, at den højeste billedkvalitet opretholdes. Når kameraet er slukket, når objektivet kobles fra kamerahuset, eller afspilningsfunktionen tændes, kan der muligvis høres en lyd og mærkes en let fysisk rystelse som følge af udkobling af den lineære motors magneter. Dette er helt normalt og påvirker ikke billedkvaliteten eller objektivets ydeevne i negativ retning.

❖ For at reducere sløring som følge af vibration fra den mekaniske lukker skal du aktivere **E-FRONT GARDINLUKKER** eller **ELEKTRONISK LUKKER** i kameraets menuer.

Dla własnego bezpieczeństwa

Przed rozpoczęciem użytkowania koniecznie przeczytaj poniższe uwagi

Uwagi dotyczące bezpieczeństwa

Dziękujemy za zakup tego produktu. Aby przeprowadzić naprawę, kontrolę lub testy wewnętrzne, proszę skontaktować się ze sprzedawcą firmy FUJIFILM.

- Dopilnuj, aby obiekt był użytkowany poprawnie. Przed rozpoczęciem użytkowania przeczytaj uważnie niniejsze uwagi dotyczące bezpieczeństwa oraz *Podręcznik użytkownika* aparatu.
- Po przeczytaniu niniejszych uwag dotyczących bezpieczeństwa przechowuj je w bezpiecznym miejscu.

Informacje o symbolach

Przedstawione poniżej oznaczenia są używane w niniejszym dokumencie do wskazania stopnia obrażeń lub uszkodzeń, które mogą wynikać ze zignorowania towarzyszących im informacji i niepoprawnego użycia urządzenia.



OSTRZEŻENIE

Oznaczenie wskazuje prawdopodobieństwo wystąpienia śmierci lub poważnych obrażeń w przypadku zignorowania informacji.



PRZESTROGA

Oznaczenie wskazuje prawdopodobieństwo wystąpienia obrażeń ciała lub uszkodzenia mienia w przypadku zignorowania informacji.

Przedstawione poniżej oznaczenia są używane do wskazania rodzaju instrukcji, których należy przestrzegać.



Trójkątne oznaczenia informują o konieczności zwrócenia uwagi na daną informację („Ważne”).



Okrągłe oznaczenia z przekreśleniem informują o zakazie wykonywania danej czynności („Zabronione”).



Wypełnione koła ze znakiem wykrzyknika informują o konieczności wykonania danej czynności („Wymagane”).



OSTRZEŻENIE



Nie wolno używać
w łazience lub pod
prysznicem

Nie zanurzać w wodzie i chronić przed wodą. Nieprzestrzeganie tego środka ostrożności może wywołać pożar lub spowodować porażenie prądem.



OSTRZEŻENIE



Nie wolno demontować

Nie wolno demontować urządzenia. Nieprzestrzeganie tego zalecenia może prowadzić do wybuchu pożaru, porażenia prądem lub uszkodzenia ciała spowodowanych nieprawidłowym działaniem produktu.



Nie dotykać części wewnętrznych

W przypadku, gdy obudowa pęknie, na przykład w wyniku upadku, nie dotykać odkrytych części. Nieprzestrzeganie tego zalecenia może prowadzić do porażenia prądem lub uszkodzenia ciała spowodowanych dotknięciem uszkodzonych części. Natychmiast wyjąć akumulator z aparatu, zachowując ostrożność w celu uniknięcia porażenia prądem lub zranienia, a następnie zanieść produkt do miejsca zakupu po poradę.



Nie stawiać na niestabilnych powierzchniach. Produkt może spaść i spowodować obrażenia ciała.



Nie patrzeć na słońce przez obiektyw ani przez wizjer aparatu. Nieprzestrzeganie tego zalecenia może spowodować trwałe uszkodzenie wzroku.



PRZESTROGA



Nie używać ani nie przechowywać w miejscach narażonych na działanie pary lub dymu, ani w miejscach bardzo wilgotnych lub skrajnie zapyłonych. Nieprzestrzeganie tego środka ostrożności może wywołać pożar lub spowodować porażenie prądem.



Nie pozostawiać w miejscach narażonych na bezpośrednie działanie promieni słonecznych lub bardzo wysokiej temperatury, np. w zamkniętym pojeździe w słoneczny dzień. Nieprzestrzeganie tego środka ostrożności może wywołać pożar.



Przechowywać w miejscu niedostępnym dla dzieci. Urządzenie może spowodować obrażenia, gdy znajdzie się w rękach dziecka.



Nie dotykać mokrymi rękami. Nieprzestrzeganie tego środka ostrożności może spowodować porażenie prądem.



Podczas fotografowania pod słońce nie umieszczać słońca w kadrze. Światło słoneczne zogniskowane w aparacie, gdy słońce znajduje się w kadrze lub w pobliżu kadru, może spowodować pożar lub poparzenia.



Kiedy produkt nie jest używany, należy założyć pokrywki obiektywu na miejsce i przechowywać obiektyw w miejscu chronionym przed bezpośrednim nasłonecznieniem. Światło słoneczne zogniskowane przez obiektyw może wywołać pożar lub spowodować poparzenia.



PRZESTROGA



Nie przenosić aparatu ani obiektywu przymocowanych do statywu. Produkt może spaść lub w coś uderzyć, powodując obrażenia ciała.



Nie obracaj szybko aparatu, gdy trzymasz uchwyt. Możesz uderzyć ręką w statyw lub nóżkę kołnierza statywu, powodując obrażenia ciała.



Przed rozpoczęciem obsługi aparatu całkowicie dokręć lub poluzuj pokrętło mocujące pierścień kołnierza statywu w zależności od tego, czy aparat będzie używany ze stałą orientacją, czy obracany. Jeśli pokrętło jest dokręcone tylko częściowo, może dojść do nagłego ruchu aparatu, co może być przyczyną obrażeń ciała.

Utylizacja zużytych urządzeń elektrycznych i elektronicznych w gospodarstwach domowych

W Unii Europejskiej, Norwegii, Islandii i Liechtensteinie: Ten symbol umieszczony na produkcie lub w instrukcji obsługi i gwarancji oraz/ lub na opakowaniu oznacza, że tego produktu nie należy traktować jak zwykłego odpadu z gospodarstw domowych. Należy go natomiast oddać do odpowiedniego punktu zbiórki i recyklingu urządzeń elektrycznych i elektronicznych.



Dzięki właściwej utylizacji tego produktu pomagasz uniknąć potencjalnie negatywnych skutków dla środowiska i zdrowia ludzi, na które mogłoby mieć wpływ nieodpowiednie pozbycie się tego produktu.

Recykling materiałów pomaga oszczędzać zasoby naturalne. Aby uzyskać bardziej szczegółowe informacje na temat recyklingu tego produktu, skontaktuj się lokalnym urzędem miasta, firmą odpowiadającą za wywóz odpadów lub miejscem sprzedaży produktu.

W krajach poza Unią Europejską, Norwegią, Islandią i Liechtensteinem: Jeśli chcesz pozbyć się tego produktu wraz z bateriami lub akumulatorami, skontaktuj się z lokalnymi władzami i zapytaj o właściwy sposób utylizacji.

Przed rozpoczęciem użytkowania tego produktu

Obiektyw może nie działać zgodnie z oczekiwaniami i niektóre funkcje mogą nie być dostępne w połączeniu z przestarzałymi wersjami oprogramowania sprzętowego obiektywu lub aparatu. Pamiętaj, aby zaktualizować oprogramowanie sprzętowe obiektywu i aparatu do najnowszych wersji. Instrukcje wyświetlania informacji o wersji oprogramowania sprzętowego oraz jego aktualizacji znajdują się na następującej stronie internetowej:

<https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/>

Jeśli nie masz dostępu do komputera, pomoc można uzyskać u lokalnego dystrybutora, którego znajdziesz na liście znajdującej się w materiale „FUJIFILM Worldwide Network”, dołączonym do aparatu.

Pielęgnacja produktu

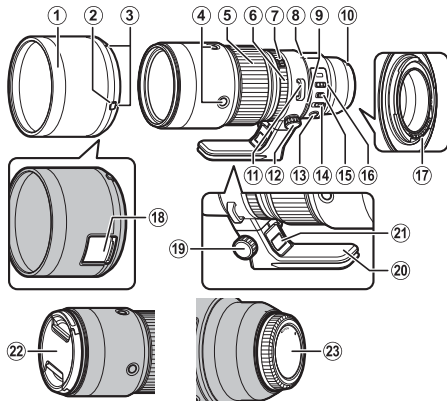
- Podczas korzystania z osłony przeciwsłonecznej nie podnoś aparatu ani go nie trzymaj, chwytając tylko za osłonę.
- Utrzymuj styki sygnałowe obiektywu w czystości.
- Użyj gruszki, aby usunąć kurz i kłaczki ze szklanych powierzchni obiektywu lub filtra. Aby usunąć plamy i odciski palców, nanieś niewielką ilość płynu do czyszczenia obiektywów na miękką i czystą bawełnianą

ściereczkę lub ściereczkę do czyszczenia obiektywów i czyść obiektyw od środka na zewnątrz ruchem kolistym, uważając, by nie pozostawić rozmazanych smug i nie dotykać szkła palcami.

- Do czyszczenia obiektywu nigdy nie używaj rozpuszczalników organicznych, takich jak rozcieńczalnik do farb lub benzen.
- Kiedy obiektyw nie jest używany, zakładaj przednią i tylną pokrywkę obiektywu.
- Przechowuj obiektyw i filtr w chłodnym i suchym miejscu, aby zapobiec powstawaniu pleśni i rdzy. Nie przechowuj produktu w miejscu narażonym na bezpośrednie działanie promieni słonecznych ani razem z środkami przeciw molom zawierającymi naftę lub kamforę.
- Chroń obiektyw przed wilgocią. Rdzewienie może spowodować nieodwracalne uszkodzenia. Zetrzyj krople deszczu i wody.
- Pozostawienie obiektywu w bardzo gorącym miejscu może spowodować jego uszkodzenie lub odkształcenie.
- Zwróć uwagę, że w zależności od położenia aparatu i statywu, ręka trzymająca uchwyt aparatu może zetknąć się ze statywem lub nóżką kołnierza statywu w przypadku obracania aparatu.

Części obiektywu

XF500mmF5.6 R LM OIS WR



- ① Osłona przeciwsłoneczna
- ② Zatrzask zwalniający osłony
- ③ Znaczniki mocowania
- ④ Przycisk regulacji ostrości (x4)
- ⑤ Pierścień regulacji przysłony
- ⑥ Pierścień regulacji przysłony
- ⑦ Przycisk zwolnienia blokady pierścienia przysłony
- ⑧ Wskaźnik orientacji (na obiektywie)
- ⑨ Wskaźnik odniesienia kołnierza statywu (na kołnierzu)
- ⑩ Znaczniki mocowania (ogniskowa)
- ⑪ Ucho na pasek
- ⑫ Pokrętło mocujące pierścień kołnierza statywu
- ⑬ Przycisk pamięci ostrości
- ⑭ Wybierak ostrości
- ⑮ Przełącznik O.I.S.
- ⑯ Wybierak zakresu ostrości
- ⑰ Styki sygnałowe obiektywu
- ⑱ Otwór dostępowy filtra
- ⑲ Pokrętło mocujące kołnierz statywu
- ⑳ Nóżka kołnierza statywu
- ㉑ Dźwignia zwalniająca kołnierz statywu
- ㉒ Przednia pokrywka obiektywu
- ㉓ Tylna pokrywka obiektywu

① Mocowanie obiektywu posiada gumowy pierścień zabezpieczający obiektyw przed kurzem i wodą. Pierścień może zostać odpłatnie wymieniony w każdym centrum serwisowym Fujifilm.

Dołączone akcesoria

- Przednia pokrywka obiektywu
- Tylna pokrywka obiektywu
- Pasek na ramię
- Osłona przeciwsłoneczna na obiektywu
- Miękki futerał na obiektyw
- Nóżka kołnierza statywu

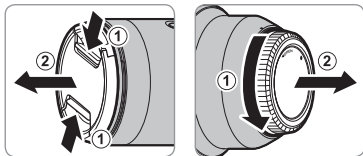
Podłączanie obiektywu

Informacje na temat podłączania i odłączania obiektywów znajdują się w podręczniku użytkownika aparatu.

- ① Ten produkt jest przeznaczony wyłącznie do użytku z mocowaniem FUJIFILM X. Nie jest kompatybilny z kamerami filmowymi z mocowaniem typu G lub X.

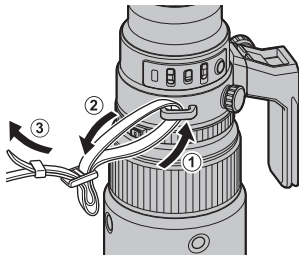
Zdejmowanie pokrywek

Zdejmij pokrywki zgodnie z ilustracją.



Mocowanie paska na ramię

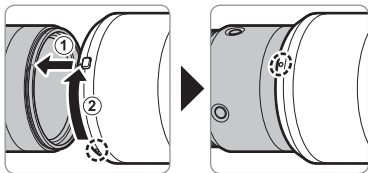
Przymocuj pasek do dwóch uch na pasek zgodnie z ilustracją.



- ① Aby uniknąć upuszczenia obiektywu, upewnij się, że pasek jest prawidłowo zamocowany.
- ① Używaj paska obiektywu, a nie paska aparatu, do przenoszenia aparatu z zamocowanym obiektywem.

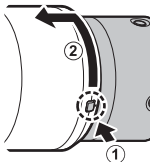
Podłączanie osłony przeciwsłonecznej

Po zamocowaniu, osłony przeciwsłoneczne redukują blask światła oraz chronią przednią część obiektywu.



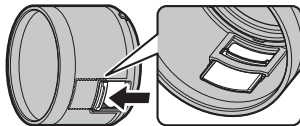
Zdejmowanie osłony

Aby zdjąć osłonę, należy nacisnąć i przytrzymać zatrzask zwalniający osłonę, jednocześnie obracając osłonę w lewo.

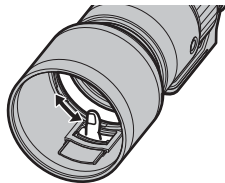


Filtr polaryzacyjny

Aby uzyskać dostęp do filtrów polaryzacyjnych, należy otworzyć pokrywę otworu dostępowego filtra.



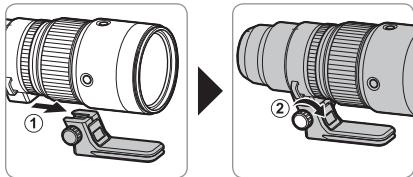
Filtr można obracać, wkładając palec przez otwór dostępowy.



① Zwróć uwagę, że pokrywa otworu może się przesunąć i ścisnąć palec.

Podłączanie nóżki kołnierza statywu

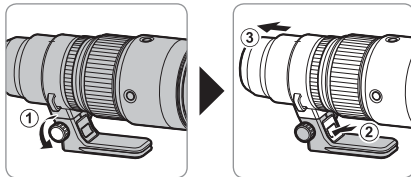
Wsuń pierścień kołnierza statywu obiektywu do końca w nóżkę kołnierza statywu (①). Dokręć pokrętło mocujące kołnierz statywu (②), aby go unieruchomić.



① Prawidłowe przymocowanie nóżki jest niemożliwe, gdy jest ona ustawiona w nieprawidłowej pozycji. Ustaw nóżkę w pozycji pokazanej na ilustracji.

Odłączanie nóżki kołnierza statywu

Poluzuj pokrętło mocujące kołnierz statywu (①) i trzymaj wciśniętą dźwignię zwalniającą kołnierz statywu (②), wysuwając nóżkę kołnierza statywu z obiektywu (③).



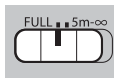
Kołnierz statywu

Aby obrócić aparat w celu robienia zdjęć w orientacji pionowej (portretowej) lub poziomej (krajobrazowej), poluzuj pokrętło mocujące pierścień kołnierza statywu.

① Dokręć pokrętło mocujące pierścień kołnierza statywu, aby zapobiec nagłemu obrotowi aparatu.

Wybierak zakresu ostrości

Wybierz zakres ostrości dla autofokusa.



- **FULL:** Ustawiaj ostrość na obiekty znajdujące się w dowolnej odległości.
- **5m-∞:** Ustawiaj ostrość na obiekty znajdujące się w odległości 5 m lub większej. Ustawianie ostrości jest szybsze, gdy wybrane jest **FULL**.

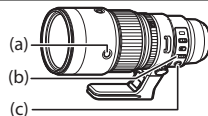
Optyczna stabilizacja obrazu (ang. Optical Image Stabilization - OIS)

Aby użyć optycznej stabilizacji obrazu, przesunąć przełącznik O.I.S. na **ON**.



- ❖ Ponieważ stabilizacja obrazu również skutecznie ogranicza poruszenie zdjęć powodowane ruchem migawki mechanicznej, zalecamy włączenie optycznej stabilizacji obrazu nawet podczas korzystania ze statywu.

Przyciski regulacji ostrości, wybierak ostrości i przycisk pamięci ostrości



AF-LOCK (blokada ostrości)

- 1** Przesunąć wybierak ostrości (b) w położenie **AF-L**.
- 2** Naciśnij dowolny z przycisków regulacji ostrości (a), aby zablokować ostrość w bieżącej pozycji.

- ❖ Ostrość można również zablokować przy pomocy elementów sterujących aparatu.

Autofokus (AF-ON)

- 1** Przesunąć wybierak ostrości (b) w położenie **AF**.
- 2** Przyciski regulacji ostrości (a) będą teraz pełnić taką samą funkcję, jak przycisk AF-ON na aparacie.

PRESET (pamięć ostrości)

① Tworzenie pozycji pamięci ostrości

Aby zapisać bieżące położenie ogniskowej w obiektywie jako pozycję pamięci ostrości, nacisnąć przycisk pamięci ostrości (c).

- ♦ Odległość ostrzenia można zapisać z wybierakiem ostrości (b) w dowolnym położeniu.

② Wczytanie pozycji pamięci ostrości

1 Przesuń wybierak ostrości (b) w położenie **PRESET**.

2 Naciśnij dowolny przycisk regulacji ostrości (a), aby przywrócić położenie ogniskowej z pamięci.

- ♦ Stan jest pokazany na monitorze LCD aparatu.

- Pozycja pamięci zapisana (zielona)
- Pozycja pamięci wczytana (zielona)
- Błąd zapisu/wczytania pozycji pamięci (miga na czerwono)



- ♦ Odległość ostrzenia pozostaje zapisana w obiektywie, nawet gdy aparat jest wyłączony lub obiektyw jest odłączony od aparatu.
- ♦ Jeśli **WŁ.** jest wybrane dla **AF+MF**, naciśnięcie przycisku regulacji ostrości spowoduje przestawienie obiektywu do zapisanego w pamięci położenia ogniskowej, nawet gdy spust migawki jest wciśnięty do połowy.

Dane techniczne

Typ	XF500mmF5.6 R LM OIS WR
Budowa obiektywu	21 soczewek w 14 grupach (5 soczewki ED, 2 soczewki super ED)
Ogniskowa (odpowiednik formatu małoobrazkowego - 35 mm)	f=500 mm (762 mm)
Kąt widzenia	3,3°
Maksymalna przysłona	f/5,6
Minimalna przysłona	f/22
Regulacja przysłony	
Liczba listków	9 (zaokrąglony otwór przysłony)
Rozmiar działki	1/3 EV (13 działek)
Minimalna odległość ostrzenia (mierzony od płaszczyzny ogniskowej)	2,75 m
Maksymalne powiększenie	0,2×
Wymiary zewnętrzne: Średnica × Długość* (ok.)	ø104,5 × 255,5 mm
* odległość od przedniej krawędzi obiektywu do kołnierza mocowania obiektywu	
Ciężar* (ok.)	1335 g
* bez pokrywek, osłon przeciwsłonecznych i nóżek kołnierza statywu	
Średnica filtra	ø95 mm

① Wprowadzanie ulepszeń może prowadzić do występowania niezapowiedzianych zmian danych technicznych i wyglądu.

① Ze względu na budowę obiektywu, „Wskaźnik odległości” wyświetlany przez aparat może w niektórych przypadkach różnić się od rzeczywistej odległości ogniskowania. „Wskaźnika odległości” należy używać tylko jako wskaźnik orientacyjny.

❖ Ten obiektyw używa liniowych silników, aby zagwarantować szybkie i dokładne automatyczne ustawianie ostrości, przy jednoczesnym zachowaniu najwyższej jakości obrazu. Podczas wyłączania aparatu, odłączania obiektywu od korpusu aparatu lub włączania funkcji odtwarzania, słyszalny może być dźwięk i odczuwalne lekkie drganie z powodu rozłączania magnesów silników liniowych. Jest to całkowicie normalne zjawisko, które nie ma negatywnego wpływu na jakość obrazu ani na działanie obiektywu.

❖ Aby zmniejszyć rozmycie spowodowane wibracjami przez mechaniczną migawkę, włącz **E-PRZ. KURT. MIGAWKI** lub **MIGAWKA ELEKTRONICZNA** w menu aparatu.

安全须知

使用前务必阅读本注意事项

安全使用注意事项

- 感谢您购买本产品。有关维修、检查和内部测试的信息，请与 FUJIFILM 销售代理商联系。
- 确保正确使用镜头。请在使用前仔细阅读相机用户手册，特别是以下安全使用注意事项。
 - 阅读完这些注意事项后，请将其妥善保管。

关于图标

该文档使用下述图标表示忽略图标所示信息和操作错误可能造成的伤害或损坏的严重程度。

	警告	该图标表示若忽略该信息，可能会导致死亡或严重受伤。
	注意	该图标表示若忽略该信息，可能会导致人身伤害或设备损坏。

下述图标表示必须遵守的信息性质。

	三角标志表示此信息需要注意（“重要”）。
	圆形标志加一斜线表示禁止行为（“禁止”）。
	实心圆形加一惊叹号表示用户必须执行的操作（“必须操作”）。

警告

 请勿在浴室使用	请勿将镜头浸入水中或接触到水 ，否则可能导致火灾或触电。
 请勿自行拆卸	切勿拆卸 ，否则可能会因产品故障导致火灾、触电或受伤。
 请勿触摸内部部件	若由于摔落或其它意外事故造成外壳破损， 请勿触摸外露部件 ，否则可能会因触摸破损部件导致触电或受伤。请立即取下相机电池（注意避免受伤或触电），然后将本产品送至销售点进行咨询。
	请勿将镜头放在不平稳的地方 ，否则镜头可能摔落，导致受损。



警告



请勿透过镜头或相机取景器观看太阳，否则将可能导致永久性的视觉损伤。



注意



请勿在有水蒸气或烟雾的地方或者非常潮湿或灰尘弥漫之处使用或存放镜头，否则可能导致火灾或触电。



请勿将镜头置于阳光直射或极端高温之处，如晴天封闭的车内，否则可能会导致火灾。



请勿存放在儿童伸手可及之处。本产品儿童手中可能导致伤害。



请勿用湿手操作，否则可能导致触电。



拍摄背光拍摄对象时，请不要让太阳进入构图范围。因为当太阳位于或靠近构图范围时，阳光可能通过镜头聚焦从而导致火灾或灼伤。



不使用本产品时，请盖好镜头盖并将其存放在没有阳光照射的地方。因为阳光通过镜头聚焦将可能导致火灾或灼伤。



请勿直接提拿安装于三脚架上的相机或镜头，否则相机或镜头可能摔落或撞击其它物体，导致受损。



注意



握住手柄时请勿快速旋转相机，否则您的手可能会撞到三脚架或三脚架固定底座而导致受伤。



操作相机之前，请完全拧紧（将以固定方位使用相机时）或拧松（相机将被旋转时）三脚架固定环锁定旋钮。若旋钮仅部分拧紧，相机可能会意外晃动而导致受伤。

■ 产品中有害物质的名称及含有信息表

部件名称			有害物质					
			铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr (VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
本体		金属部件	×	○	○	○	○	○
		树脂部件	○	○	○	○	○	○
		光学部件	×	○	○	○	○	○
		基板部件	×	○	○	○	○	○

部件名称			有害物质			
			邻苯二甲酸 二正丁酯 (DBP)	邻苯二甲酸 二异丁酯 (DIBP)	邻苯二甲酸 丁基苄酯 (BBP)	邻苯二甲酸二 (2-乙基) 己酯 (DEHP)
本体		金属部件	○	○	○	○
		树脂部件	○	○	○	○
		光学部件	○	○	○	○
		基板部件	○	○	○	○

注1 ○: 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均不超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。

×: 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。

注2 以上未列出的部件, 表明其有害物质含量均不超出电器电子产品有害物质限制使用国家标准要求。

■ 盒内各类同装物品的包装材料的标识



纸
箱



纸
隔板



PE-HD
包装袋



PE-LD
包装袋

使用本产品前

针对老式镜头和相机固件, 可能无法实现镜头的预期性能, 并且某些功能可能不可用。请务必将镜头和相机固件更新至最新版本。有关查看固件版本信息以及更新固件的指示说明, 请访问以下网站:

<https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/>

若您无法访问计算机, 请从相机随附的“FUJIFILM Worldwide Network”部分中所列当地经销商处寻求支持信息。

产品保养

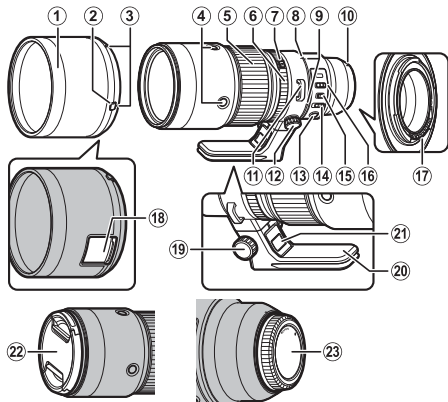
- 若使用镜头遮光罩, 拿起或持握相机时, 切勿仅持拿遮光罩。
- 请保持镜头信号接点的清洁。
- 请使用吹气球去除镜头或滤镜玻璃表面的灰尘和浮屑。若要去除污点和指纹, 可

使用一块滴有少许镜头清洁剂的干净软棉布或镜头清洁纸, 以圆周运动方式从里向外进行清洁, 注意不要留下污渍, 也不要用手指触碰玻璃。

- 切勿使用涂料稀释剂或苯等有机溶剂清洁镜头。
- 不使用镜头时, 请盖上镜头前后盖。
- 为防止发霉和生锈, 请将镜头和滤镜存放在阴凉、干燥的地方。切不可存放在直射阳光下, 也不可和石脑油或樟脑丸一起存放。
- 请保持镜头干燥。生锈将导致无法挽回的损坏。请擦干雨水和水滴。
- 将镜头放置在过于炎热的地方将可能导致损坏或变形。
- 请注意, 根据相机和三脚架位置的不同, 旋转相机时您持握相机手柄的手可能会触碰到三脚架或三脚架固定底座。

镜头部件

XF500mmF5.6 R LM OIS WR



- ① 镜头遮光罩
- ② 遮光罩释放锁扣
- ③ 安装标记
- ④ 对焦控制按钮 (×4)
- ⑤ 对焦环
- ⑥ 光圈环
- ⑦ 光圈环锁定释放按钮
- ⑧ 方位指示 (在镜头上)
- ⑨ 三脚架固定环参考指示 (在固定环上)
- ⑩ 安装标记 (焦距)
- ⑪ 肩带穿孔
- ⑫ 三脚架固定环锁定旋钮
- ⑬ 对焦预设按钮
- ⑭ 对焦选择器
- ⑮ O.I.S. 开关
- ⑯ 对焦范围选择器
- ⑰ 镜头信号接点
- ⑱ 滤镜操作端口
- ⑲ 三脚架固定座锁定旋钮
- ⑳ 三脚架固定底座
- ㉑ 三脚架固定座释放杆
- ㉒ 镜头前盖
- ㉓ 镜头后盖

① 镜头卡口包含一个橡胶环以确保镜头的防尘防溅性能。该环可在任何 Fujifilm 服务中心进行有偿更换。

附带配件

- 镜头前盖
- 镜头遮光罩
- 镜头后盖
- 镜头袋
- 肩带
- 三脚架接环

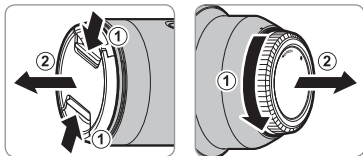
安装镜头

有关安装和取下镜头的信息，请参阅相机使用手册。

① 该产品专用于 FUJIFILM X 卡口。它不兼容 G 卡口和 X 卡口胶片相机。

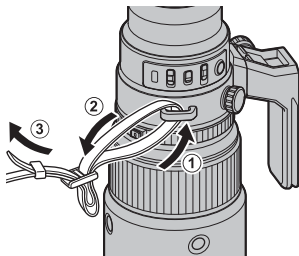
取下盖子

请如图所示取下盖子。



安装肩带

如图所示将肩带安装至 2 个肩带穿孔。

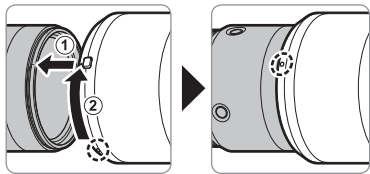


① 为避免摔落镜头，请务必正确牢固地安装好肩带。

① 携带装有镜头的相机时，请使用镜头肩带，而不要使用相机肩带。

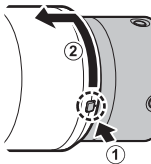
安装遮光罩

安装好镜头遮光罩即可减少强光并保护镜头前部元件。



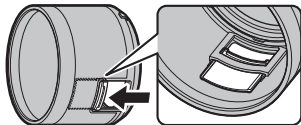
取下遮光罩

若要取下遮光罩，请按住遮光罩释放锁扣并同时逆时针旋转遮光罩。

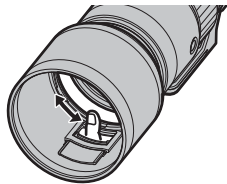


偏光滤镜

若要操作偏光滤镜，请打开滤镜操作端口盖。



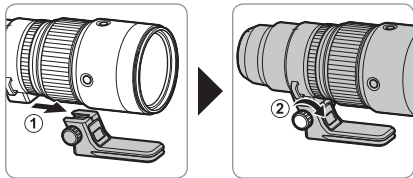
随后，将手指插入操作端口即可旋转滤镜。



① 请注意，端口盖可能会移动并夹住您的手指。

安装三脚架固定底座

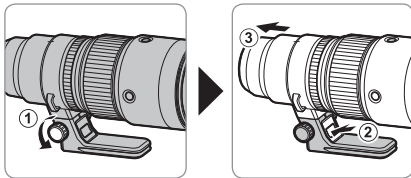
将镜头三脚架固定环完全滑入三脚架固定底座①。拧紧三脚架固定座锁定旋钮②以将其固定到位。



① 如果方位不正确，则无法牢固固定底座。请按图中所示定位底座。

取下三脚架固定底座

松开三脚架固定座锁定旋钮①并在按下三脚架固定座释放杆②的同时从镜头上滑动三脚架固定底座③。



三脚架固定环

若要旋转相机以“竖直”（人像）或“横向”（风景）方位拍摄照片，请松开三脚架固定环锁定旋钮。

① 请拧紧三脚架固定环锁定旋钮以防相机意外旋转。

对焦范围选择器

选择自动对焦的对焦范围。



- **FULL**: 对焦于任一距离处的拍摄对象。
- **5m-∞**: 对焦于 5 m 或以上距离处的拍摄对象。当您选择了 **FULL** 时对焦最迅速。

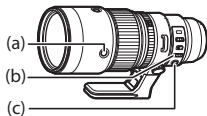
光学图像稳定 (OIS)

若要使用光学图像稳定, 请将 O.I.S. 开关推至 **ON** (开)。



- ◆ 因为图像稳定也能有效地减少机械快门动作所导致的模糊, 我们建议您即使使用三脚架时也启用光学图像稳定。

对焦控制按钮、对焦选择器以及对焦预设按钮



AF-LOCK (对焦锁定)

- 1** 将对焦选择器 (b) 滑至 **AF-L**。
- 2** 按下任一对焦控制按钮 (a) 在当前位置锁定对焦。

◆ 使用相机控制也可锁定对焦。

自动对焦 (AF-ON)

- 1** 将对焦选择器 (b) 滑至 **AF**。
- 2** 对焦控制按钮 (a) 现将执行与相机 AF-ON 按钮相同的功能。

PRESET (对焦预设)

① 创建对焦预设

若要将镜头中的当前对焦位置保存为对焦预设, 请按下对焦预设按钮 (c)。

◆ 您可使用对焦选择器 (b) 在任何位置保存对焦距离。

② 重新启用对焦预设

1 将对焦选择器 (b) 滑至 **PRESET**。

2 按下任一对焦控制按钮 (a) 恢复预设对焦位置。

◆ 状态会在相机 LCD 显示屏中显示。

• 预设已保存 (绿色)

• 预设已重新启用 (绿色)

• 预设保存/载入错误 (闪烁红色)



◆ 即使相机关闭或者将镜头从相机取下, 镜头也将存储预设对焦距离。

◆ 若 **AF+MF** 选为 **开**, 即使半按快门按钮, 按下对焦控制按钮也会使镜头返回至预设对焦位置。

技术规格

类型	XF500mmF5.6 R LM OIS WR
镜头结构	14 组 21 片 (5 个 ED 元件、2 个超级 ED 元件)
焦距 (35mm 格式相当值)	f=500mm (762mm)
视角	3.3°
最大光圈	f/5.6
最小光圈	f/22
光圈控制	
叶片数目	9 片 (圆形光圈孔)
等级大小	1/3 EV (13 级)
最小对焦距离 (从焦平面开始测量)	2.75m
最大放大倍率	0.2 ×
外部体积: 直径 × 长度* (近似值)	ø104.5 × 255.5 mm
*从镜头前部到镜头卡口边缘之间的距离	
重量* (近似值)	1335 g
* 不包括盖子、遮光罩及三脚架固定底座	
滤镜尺寸	ø95 mm

① 为改进产品, 我们有可能更改其规格和外观, 恕不另行通知。

① 由于该镜头的构造方式, 在某些情况下, 照相机显示的“距离指示”可能与实际对焦距离不同。请将“距离指示”仅用作参考。

◆ 本镜头使用线性马达以确保快速精确地进行自动对焦的同时维持最高图像质量。当照相机关闭, 镜头与照相机机身断开连接或者回放功能开启时, 由于线性马达的磁体脱离, 可能会发出声音和轻微震动。这纯属正常现象, 对图像质量和镜头性能不会产生负面影响。

◆ 若要减少因机械快门的震动而导致的模糊, 请启用相机菜单中的 **电子前帘快门** 或 **电子快门**。

安全須知

使用前務必閱讀本注意事項

安全使用注意事項

感謝您選購本產品。有關維修、檢查和內部測試的資訊，請與 FUJIFILM 經銷商聯絡。

- 確保正確使用鏡頭。請在使用前仔細閱讀相機使用手冊，特別是以下安全使用注意事項。
- 閱讀完這些注意事項後，請將其妥善保管。

關於圖示

該文件使用下述圖示表示忽略圖示所示資訊和操作錯誤可能造成的傷害或損壞的嚴重程度。

	警告	該圖示表示若忽略該資訊，可能會導致死亡或嚴重傷害。
	注意	該圖示表示若忽略該資訊，可能會導致人身傷害或設備損壞。

下述圖示表示必須遵守的指示的性質。

	三角標誌表示此資訊需要注意（“重要”）。
	圓形標誌加一斜線表示禁止行為（“禁止”）。
	實心圓形加一驚嘆號表示使用者必須執行的操作（“必要”）。

警告

 請勿在浴室 或淋浴設備 中使用	請勿將鏡頭浸入水中或接觸到水 ，否則可能導致火災或電擊危險。
 不可分解	不可分解 ，否則可能會因產品故障導致火災、電擊危險或受傷。
 請勿觸摸內 部部件	若由於摔落或其他意外事故造成外殼破損，請勿觸摸外露部件 ，否則可能會因觸摸破損部件導致電擊危險或受傷。請立即取下相機電池（注意避免受傷或遭受電擊），然後將本產品送至銷售點進行諮詢。

 警告



請勿將鏡頭放在不平穩的地方，否則鏡頭可能摔落，導致受損。



請勿透過鏡頭或相機觀景窗觀看太陽，否則將可能導致永久性的視覺損傷。

 注意



請勿在有水蒸氣或煙霧的地方或者非常潮濕或灰塵彌漫之處使用或存放鏡頭，否則可能導致火災或電擊危險。



請勿將鏡頭置於陽光直射或極端高溫之處，如晴天密閉的汽車內，否則可能導致火災。



請妥善保管，避免幼童接觸。本產品在兒童手中可能導致傷害。



請勿用濕手操作，否則可能導致電擊危險。



拍攝逆光拍攝對象時，請不要讓太陽進入構圖範圍。因為當太陽位於或靠近構圖範圍時，陽光可能透過鏡頭聚焦從而導致火災或灼傷。

 注意



不使用本產品時，請蓋好鏡頭蓋並將其存放在無陽光照射的地方。因為陽光透過鏡頭聚焦將可能導致火災或灼傷。



請勿直接提拿安裝於三腳架上的相機或鏡頭，否則相機或鏡頭可能摔落或撞擊其他物體，導致受損。



握住手柄時請勿快速旋轉相機，否則您的手可能會撞到三腳架或三腳架固定底座而導致受傷。



在操作相機之前，請完全擰緊（將以固定方位使用相機時）或擰鬆（相機將被旋轉時）三腳架固定環鎖定旋鈕。若僅部分擰緊旋鈕，相機可能會意外晃動而導致受傷。

使用本產品前

針對舊式鏡頭和相機韌體，可能無法達成鏡頭的預期性能，並且某些功能可能無法使用。請務必將相機韌體更新至最新版本。有關檢視韌體版本訊息以及更新韌體的指示說明，請參閱以下網站：

<https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/>

若您無法訪問電腦，請從相機隨附的“FUJIFILM Worldwide Network”資料中所列當地經銷商處尋求支援資訊。

產品保養

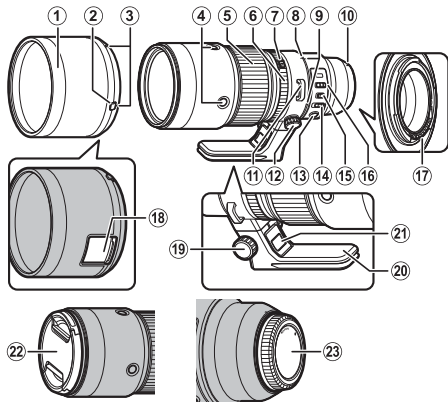
- 若使用鏡頭遮光罩，拿起或持握相機時，切勿僅持拿遮光罩。
- 請保持鏡頭信號接點的清潔。
- 請使用吹氣球去除鏡頭表面的灰塵和浮屑。若要去除污點和指紋，可使用一塊滴有少許乙醇或鏡頭清潔劑的乾淨軟棉布或鏡頭清潔紙，以圓周運動方式從裡向外進行清潔，注意

不要留下污漬，也不要用手指觸碰玻璃。

- 切勿使用塗料稀釋劑或苯等有機溶劑清潔鏡頭。
- 不使用鏡頭時，請蓋上鏡頭前後蓋。
- 為防止發霉和生銹，請將鏡頭和濾鏡存放在陰涼、乾燥的地方。切不可存放在直射陽光下，也不可與石腦油或樟腦丸一起存放。
- 請保持鏡頭乾燥。生銹將導致無法挽回的損壞。請擦乾雨水和水滴。
- 將鏡頭放置在過於炎熱的地方將可能導致損壞或變形。
- 請注意，根據相機和三腳架位置的不同，旋轉相機時您持握相機手柄的手可能會觸碰到三腳架或三腳架固定底座。

鏡頭部件

XF500mmF5.6 R LM OIS WR



- ① 鏡頭遮光罩
- ② 遮光罩釋放栓扣
- ③ 安裝標記
- ④ 對焦控制鈕 (×4)
- ⑤ 對焦環
- ⑥ 光圈環
- ⑦ 光圈環鎖定釋放鈕
- ⑧ 方位指示 (在鏡頭上)
- ⑨ 三腳架固定環參考指示 (在固定環上)
- ⑩ 安裝標記 (焦距)
- ⑪ 肩帶穿孔
- ⑫ 三腳架固定環鎖定旋鈕
- ⑬ 對焦預設鈕
- ⑭ 對焦選擇器
- ⑮ O.I.S. 開關
- ⑯ 對焦範圍選擇器
- ⑰ 鏡頭信號接點
- ⑱ 濾鏡操作埠
- ⑲ 三腳架固定座鎖定旋鈕
- ⑳ 三腳架固定底座
- ㉑ 三腳架固定座釋放桿
- ㉒ 鏡頭前蓋
- ㉓ 鏡頭後蓋

① 鏡頭卡口包含一個橡膠環以確保鏡頭的防塵防濺效能。該環可在任何 Fujifilm 服務中心進行有償更換。

隨附配件

- 鏡頭前蓋
- 鏡頭後蓋
- 肩帶
- 鏡頭遮光罩
- 鏡頭袋
- 三腳架固定底座

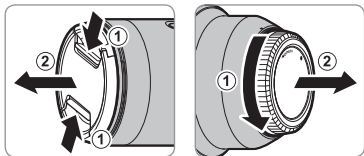
安裝鏡頭

有關安裝和取下鏡頭的資訊，請參閱相機使用手冊。

- ① 該產品專用於 FUJIFILM X 卡口。它與 G 卡口和 X 卡口軟片相機不相容。

取下蓋子

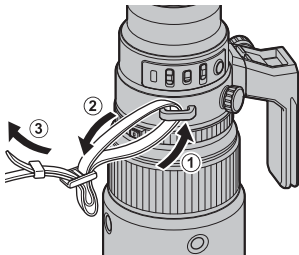
請如圖所示取下蓋子。



ZHT-5

安裝肩帶

如圖所示將肩帶安裝至 2 個肩帶穿孔。

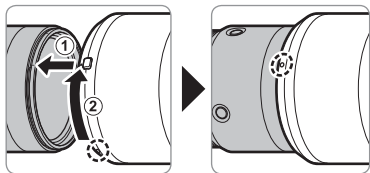


- ① 為避免摔落鏡頭，請務必正確牢固地安裝好肩帶。
① 攜帶裝有鏡頭的相機時，請使用鏡頭帶，而不是相機帶。

中文繁體

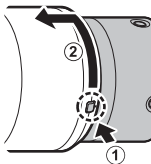
安裝遮光罩

安裝好鏡頭遮光罩即可減少強光並保護鏡頭前部元件。



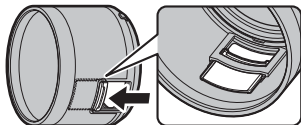
取下遮光罩

若要取下遮光罩，請按住遮光罩釋放栓扣並同時逆時針旋轉遮光罩。

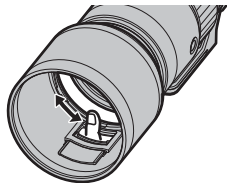


偏光濾鏡

若要操作偏光濾鏡，請打開濾鏡操作埠蓋。



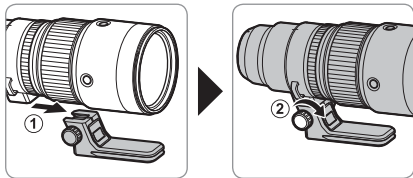
隨後，將手指插入操作埠中即可旋轉濾鏡。



① 請注意，埠蓋可能會移動並夾住您的手指。

安裝三腳架固定底座

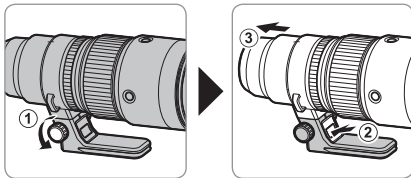
將鏡頭三腳架固定環完全滑入三腳架固定底座 (①)。擰緊三腳架固定座鎖定旋鈕 (②) 以將其固定到位。



① 若方向不正確，則無法牢固地固定底座。如圖所示調整底座的方向。

取下三腳架固定底座

鬆開三腳架固定座鎖定旋鈕 (①) 並按住三腳架固定座釋放桿 (②)，同時將三腳架固定底座從鏡頭上滑下 (③)。



三腳架固定環

若要旋轉相機以便以“豎直”（人像）方向或“橫向”（風景）方向拍攝照片，請鬆開三腳架固定環鎖定旋鈕。

① 擰緊三腳架固定環鎖定旋鈕，以防止相機意外旋轉。

對焦範圍選擇器

選擇自動對焦的對焦範圍。



- **FULL**: 對焦於任一距離處的拍攝對象。
- **5m-∞**: 對焦於 5 m 或以上距離處的拍攝對象。當您選擇了 **FULL** 時對焦最迅速。

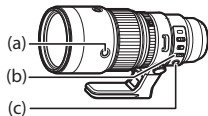
光學影像穩定 (OIS)

若要使用光學影像穩定，請將 O.I.S. 開關推至 **ON** (開)。



- ◆ 因為影像穩定也能有效地減少機械快門動作所導致的模糊，我們建議您即使使用三腳架時也啟用光學影像穩定。

對焦控制鈕、對焦選擇器以及對焦預設鈕



AF-LOCK (對焦鎖定)

- 1** 將對焦選擇器 (b) 滑至 **AF-L**。
- 2** 按下任一對焦控制鈕 (a) 在目前位置鎖定對焦。

◆ 使用相機控制也可鎖定對焦。

自動對焦 (AF-ON)

- 1** 將對焦選擇器 (b) 滑至 **AF**。
- 2** 對焦控制鈕 (a) 現將執行與相機 AF-ON 鈕相同的功能。

PRESET（對焦預設）

① 建立對焦預設

若要將鏡頭中的目前對焦位置儲存為對焦預設，請按下對焦預設鈕（c）。

◆ 您可使用對焦選擇器（b）在任何位置儲存對焦距離。

② 重新啓用對焦預設

1 將對焦選擇器（b）滑至 **PRESET**。

2 按下任一對焦控制鈕（a）恢復預設對焦位置。

◆ 狀態會在相機 LCD 螢幕中顯示。

• 預設已儲存（綠色）

• 預設已重新啓用（綠色）

• 預設儲存/載入錯誤（閃爍紅色）



◆ 即使相機關閉或者將鏡頭從相機取下，鏡頭也將儲存預設對焦距離。

◆ 若 **AF+MF** 選為 **開**，即使半按快門鈕，按下對焦控制鈕也會使鏡頭返回至預設對焦位置。

規格

類型	XF500mmF5.6 R LM OIS WR
鏡頭結構	14 組 21 片 (5 個 ED 元件・2 個超級 ED 元件)
焦距 (35 mm 格式相當值)	f=500 mm (762 mm)
畫角	3.3°
最大光圈	f/5.6
最小光圈	f/22
光圈控制	
葉片數目	9 片 (圓形光圈孔)
等級大小	1/3 EV (13 級)
最小對焦距離 (從焦平面開始測量)	2.75 m
最大放大倍率	0.2×
外部體積: 直徑 × 長度* (近似值)	ø104.5 × 255.5 mm
*從鏡頭前部到鏡頭卡口邊緣之間的距離	
重量* (近似值)	1335 g
* 不包括蓋子、遮光罩及三腳架固定底座	
濾鏡尺寸	ø95 mm

① 為改進產品，我們有可能更改其規格和外觀，恕不另行通知。

① 由於該鏡頭的構造方式，在某些情況下，相機顯示的“距離指示器”可能與實際對焦距離不同。請將“距離指示器”僅用作參考。

◆ 本鏡頭使用線性馬達以確保快速精確地進行自動對焦的同時維持最高影像品質。當相機關閉，鏡頭與相機機身斷開連接或者播放功能開啓時，由於線性馬達的磁體脫離，可能會發出聲音和輕微震動。這純屬正常現象，對影像品質和鏡頭效能不會產生負面影響。

◆ 若要減少因機械快門的震動而導致的模糊，請啓用相機選單中的電子前簾快門或電子快門。

안전상의 주의

사용하시기 전에 반드시 이 참고사항을 읽어 주십시오.

안전 참고사항

본 제품을 구입해주셔서 감사합니다. 수리, 점검, 내부 시험을 위해 FUJIFILM 대리점에 문의하십시오.

- 렌즈는 사용법을 잘 지켜 올바르게 사용해야 합니다. 사용하시기 전에 이 안전 참고사항과 카메라 사용 설명서를 꼼꼼히 읽어주십시오.
- 이 안전 참고사항은 읽어보신 후 안전한 장소에 보관해 주십시오.

아이콘 설명

이 설명서에서 사용되는 아래 아이콘은 해당 아이콘이 나타내는 정보를 무시하거나 본 제품을 잘못 사용할 경우 발생할 수 있는 부상이나 파손의 정도를 나타냅니다.

	경고	이 아이콘은 해당 정보를 무시할 경우 사망이나 중상을 야기할 수 있다는 표시입니다.
	주의	이 아이콘은 해당 정보를 무시할 경우 신체 부상이나 물질적인 피해를 초래할 수 있다는 표시입니다.

이 설명서에서 사용되는 아래 아이콘은 지켜야 할 지침의 성격을 나타냅니다.

	세모꼴 아이콘은 주의를 요하는 의미입니다("중요").
	원형에 사선이 그어져 있는 아이콘은 표시된 동작을 금지한다는 의미입니다("금지").
	색칠이 된 원 안에 느낌표가 있는 아이콘은 반드시 수행해야 할 동작을 나타냅니다("필수").

경고

 욕실에서나 샤워 중에는 사용하지 마십시오.	물에 빠트리거나 물이 들어가지 않게 하십시오. 이 주의사항을 지키지 않으면 화재나 감전 사고의 위험이 있습니다.
 분해하지 마십시오	분해하지 마십시오. 이 주의사항을 지키지 않으면 제품 오작동으로 인해 화재나 감전, 부상의 위험이 있습니다.

⚠ 경고	
	떨어뜨리거나 기타 사고로 인해 외장이 파손되어 내부가 드러날 경우 노출된 부품을 만지지 마십시오. 이 주의사항을 지키지 않고 손상된 부품을 만질 경우 감전 사고나 부상을 당할 수 있습니다. 부상이나 감전 사고에 주의하면서 즉시 카메라 배터리를 분리하고 제품을 구입처에 가지고 가서 문의해 주십시오.
	불안정한 표면 위에 올려놓지 마십시오. 제품이 떨어져서 상처를 입을 수 있습니다.
	렌즈나 카메라 뷰파인더를 통해 태양을 보지 마십시오. 이 주의사항을 지키지 않으면 영구적인 시력 손상을 입을 수 있습니다.

⚠ 주의	
	증기나 연기에 노출되거나 습도가 많거나 먼지가 많은 곳에서 사용하거나 보관하지 마십시오. 이 주의사항을 지키지 않으면 화재나 감전 사고의 위험이 있습니다.
	맑은 날 문을 닫아 둔 차량 안 등, 직사광선이 내리쬐거나 온도가 매우 높은 곳에 내버려두지 마십시오. 이 주의사항을 지키지 않으면 화재의 위험이 있습니다.

⚠ 주의	
	카메라는 어린 아이의 손이 닿지 않는 곳에 두십시오. 어린 아이가 만지다가 부상을 입을 수 있습니다.
	젖은 손으로 만지지 마십시오. 이 주의사항을 지키지 않으면 감전의 위험이 있습니다.
	역광 피사체를 촬영할 때 태양을 구도 안에 넣지 않도록 하십시오. 태양이 구도 안에 있거나 구도와 가까이 있을 때 햇빛이 카메라 속에 초점을 맞추어 화재나 화상을 일으킬 수 있습니다.
	제품을 사용하지 않을 때 렌즈 캡을 다시 부착하고 직사광선을 피해 보관하십시오. 렌즈로 초점을 만든 햇빛이 화재나 화상을 일으킬 수 있습니다.
	카메라나 렌즈를 삼각대에 부착한 채로 들고 다니지 마십시오. 제품이 떨어지거나 다른 물체를 쳐서 다칠 수 있습니다.
	그립을 잡은 상태에서 카메라를 고속으로 회전하지 마십시오. 손으로 삼각대나 삼각대 이음 고리발(collar foot)을 쳐서 상해를 입힐 수 있습니다.



주의



카메라를 취급하기 전에 카메라를 고정 또는 회전하여 사용할지 여부에 따라 삼각대 이음 고리 링 잠금 손잡이를 단단히 조이거나 풀어줍니다. 손잡이를 조금만 조일 경우 잘못해서 카메라가 흔들려 상해를 입힐 수 있습니다.

가정에서의 전기 및 전자 장비 폐기 지침

유럽 연합, 노르웨이, 아이슬란드 및 리히텐슈타인: 이 제품이나 설명서, 보증서 또는 포장에 표시된 이 기호는 제품을 가정의 일반 쓰레기로 처리해서는 안 된다는 것을 의미합니다. 이러한 제품은 지정된 전기 및 전자 장비 재활용품 수집 장소에 폐기해야 합니다.



이 제품을 올바른 방법으로 폐기함으로써, 잘못된 폐기 방식 때문에 환경과 신체 건강에 미칠 수 있는 부정적인 결과를 예방할 수 있습니다.

자원 재활용은 천연 자원 보호에 도움이 됩니다. 이 제품의 재활용에 대한 자세한 내용은 현지 동사무소나 생활자원 수거 담당부서 또는 제품 구입처에 문의하십시오.

유럽 연합, 노르웨이, 아이슬란드 및 리히텐슈타인 이외 국가: 배터리나 축전지를 포함하여 본 제품을 폐기할 때는 현지 담당기관에 문의하여 적절한 폐기 방법을 알아보십시오.

Korean Class B ITE

이 기기는 가정용으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주거 지역에서는 물론 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.

이 제품을 사용하기 전에

렌즈가 예상대로 작동하지 않을 수 있으며 오래된 렌즈나 카메라 펌웨어에서는 일부 기능을 사용하지 못할 수 있습니다. 렌즈와 카메라 펌웨어를 최신 버전으로 업데이트하십시오. 펌웨어 버전 정보 보기 및 펌웨어 업데이트에 대한 지침은 다음 웹 사이트에서 다운로드할 수 있습니다.

<https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/>

컴퓨터를 사용할 수 없으면, 카메라와 함께 제공된 "FUJIFILM Worldwide Network" 자료에 열거된 현지 지정점에서 지원을 받으실 수 있습니다.

제품 보호

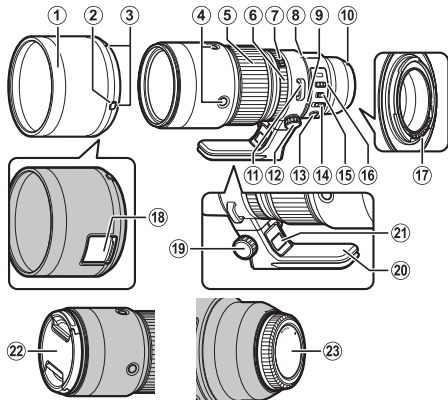
- 렌즈 후드를 사용할 때 후드만 잡은 채로 카메라를 들어 올리거나 들고 있지 마십시오.
- 렌즈 신호 접점을 깨끗한 상태로 유지하십시오.
- 블로어를 사용하여 렌즈 또는 필터의 유리면에 붙은 먼지와 보풀을 제거합니다. 얼룩이나 지문을 지우려면 렌즈 클리너를 부드럽고 깨끗한 무명천이나 렌즈 클리닝 티슈에 조금 묻

힌 후 중앙에서 바깥쪽으로 부드럽게 원을 그리며 닦아줍니다. 이때 얼룩을 남기거나 손가락으로 유리를 만지지 않도록 주의합니다.

- 절대 페인트 시너나 벤젠과 같은 유기용매를 사용하여 렌즈를 청소하지 마십시오.
- 렌즈를 사용하지 않을 때 앞캡과 뒷캡을 부착하십시오.
- 곰팡이나 녹이 생기지 않도록 서늘하고 건조한 곳에 렌즈와 필터를 보관합니다. 직사광선을 피하고 나프탈렌이나 종이와 함께 보관하지 마십시오.
- 렌즈를 건조한 상태로 유지하십시오. 렌즈에 녹이 슬면 수리가 불가능할 수 있습니다. 빗물과 물방울을 닦아냅니다.
- 렌즈를 매우 뜨거운 곳에 두면 손상이나 뒤틀림이 발생할 수 있습니다.
- 카메라와 삼각대의 위치에 따라 카메라를 회전할 때 카메라 그립을 잡은 손이 삼각대 또는 삼각대 이음 고리발에 닿을 수 있음을 유의하십시오.

렌즈 각부

XF500mmF5.6 R LM OIS WR



- ① 렌즈 후드
- ② 후드 래치 릴리스
- ③ 장착 마크
- ④ 초점 조절 버튼(×4)
- ⑤ 초점링
- ⑥ 조리개 링
- ⑦ 조리개 링 잠금 해제
- ⑧ 방향 지표(렌즈)
- ⑨ 삼각대 칼라 참고 지표(칼라)
- ⑩ 장착 마크 (초점 거리)
- ⑪ 스트랩 연결 고리
- ⑫ 삼각대 이음 고리 링 잠금 손잡이
- ⑬ 초점 프리셋 버튼
- ⑭ 초점 셀렉터
- ⑮ O.I.S. 스위치
- ⑯ 초점 범위 셀렉터
- ⑰ 렌즈 신호 접점
- ⑱ 필터 액세스 포트
- ⑲ 삼각대 이음 고리 잠금 손잡이
- ⑳ 삼각대 이음 고리발
- ㉑ 삼각대 이음 고리 릴리스 레버
- ㉒ 앞 렌즈 캡
- ㉓ 렌즈 뒷 커버

① 렌즈 마운트에는 렌즈의 방진 및 물튀김방지 유지를 위한 고무 링이 포함되어 있습니다. 고무 링은 Fujifilm 서비스 센터에서 무료로 교체해드립니다.

제공되는 액세서리

- 앞 렌즈 캡
- 렌즈 후드
- 렌즈 뒷 커버
- 렌즈 파우치
- 어깨 스트랩
- 삼각대 이음 고리발

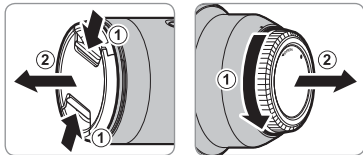
렌즈 부착

렌즈를 부착하고 제거하는 방법은 카메라 사용 설명서를 참조하십시오.

- ① 이 제품은 FUJIFILM X 마운트 전용입니다. G 마운트 또는 X 마운트 필름 카메라와는 호환되지 않습니다.

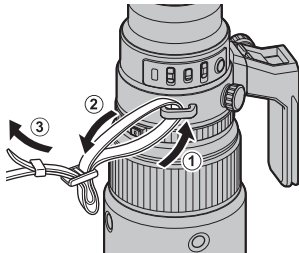
캡 제거

그림처럼 캡을 제거합니다.



어깨 스트랩 부착

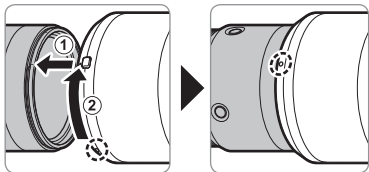
그림과 같이 두 개의 스트랩 연결 고리에 스트랩을 연결합니다.



- ① 렌즈를 떨어뜨리지 않도록 스트랩이 단단히 부착되었는지 확인하십시오.
- ① 렌즈가 부착된 상태에서 카메라를 운반할 때 카메라 스트랩이 아닌 렌즈 스트랩을 사용하십시오.

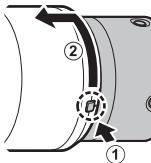
후드 부착

부착되면, 렌즈 후드는 섬광을 줄여주고 전면 렌즈 구성 요소를 보호합니다.



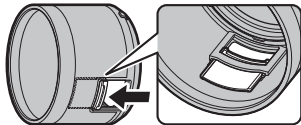
후드 제거

후드를 제거하려면 후드 래치 릴리스를 잡은 상태에서 후드를 시계 반대 방향으로 돌립니다.

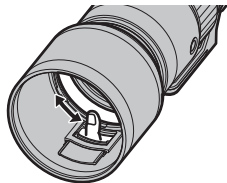


편광 필터

편광 필터에 접근하려면 필터 액세스 포트 커버를 엽니다.



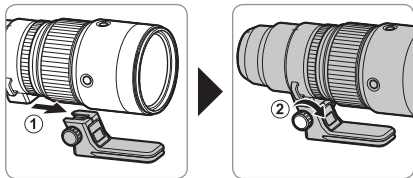
손가락을 액세스 포트에 넣고 필터를 회전할 수 있습니다.



① 포트 커버가 움직여 손가락이 끼일 수 있습니다.

삼각대 이음 고리발 부착

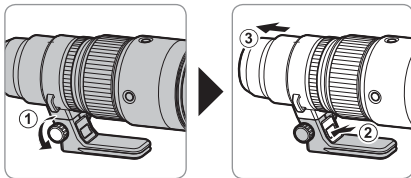
렌즈 삼각대 이음 고리 링을 삼각대 이음 고리발(①)로 완전히 미십시오. 삼각대 이음 고리 잠금 손잡이(②)를 조여 제자리에 고정합니다.



① 방향이 잘못되면 발을 단단히 고정할 수 없습니다. 그림과 같이 발의 방향을 지정합니다.

삼각대 이음 고리발 분리

삼각대 이음 고리 잠금 손잡이(①)를 풀고 삼각대 이음 고리 릴리스 레버를 누른 상태(②)를 유지하면서 렌즈(③)에서 삼각대 이음 고리발을 밀어냅니다.



삼각대 칼라

카메라를 회전하여 "세로"(인물) 또는 "가로"(풍경) 방향으로 사진을 촬영하려면 삼각대 이음 고리 링 잠금 손잡이를 풉니다.

① 잘못해서 카메라가 회전하지 않도록 삼각대 이음 고리 링 잠금 손잡이를 조입니다.

초점 범위 선택터

자동 초점을 위한 초점 범위를 선택하십시오.



- **FULL**: 거리에 상관없이 피사체에 초점을 맞춥니다.
- **5m-∞**: 5m 이상 떨어진 피사체에 초점을 맞춥니다. **FULL**을 선택한 경우보다 초점을 더 빨리 맞춥니다.

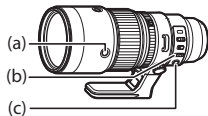
광학 이미지 보정(OIS)

광학 이미지 보정을 사용하려면, O.I.S. 스위치를 **ON**으로 합니다.



- ◆ 손떨림 보정은 기계식 셔터를 움직일 때 발생하는 흔들림을 줄이는 데 효과적이기 때문에 삼각대를 사용할 때에도 광학 이미지 안정화 기능을 사용하는 것이 좋습니다.

초점 조절 버튼, 초점 선택터 및 초점 프리셋 버튼



AF-LOCK(초점 고정)

- 1** 초점 선택터(b)를 **AF-L**로 합니다.
- 2** 초점 조절 버튼(a) 중 하나를 눌러 현재 위치에서 초점을 고정합니다.

- ◆ 카메라 컨트롤을 사용하여 초점을 고정할 수도 있습니다.

자동 초점(AF-ON)

- 1** 초점 선택터(b)를 **AF**로 합니다.
- 2** 이제 초점 조절 버튼(a)은 카메라 AF-ON 버튼과 동일한 기능을 수행합니다.

PRESET(초점 프리셋)

① 초점 프리셋 만들기

렌즈의 현재 초점 위치를 초점 프리셋으로 저장하려면 초점 프리셋 버튼(c)을 누릅니다.

- ◆ 초점 선택터(b)를 사용하여 어느 위치에서든 초점 거리를 저장할 수 있습니다.

② 초점 프리셋 불러오기

1 초점 선택터(b)를 PRESET으로 밟니다.

2 초점 조절 버튼(a)을 눌러 사전 설정된 초점 위치를 복원합니다.

- ◆ 카메라 LCD 모니터에 상태가 표시됩니다.

• 프리셋 저장(녹색)

• 프리셋 호출(녹색)

• 프리셋 저장/로드 오류
(빨간색으로 깜박임)



- ◆ 카메라가 꺼지거나 카메라에서 렌즈를 제거한 상태에서도 렌즈는 사전 설정된 초점 거리를 저장합니다.

- ◆ AF+MF에서 ON을 선택할 경우 초점 조절 버튼을 누르면 셔터 버튼을 반누름한 상태에서도 렌즈를 사전 설정된 초점 위치로 반환합니다.

사양

유형	XF500mmF5.6 R LM OIS WR
렌즈 구성	14 그룹의 21 구성(ED 렌즈 5매, Super ED 렌즈 2매)
초점 거리(35mm 형식과 동등)	f=500mm (762mm)
화각	3.3°
최대 조리개	f/5.6
최소 조리개	f/22
조리개 제어	
블레이드 수	9 (원형 조리개)
스탑 크기	1/3EV(13 스톱)
최소 초점 거리(초점면에서 측정)	2.75 m
최대 확대 비율	0.2 ×
외장 크기 : 직경 × 길이* (약)	ø104.5 × 255.5 mm
*렌즈 정면에서 렌즈 장착 플랜지까지의 거리	
중량* (약)	1335 g
*캡, 후드 및 삼각대 이음 고리발은 제외	
필터 크기	ø95 mm

① 개선 사항은 사양과 외양에 대한 발표되지 않은 변경 사항을 포함할 수 있습니다.

① 이 렌즈가 구성된 방법 때문에, 카메라에 표시된 "거리 표시"는 특정한 경우에 실제 초점 거리와 다를 수 있습니다. "거리 표시"는 참고용으로만 사용하십시오.

◆ 해당 렌즈는 리니어 모터(LM, Linear Motor)를 사용하여 고화질을 유지하면서도 빠르고 정확하게 자동 초점을 맞출 수 있습니다. 카메라가 꺼지거나 카메라 바디에서 렌즈가 분리되거나 재생 기능이 켜지면 리니어 모터의 자석이 분리되면서 약간의 진동과 소음이 발생할 수 있습니다. 이는 매우 정상적인 현상으로 화질이나 렌즈 성능에 부정적인 영향은 없습니다.

◆ 기계식 셔터의 진동으로 인해 발생하는 카메라 흔들림을 줄이려면 카메라 메뉴의 E-전면 커튼 셔터 또는 전자 셔터를 사용하도록 설정하십시오.

النوع	XF500mmF5.6 R LM OIS WR
تكوين العدسة	21 عناصر في 14 مجموعات (5 عنصر ED، 2 عنصر ED فائق)
طول بؤري (مساوي لصيغة 35 ملم)	500=f ملم (762 ملم)
زاوية الصورة	3,3°
أقصى فتحة	f/5,6
أدنى فتحة	f/22
تحكم الفتحة	9 (فتحة حاجب دائرية)
عدد الشفرات	EV 1/3 (13 وقفة)
مقاس الوقفة	2,75
أدنى مسافة للتركيز البؤري (يُقاس من المستوى البؤري)	0,2 ×
أقصى تكبير	
الأبعاد الخارجية: القطر × الطول * (تقريبًا)	104,5 × 255,5 ملم
* المسافة من مقدمة العدسة حتى حافة قاعدة تركيب العدسة	
الوزن* (تقريبًا)	1335 جم
* يتضمن أغطية وواقيات وقدم طوق الحامل ثلاثي الارجل	
مقياس المرشح	950 ملم

① قد تؤدي التحسينات إلى تغييرات غير معلنّة في المواصفات والمظهر.

① نظرًا لطبيعة تركيب هذه العدسة فإن "مؤشر المسافة" الذي يظهر بالكاميرا قد يختلف في بعض الحالات عن مسافة التركيز الفعلية. استخدم "مؤشر المسافة" كدليل إرشادي فقط.

◆ هذه العدسة تستخدم محركات خطية لضمان سرعة ودقة التركيز التلقائي مع الحفاظ على أعلى جودة للصورة. عند إطفاء الكاميرا، أو فصل العدسة عن جسم الكاميرا، أو تشغيل ميزة العرض، قد يكون هناك صوت مسموع والاهتزاز حتى طفيف بسبب فك ارتباط مغناطيسات الموتور الخفي. هذا طبيعي جدًا ولن يؤثر سلبيًا على جودة الصورة أو أداء العدسة.

◆ لتقليل التشويش الناتج عن اهتزاز الغالق الميكانيكي، قم بتمكين غالق الستارة الأمامية أو غالق إلكتروني في قوائم الكاميرا.

PRESET (تحديد التركيز البؤري مسبقًا)

① إنشاء وظيفة تحديد التركيز البؤري مسبقًا

لحفظ وضع التركيز البؤري الحالي عند العدسة كنقطة تركيز بؤري مسبق، اضغط على زر تحديد التركيز البؤري مسبقًا (c).

يمكن حفظ مسافة التركيز البؤري باستخدام محدّد التركيز (b) في أي وضع.

② استرجاع وظيفة تحديد التركيز البؤري مسبقًا

1 قم بتمرير محدّد التركيز (b) إلى PRESET.

2 اضغط على أي زر من أزرار التحكم بالتركيز البؤري (a) لاستعادة وضع التركيز البؤري المحدّد مسبقًا.

يتم عرض الحالة على شاشة LCD الخاصة بالكاميرا.

• تم حفظ التركيز المسبق (أخضر)

• تم استرجاع التركيز المسبق (أخضر)

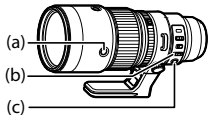
• خطأ في حفظ/تحميل التركيز المسبق (يوميض بالأحمر)



ستقوم العدسة بتخزين مسافة التركيز البؤري المحدّد مسبقًا حتى عندما تكون الكاميرا مطفأة أو عند إزالة العدسة من الكاميرا.

إذا تم تحديد ON (تشغيل) لـ AF+MF، يؤدي ضغط أي زر من أزرار التحكم بالتركيز البؤري إلى إعادة العدسة إلى وضع التركيز البؤري المحدّد مسبقًا حتى أثناء الضغط على زر الغالق حتى المنتصف.

أزرار التحكم بالتركيز البؤري ومحدد التركيز البؤري وزر تحديد التركيز البؤري مسبقًا



وضع قفل AF (قفل التركيز البؤري)

1 قم بتمرير محدد التركيز (b) إلى AF-L.

2 قم بالضغط على أي زر من أزرار التحكم بالتركيز البؤري (a) لتثبيت التركيز البؤري في الوضع الحالي.

كما يمكن تثبيت التركيز البؤري باستخدام عناصر التحكم بالكاميرا.

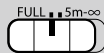
التركيز البؤري التلقائي (AF-ON)

1 قم بتمرير محدد التركيز (b) إلى AF.

2 من الآن فصاعدًا، ستقوم أزرار التحكم بالتركيز البؤري (a) بتنفيذ نفس الوظيفة التي ينفذها زر AF-ON الخاص بالكاميرا.

محدد نطاق التركيز

اختر نطاق التركيز للتركيز البؤري التلقائي.



- **FULL**: قم بالتركيز على الأهداف على أي مسافة.
- **5m-∞**: قم بالتركيز على الأهداف على بُعد 5 أمتار أو أكثر. يتم التركيز بسرعة أكبر عند تحديد **FULL** (كامل).

ثبات الصورة البصري (OIS)

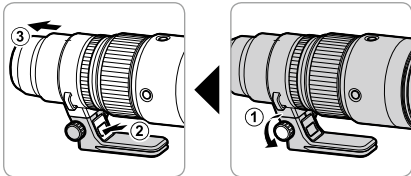
لاستخدام ثبات الصورة البصري، حرك مفتاح O.I.S. (ثبات الصورة البصري) إلى الوضع **ON** (التشغيل).



نظرًا لأن ميزة تثبيت الصورة تكون فعالة أيضًا في تقليل التشويش الناتج عن حركة الغالق الميكانيكي، فإننا نوصيك بتمكين ثبات الصورة البصري حتى في حالة استخدام الحامل ثلاثي الأرجل.

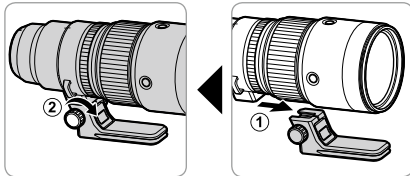
إزالة قدم طوق الحامل ثلاثي الأرجل

فك مقبض قفل طوق الحامل ثلاثي الأرجل (1) واستمر في الضغط على رافعة تحرير طوق الحامل ثلاثي الأرجل (2) أثناء العمل على إخراج قدم طوق الحامل ثلاثي الأرجل من العدسة (3).



تركيب قدم طوق الحامل ثلاثي الأرجل

أدخل حلقة طوق الحامل ثلاثي الأرجل بالكامل في قدم طوق الحامل ثلاثي الأرجل (1). أحكم ربط مقبض قفل طوق الحامل ثلاثي الأرجل (2) لتثبيته في مكانه.



① لا يمكن تثبيت القدم بإحكام في حال توجيهها على نحو غير صحيح. لذا، عليك بتوجيه القدم على النحو المبين في الرسم التوضيحي.

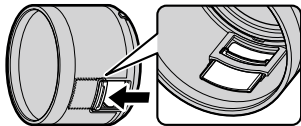
طوق الحامل ثلاثي الأرجل

لتدوير الكاميرا من أجل التقاط الصور في الاتجاه "الطولي" (الرأسي) أو "العرضي" (الأفقي)، عليك بفك مقبض قفل حلقة طوق الحامل ثلاثي الأرجل.

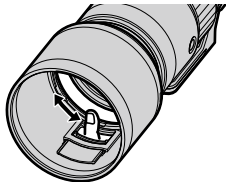
① أحكم ربط مقبض قفل حلقة طوق الحامل ثلاثي الأرجل لمنع الكاميرا من الدوران على نحو غير متوقع.

مرشح الاستقطاب

للوصول إلى مرشح الاستقطاب، افتح غطاء منفذ الوصول إلى المرشح.



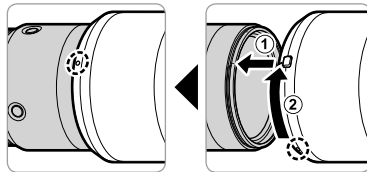
يمكن تدوير المرشح عن طريق إدخال إصبع عبر منفذ الفتحة.



① لاحظ أن غطاء المنفذ قد يتحرك ويتسبب في حشر إصبعك.

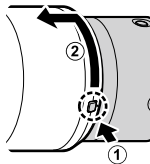
تركيب الواقية

تقلل واقيات العدسة عند تركيبها من الوهج وتحمي عنصر العدسة الأمامي.



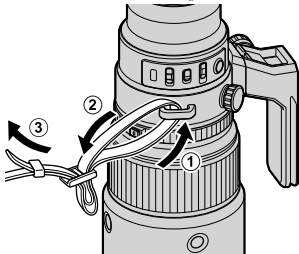
إزالة الواقية

لإزالة الواقية، اضغط مع الاستمرار على تحرير قفل الواقية أثناء تدوير الواقية عكس عقارب الساعة.



تركيب حزام الكتف

مرر الشريط من خلال ثقب الشريط كما هو موضح.



① لتجنب سقوط العدسة، تأكد من أن الشريط مثبت بشكل صحيح.

② استخدم حزام العدسة، وليس حزام الكاميرا، عند حمل الكاميرا أثناء تركيب العدسة فيها.

الإكسسوارات المرفقة

- غطاء العدسة الأمامي
- غطاء العدسة الخلفي
- حزام الكتف
- واقية العدسة
- حقيبة العدسة
- حلقة تثبيت القوائم ثلاثي

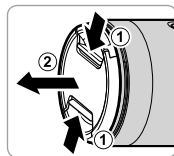
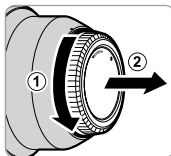
تركيب العدسة

راجع دليل الكاميرا للحصول على معلومات حول تركيب وإزالة العدسات.

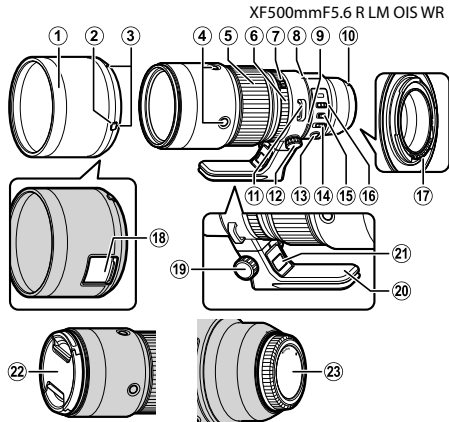
① يُستخدم هذا المنتج مع قاعدة التركيب FUJIFILM X حصريًا. هذا المنتج غير متوافق مع قواعد التركيب X أو G الخاصة بكاميرات السينما.

إزالة الغطاء

أزل الغطاء كما هو موضح.



- ① واقية العدسة
- ② تحرير قفل الواقية
- ③ علامات التركيب
- ④ زر التحكّم بالتركيز البؤري (×4)
- ⑤ حلقة التركيز
- ⑥ حلقة الفتحة
- ⑦ تحرير قفل حلقة الفتحة
- ⑧ مؤشر التوجيه (على العدسة)
- ⑨ مؤشر طوق الحامل ثلاثي الأرجل المرجعي (على الطوق)
- ⑩ علامات التركيب (الطول البؤري)
- ⑪ ثقب شريط التعليق
- ⑫ مقبض قفل حلقة طوق الحامل ثلاثي الأرجل
- ⑬ زر تحديد التركيز البؤري مسبقاً
- ⑭ محدد التركيز البؤري
- ⑮ مفتاح O.I.S. (ثبات الصورة البصري)
- ⑯ محدد نطاق التركيز
- ⑰ أطراف توصيل إشارة للعدسة
- ⑱ منفذ الوصول إلى المرشح
- ⑲ مقبض قفل طوق الحامل ثلاثي الأرجل
- ⑳ قدم طوق الحامل ثلاثي الأرجل
- ㉑ رافعة تحرير طوق الحامل ثلاثي الأرجل
- ㉒ غطاء العدسة الأمامي
- ㉓ غطاء العدسة الخلفي



① تشمل قاعدة العدسة حلقة مطاطية لضمان أن تظل العدسة مقاومة للغبار والماء. يمكن استبدال الحلقة مقابل رسوم في أي مركز خدمة Fujifilm.

قبل استخدام هذا المنتج

قد لا تؤدي العدسة كالمتوقع وقد لا تتاح بعض المزايا مع العدسات القديمة أو البرامج الثابتة للكاميرا. احرص على تحديث العدسة أو الكاميرا إلى أحدث إصدار. تتوفر معلومات عن أحدث إصدار للمشاهدة وللحديث من الموقع التالي:

<https://fujifilm-x.com/support/download/firmware/>

إذا كنت غير متصلاً بأحد أجهزة الحاسب، فإنه يمكنك الحصول على الدعم من الموزع المحلي الخاص بك والذي ستجده مذكوراً في نشرة "FUJIFILM Worldwide Network" (شبكة FUJIFILM العالمية) المرفقة مع الكاميرا.

العناية بالمنتج

- في حالة استخدام واقية عدسة، لا تلتقط أو تمسك الكاميرا باستخدام الواقية فقط.
- حافظ على نظافة أطراف توصيل إشارة العدسة.
- استخدم منفخ هواء للتخلص من الأتربة والنسالة من على أسطح العدسة أو الفلتر. للتخلص من البقع وبصمات الأصابع، أضف مقداراً قليلاً من منظف العدسة إلى قطعة قماش قطنية ناعمة ونظيفة أو إلى منديل تنظيف عدسة ونظف العدسة من المركز

- نحو الخارج في حركة دائرية، مع الانتباه لعدم ترك لطخات أو لمس الزجاج بأصابعك.
- لا تستخدم أبداً مذيب عضوي مثل مخفف الدهان أو البنزين بغرض تنظيف العدسة.
- استخدم الغطاء الأمامي والخلفي في حالة عدم استخدام العدسة.
- احتفظ بالعدسة والفلتر في أماكن باردة وجافة لمنع التعفن والصدأ. لا تخزنهما في ضوء الشمس المباشر أو مع نافتا أو كرات كافور العثة.
- حافظ على العدسة جافة. قد يتسبب الصدا في وقوع تلف لا يمكن إصلاحه. امسح قطرات المطر والماء.
- قد يتسبب ترك العدسة في مناطق حارة للغاية في تلفها أو تشوهها.
- لاحظ أنه على حسب أوضاع الكاميرا والحامل ثلاثي الأرجل، قد تحك اليد التي تمسك الكاميرا بالحامل ثلاثي الأرجل أو قدم طوق الحامل ثلاثي الأرجل عند تدوير الكاميرا.



في الاتحاد الأوروبي والنرويج وأيسلندا ولختنشتاين: يشير هذا الرمز الموجود على المنتج، أو في كتيب المستخدم أو في الضمان، و/أو على العبوة إلى أنه يجب عدم التعامل مع هذا المنتج كمخلفات منزلية. يجب التوجه به إلى نقطة تجميع مناسبة خاصة بإعادة تدوير الأدوات الإلكترونية والكهربية.

بالتأكد من التخلص الصحيح من هذا المنتج، ستساعد على تجنب العواقب السلبية المتوقعة الضارة بالبيئة وصحة الإنسان، والتي قد تكون نتيجة التخلص من المنتج بشكل غير مناسب.

سيساعد تدوير المواد الخام على الحفاظ وتوفير الموارد الطبيعية. لمزيد من المعلومات حول تدوير هذا المنتج، برجاء الاتصال بالمكتب المحلي الخاص بك أو خدمة التخلص من المخلفات المنزلية أو المتجر الذي اشترت منه المنتج.

في الدول خارج الاتحاد الأوروبي والنرويج وأيسلندا ولختنشتاين: إذا كنت تريد التخلص من هذا المنتج، فما في ذلك البطاريات أو المكثفات، برجاء الاتصال بالجهات المحلية واسأل عن الطريقة الصحيحة.

تحذير ⚠	
لا تضعها على أسطح غير مستقرة. فقد يسقط المنتج مسبباً الإصابة.	⊘
لا تنظر إلى الشمس عبر معينات المنظر الخاصة بالعدسة أو الكاميرا. عدم اتباع هذه التعليمات قد يتسبب في فقدان حاسة الإبصار بشكل نهائي.	⊘
تنبيه ⚠	
لا تخزن أو تستخدم في المناطق المعرضة للمهزار أو الدخان أو المناطق شديدة الرطوبة أو الملوثة بالأتربة. عدم اتباع هذا التحذير قد يتسبب في نشوب حريق أو صدمة كهربية.	⊘
لا تتركها في ضوء الشمس المباشر أو في المناطق المعرضة لدرجات الحرارة شديدة الارتفاع كسمارة مغلقة في يوم مشمس. عدم اتباع هذا التحذير قد يتسبب في نشوب حريق.	⊘
تحفظ بعيداً عن متناول الأطفال. قد يتسبب هذا المنتج في إصابة الأطفال بالأذى إذا ترك في متناولهم.	⚠
لا تمسك به بيديك مغلقة. عدم اتباع هذا التحذير قد يتسبب في حدوث صدمة كهربية.	⊘
اجعل الشمس خارج الإطار عند تصوير الأهداف ذات الإضاءة الخلفية. إذا كانت الشمس داخل أو على مقربة من الإطار فقد يتسبب تركيز ضوءها في الكاميرا في نشوب حريق أو الإصابة بحروق.	⚠
عندما لا يكون المنتج قيد الاستخدام، استبدل غطاء العدسة وخزنه بعيداً عن ضوء الشمس المباشر. فقد يتسبب تركيز ضوء الشمس بواسطة العدسة في نشوب حريق أو الإصابة بحروق.	⚠

تنبيه ⚠	
لا تحمل الكاميرا أو العدسة إذا كانوا مشغولين على حامل ثلاثي القوائم. فقد يسقط المنتج أو يصطدم بأشياء أخرى مسبباً الإصابة.	⊘
تجنب تدوير الكاميرا بسرعة أثناء الإمساك بالقبضة. يمكن أن تضرب يدك الحامل ثلاثي الأرجل أو قدم طوق الحامل ثلاثي الأرجل مما يسبب إصابة.	⊘
قبل التعامل مع الكاميرا، أحكم ربط مقبض قفل حلقة طوق الحامل ثلاثي الأرجل أو فكك حسب ما إذا كانت الكاميرا ستستخدم في اتجاه ثابت أو دوار.	⚠
إذا كان المقبض مربوطاً بشكل جزئي فقط، قد تتحرك الكاميرا بشكل غير متوقع، مما يسبب إصابة.	

يتم استخدام الرموز الموضحة بالأسفل للإشارة إلى طبيعة التعليمات التي يجب مراعاتها.

تشير الرموز المثلثة أن هذه المعلومات تتطلب انتباهك ("هامة").	
تشير الرموز الدائرية التي يتوسطها خط مائل أن الفعل المشار إليه ممنوع ("ممنوع").	
تشير الدوائر المصمتة التي تتوسطها علامة تعجب إلى فعل يجب القيام به ("مطلوب").	

تحذير	
لا تغمرها بالماء أو تعرضها له، عدم اتباع هذا التحذير قد يتسبب في نشوب حريق أو صدمة كهربية.	
لا تفككه، عدم اتباع هذا التحذير قد يتسبب في نشوب حريق أو صدمة كهربية بسبب حدوث خلل بالمنتج.	
في حالة كسر الغطاء الخارجي نتيجة لسقوط أو لحادث أخ، لا تلمس الأجزاء الداخلية المكشوفة، عدم اتباع هذا التحذير قد يتسبب في التعرض لصدمة كهربية أو إصابة نتيجة للمس الأجزاء المتحطمة. انزع بطارية الكاميرا فوراً، مع الانتباه لتفادي التعرض للإصابة أو لصدمة كهربية، وتوجه بالمنتج إلى نقطة الشراء للاستشارة.	

أحرص على قراءة هذه التعليمات قبل الاستعمال

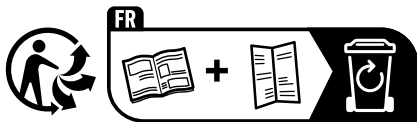
تعليمات السلامة

- شكراً لشراؤك هذا المنتج. للفحص الداخلي والصيانة والإصلاح يرجى الاتصال ببائع FUJIFILM الخاص بك.
- تأكد من استعمالك للعدسة بالشكل الصحيح. اقرأ تعليمات السلامة هذه ودليل المالك الخاص بالكاميرا قبل الاستعمال.
- بعد الانتهاء من قراءة تعليمات السلامة، احتفظ بها في مكان آمن.

حول الرموز

يتم استخدام الرموز الموضحة بالأسفل في هذا المستند لتشير إلى خطورة الإصابة أو التلف الذي قد ينتج في حال تجاهل المعلومات التي يشير إليها الرمز ونتج عن ذلك استعمال المنتج بشكل غير صحيح.

يدل هذا الرمز على احتمال التعرض للوفاة أو الإصابة الجرحية في حال تجاهل المعلومات.	تحذير
يدل هذا الرمز على احتمال التعرض للإصابة الشخصية أو وقوع تلفيات عينية في حال تجاهل المعلومات.	تنبيه



FR

**Cet appareil
et ses accessoires
se recyclent**

À DÉPOSER
EN MAGASIN



ou

À DÉPOSER
EN DÉCHÈTERIE



Points de collecte sur www.quefairedemesdechets.fr

富士フイルム株式会社

〒 107-0052 東京都港区赤坂 9 丁目 7 番 3 号

FUJIFILM Corporation

7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO

107-0052, JAPAN